

平成25年度 第2回高石市子ども・子育て会議次第

日時 平成26年3月19日（水）  
午前9時30分から  
場所 高石市役所別館3階 会議室1

1. 開 会

2. 会長挨拶

3. 案 件

(1) 高石市子ども・子育て支援に関するニーズ調査結果の概要について

(2) その他

【配布資料】

資料1 高石市子ども・子育て支援に関するニーズ調査結果の概要

---

高石市子ども・子育て支援に関する  
ニーズ調査結果の概要

---

# 目 次

1	子どもと家族の状況	2
2	母親、父親の就労状況と就労意向	7
	(1) 母親、父親の就労状況	7
	(2) 母親、父親の就労意向	9
3	仕事と子育ての両立支援	11
	(1) 1日当たりの子どもと過ごす時間	11
	(2) 1日当たりの家事時間	12
	(3) 仕事と子育ての両立支援	13
4	幼稚園や保育所などの定期的な利用状況と利用意向	14
	(1) 平日の幼稚園や保育所などの定期的な利用状況	14
	(2) 今後の幼稚園・保育所などの施設やサービスの利用意向	16
	(3) 病児・病後児保育の利用意向	19
	(4) 一時預かり等の利用状況と利用意向	22
	(5) 地域子育て支援拠点事業の利用状況と利用意向	26
	(6) 放課後児童クラブ（あおぞら児童会）の利用状況と利用意向	28
5	子どもの育ちをめぐる環境について	33
	(1) 子育てについて	33

# I 調査の概要

## ■調査対象者及び調査方法等

項目	就学前子ども保護者調査	小学生保護者調査
調査対象者	市内在住の就学前の子どものいるすべての世帯（保護者回答）	市内在住の小学生のいる世帯（保護者回答）で、各小学校の各学年1クラスを対象
調査方法	郵送により配布・回収	小学校を通じて配布・回収
調査期間	平成25年12月13日（金）～平成25年12月25日（水）を基本とし、1月下旬まで回収	学校を通しては、平成25年12月13日（金）～平成25年12月20日（金）を基本とし、1月下旬まで回収
配布・回収数 回収率	配布数：2,498件 回収数：912件 有効回収数：912件 有効回収率：36.5%	配布数：1,320件 回収数：1,121件 有効回収数：1,107件 有効回収率：83.9%

### 《調査結果の表記に関する留意点》

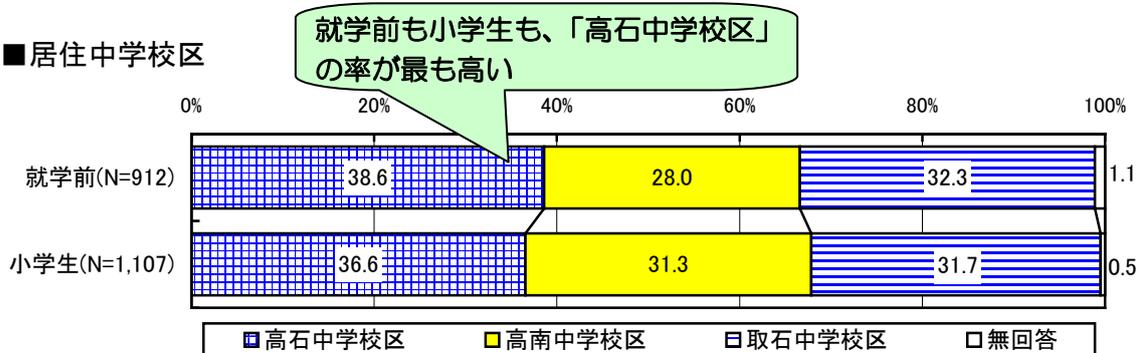
- ① 図表中のNとは、質問に対する無回答を含む回答者総数のことです。
- ② 集計は、小数点第2位を四捨五入しています。したがって、数値の合計が100.0%前後になる場合があります。
- ③ 回答の比率（%）は、該当質問の回答者数を基数として算出しています。したがって、複数回答の場合はすべての比率を合計すると100.0%を超えることがあります。
- ④ ある質問の「特定の回答」を選んだ人のみが答える質問は「限定質問」であり、その場合の回答者数は特定の回答者数となります。
- ⑤ 就学前子ども保護者調査の結果を「就学前」と表し、小学生保護者調査の結果を「小学生」としています。
- ⑥ クロス集計のグラフは、表側項目が無回答の場合は省略しています。
- ⑦ 前回調査とあるのは、平成21年2月に実施した「次世代育成支援に関するニーズ調査」のことです。
- ⑧ 選択肢は「 」で表していますが、2つ以上を合わせた場合、【 】で表しています。

## Ⅱ 調査結果の概要

### 1 子どもと家族の状況

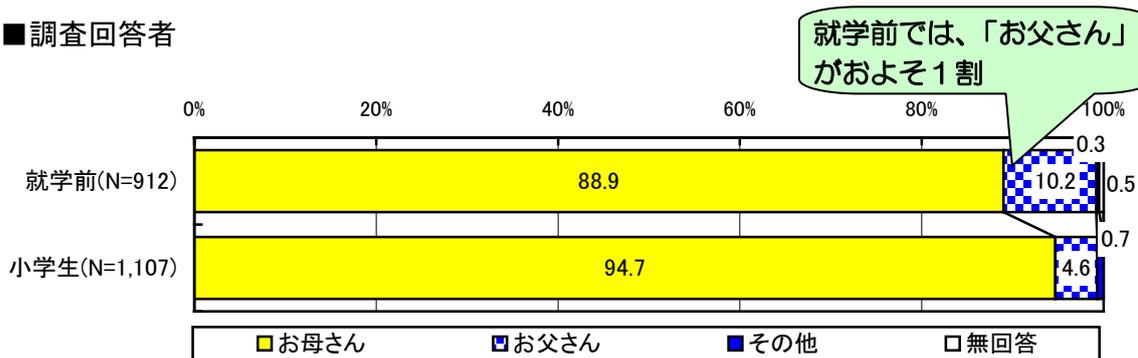
#### ① 居住中学校区

##### ■ 居住中学校区



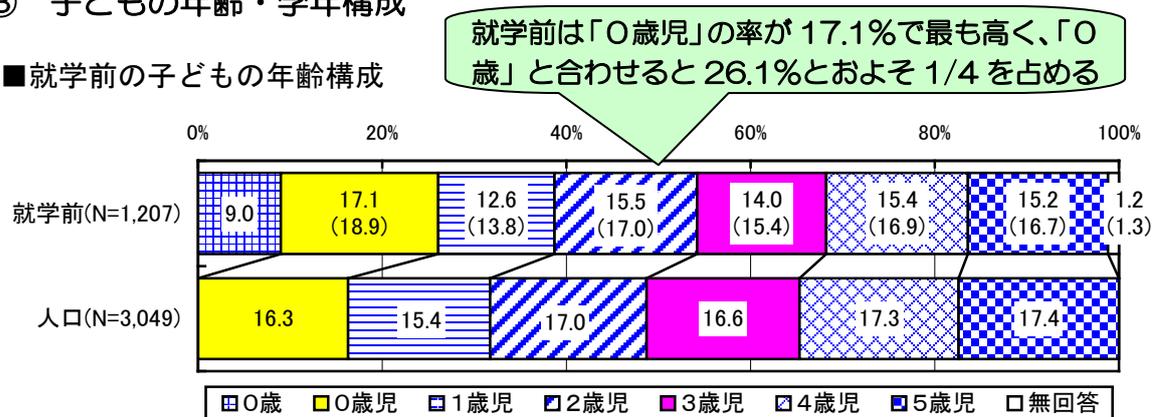
#### ② 調査回答者

##### ■ 調査回答者



#### ③ 子どもの年齢・学年構成

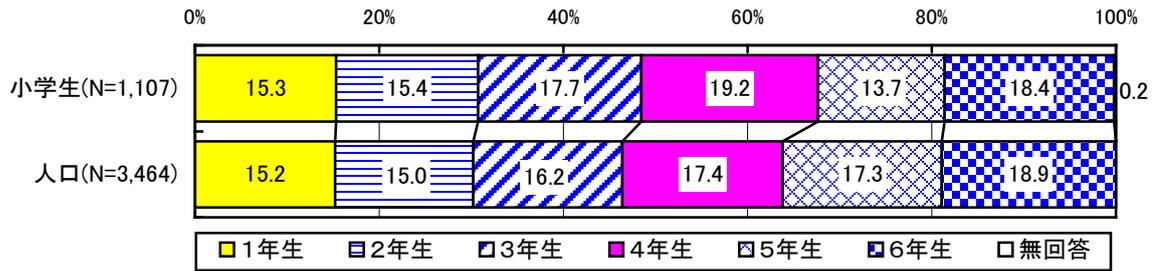
##### ■ 就学前の子どもの年齢構成



注) 平成25年4月以降誕生の子どもは「0歳」とし、人口構成との比較では除外しています。就学前の( )内の比率は「0歳」を除いた数値

平成25年4月1日現在の住民基本台帳人口(外国人を含む)による年齢構成との比較では、調査回答のほうが「0歳児」の率が上回り、「2歳児」が同率で、それ以外ではそれぞれ0.4~1.6ポイント下回る

■小学生の学年構成

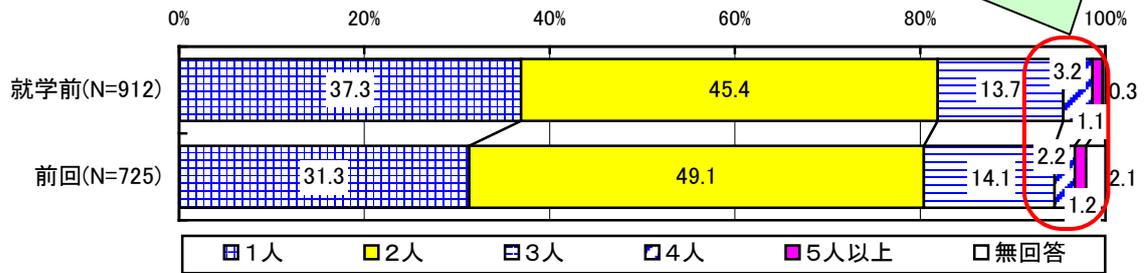


平成 25 年 4 月 1 日現在の住基人口（外国人を含む）による年齢構成（学年としている）との比較では、調査回答のほうが「4年生」をはじめ「3年生」の率が上回り、「5年生」が低く、「1年生」が同程度、「2年生」「6年生」は大差なし

④ 子どもの人数（就学前調査のみ）

■子どもの人数／前回調査との比較

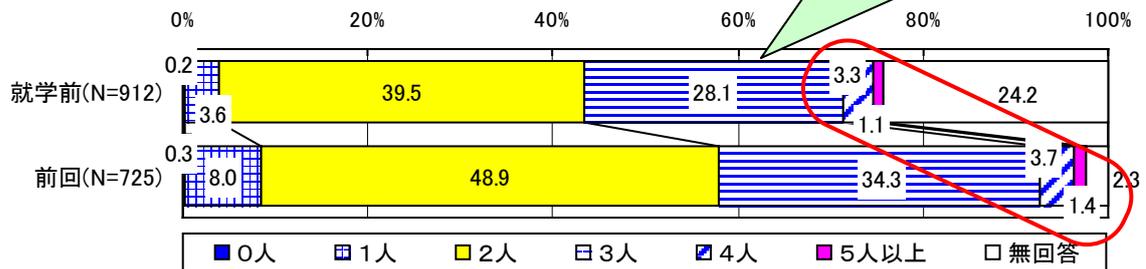
就学前は0歳及び0歳児の構成比が高いことから、「1人」が増加したものの、【4人以上】は4.3%で、0.9ポイント上昇



⑤ 希望の子どもの人数（就学前調査のみ）

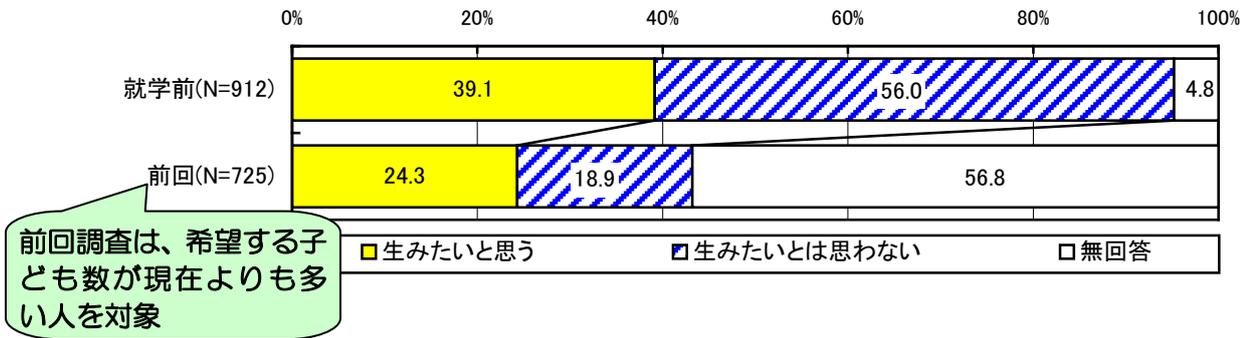
■希望の子どもの人数／前回調査との比較

無回答が多いため、どの年齢層も前回調査より低い

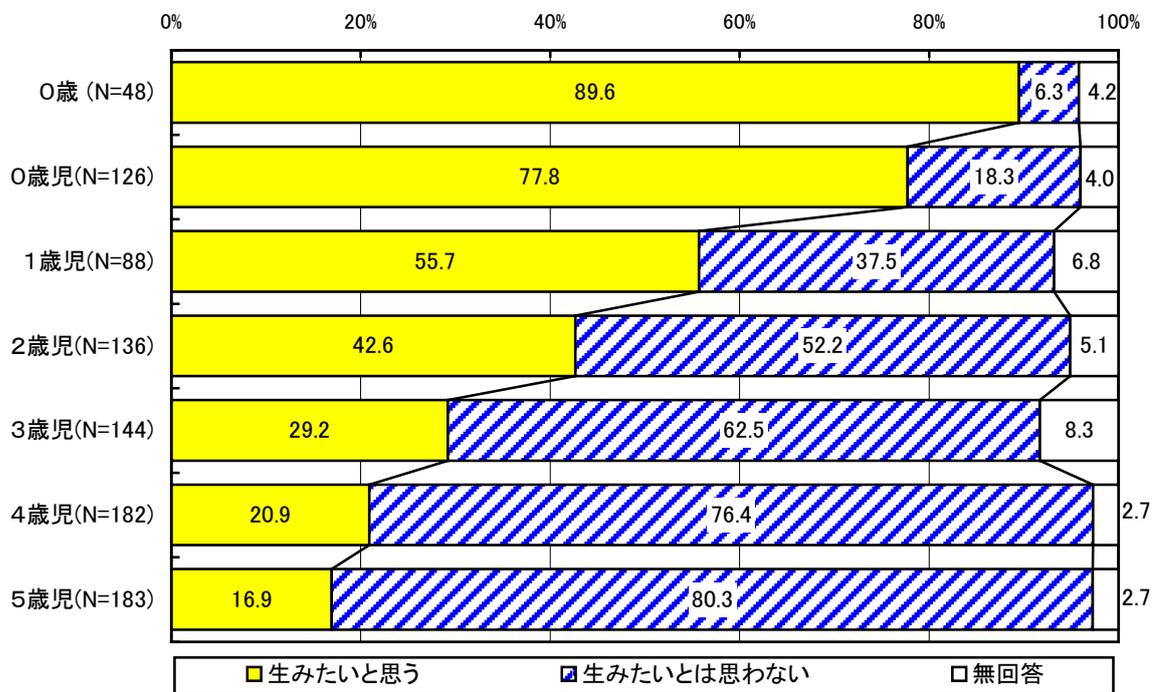


⑥ もう1人以上の子どもをみたいかどうか（就学前調査のみ）

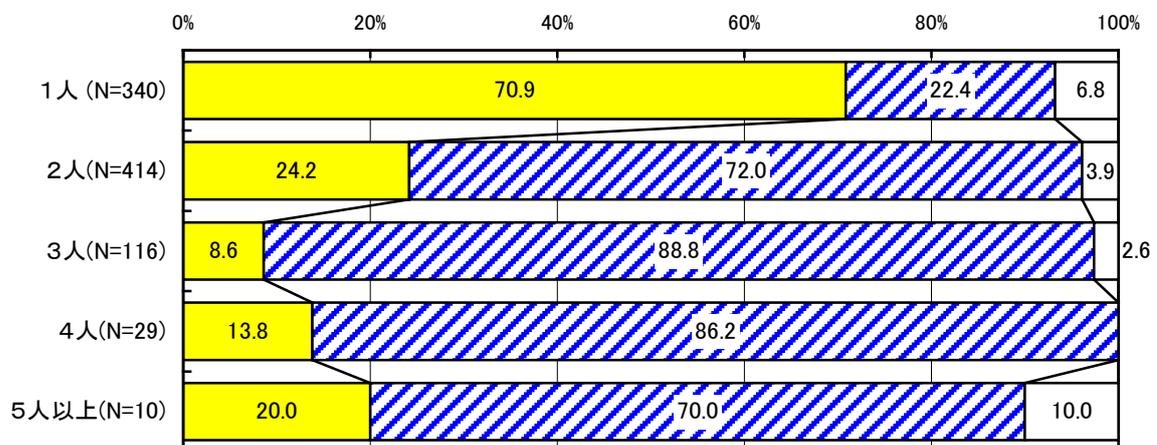
■もう1人以上の子どもをみたいかどうか／前回調査との比較



■就学前の一番上の子どもの年齢別 もう1人以上の子どもをみたいかどうか

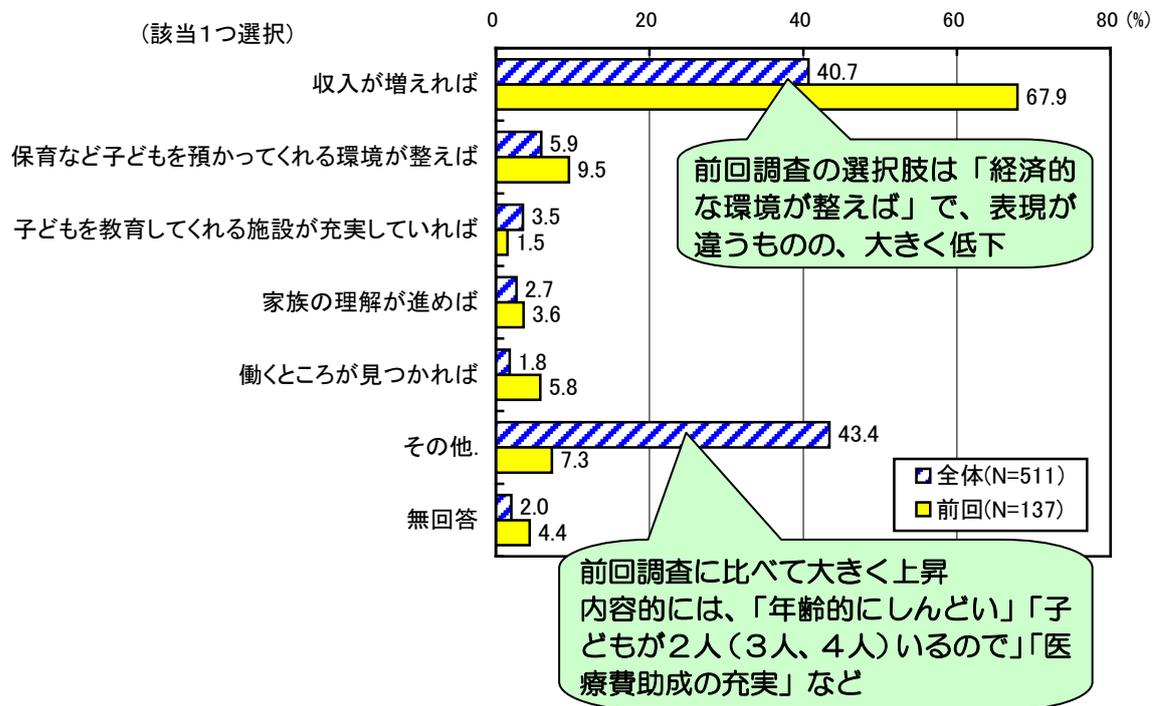


■子どもの人数別 もう1人以上の子どもをみたいかどうか



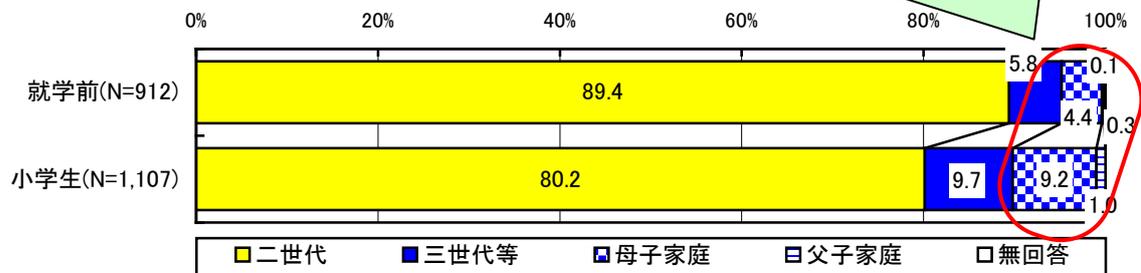
⑦ もう1人以上の子どもを生またいと思う環境（就学前調査のみ）

■もう1人以上の子どもを生またいと思う環境／前回調査との比較



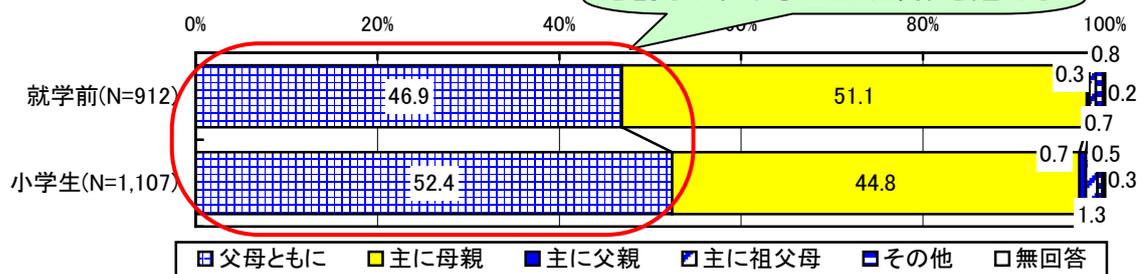
⑧ 世帯類型

■同居家族による世帯類型

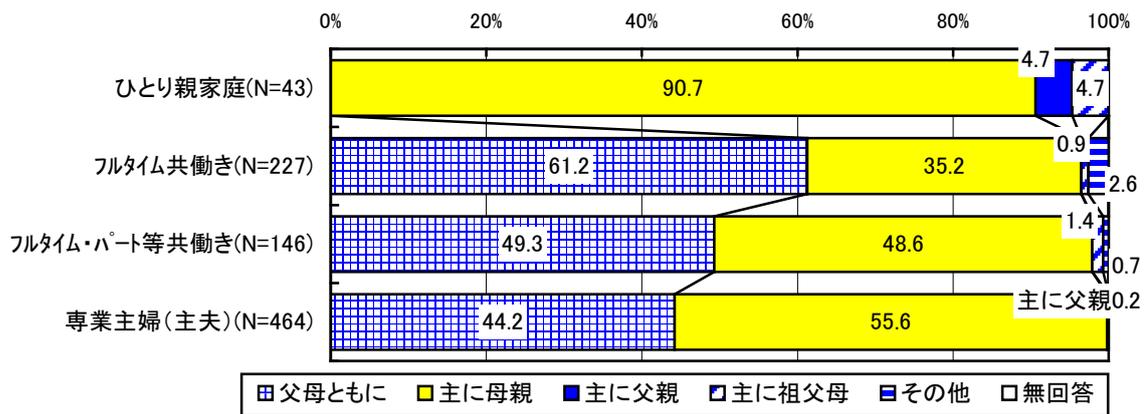


⑨ 子育て(教育を含む)を主にしている人

■子育て(教育を含む)を主にしている人

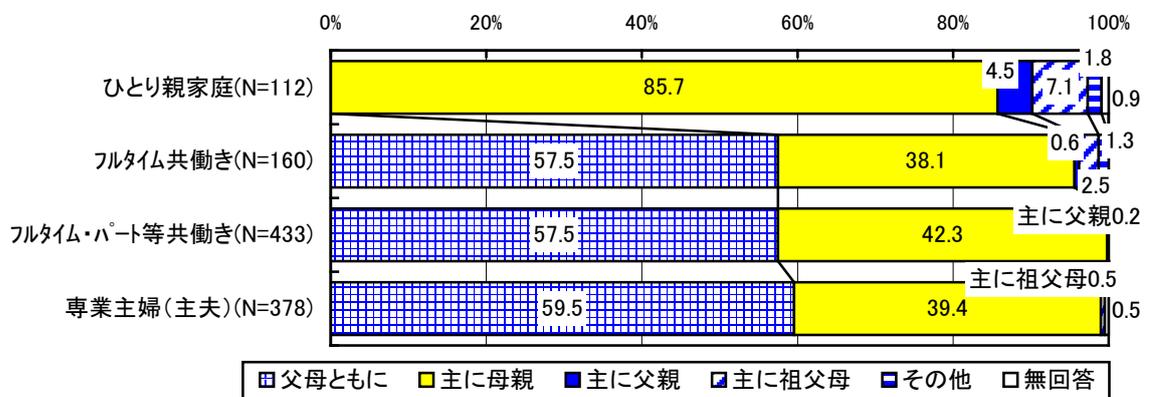


■就学前の親の就労状況による家庭類型別 子育て（教育を含む）を主にしている人



注)「パート等共働き」「共に未就労」は、それぞれ1件、2件と少なく、グラフ化は省略

■小学生の親の就労状況による家庭類型別 子育て（教育を含む）を主にしている人



注)「パート等共働き」「共に未就労」は、それぞれ3件と少なく省略

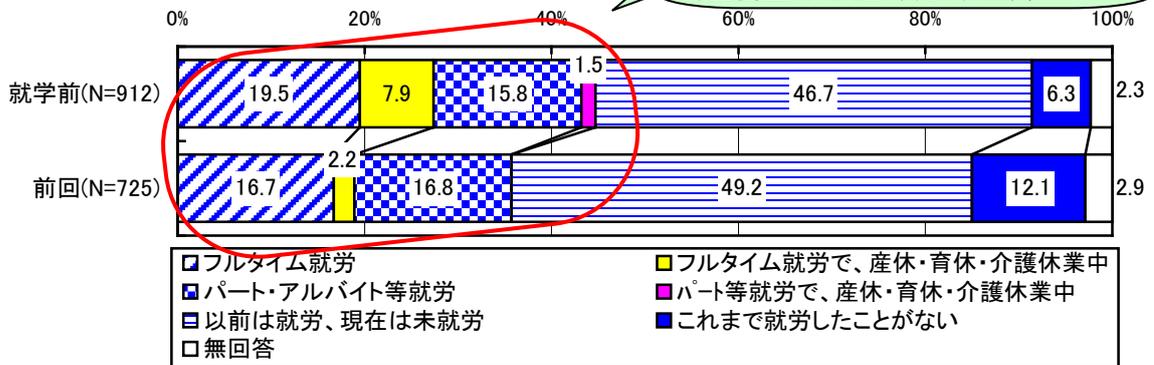
## 2 母親、父親の就労状況と就労意向

### (1) 母親、父親の就労状況

#### ① 母親、父親の就労状況

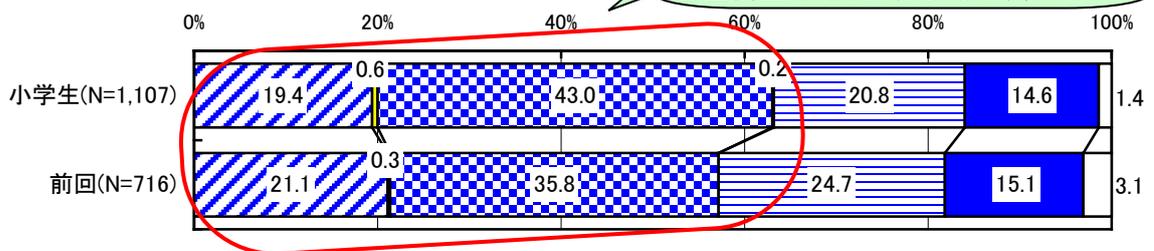
■就学前の母親の就労状況／前回調査との比較

就学前の母親の就労率は44.7%で、  
前回調査の35.7%より上昇

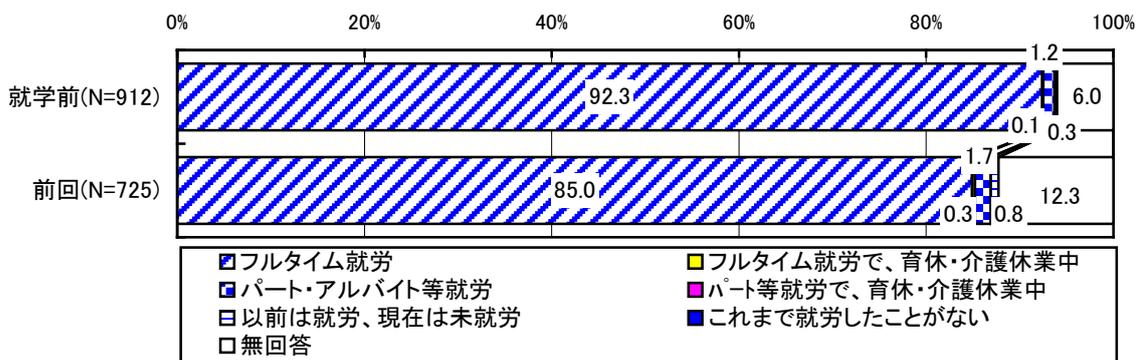


■小学生の母親の就労状況／前回調査との比較

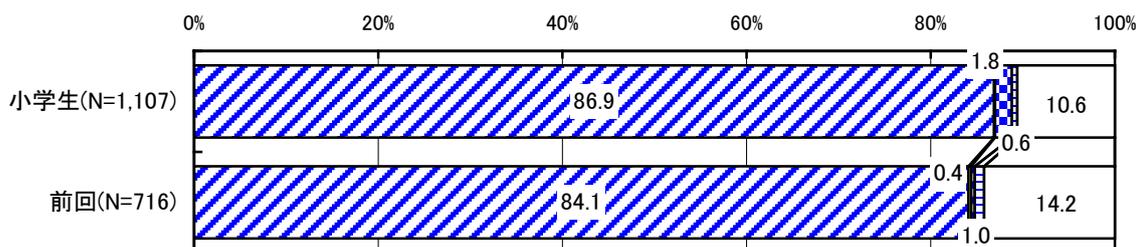
小学生の母親の就労率は63.2%で、  
前回調査の57.2%より上昇



■就学前の父親の就労状況／前回調査との比較

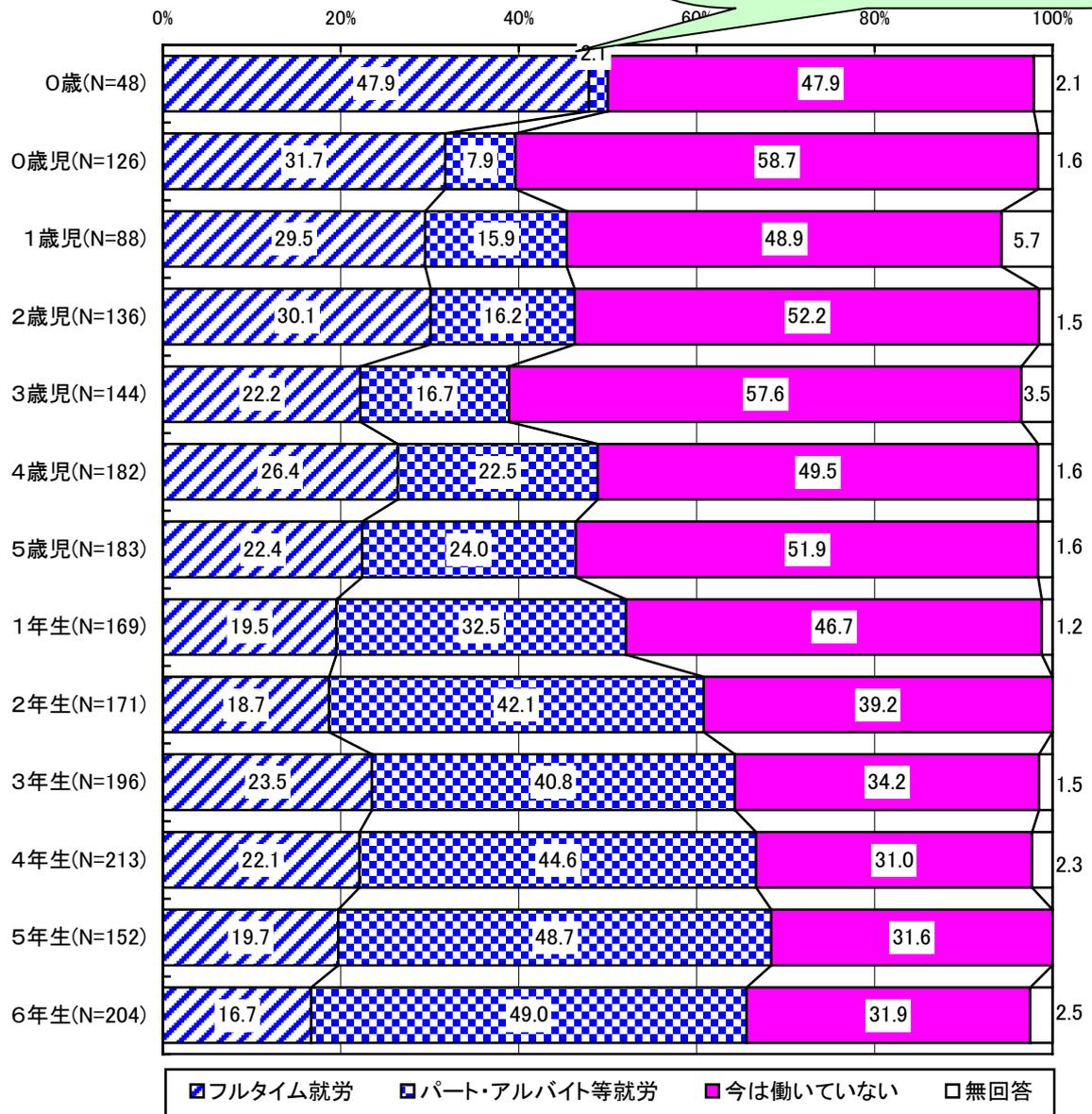


■小学生の父親の就労状況／前回調査との比較



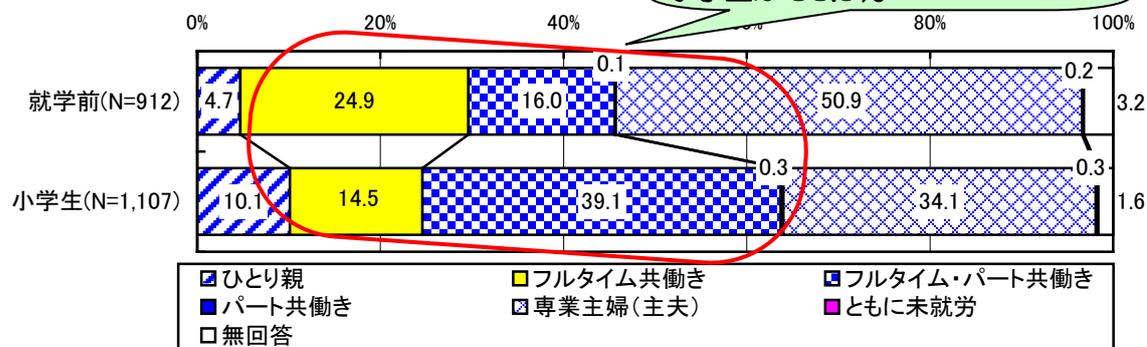
■一番上の子どもの年齢・学年別 母親の就労状況

年齢や学年により、母親の就労率は増減があるものの、0歳を除きおおむね年齢が上がるにしたがい就労率は上昇。ただし、フルタイム就労率は逆に低下傾向



■母親と父親の就労状況による家庭類型

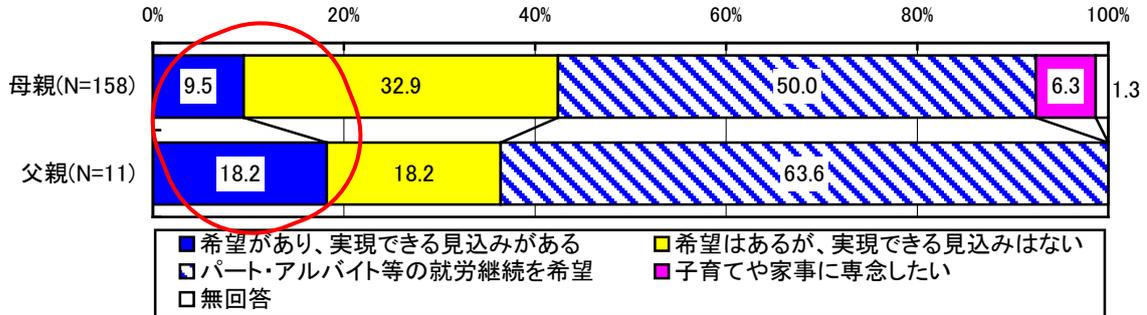
共働き家庭率は、就学前が41.0%、小学生が53.9%



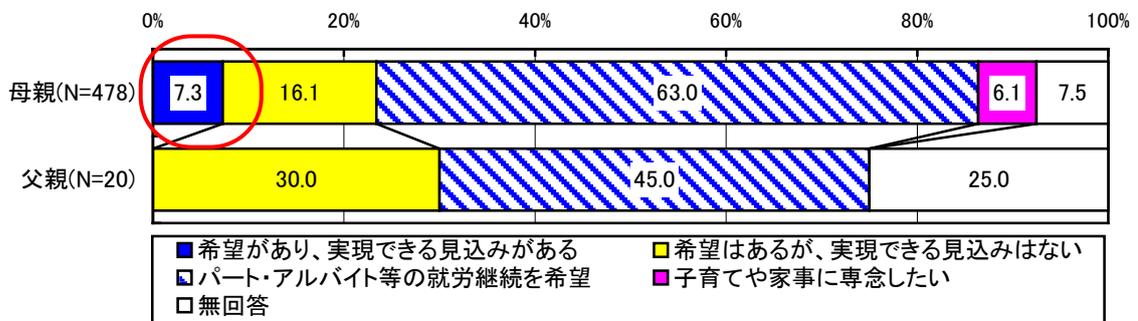
## (2) 母親、父親の就労意向

### ① パート・アルバイト等就労者のフルタイムへの転換希望

#### ■就学前のパート・アルバイト等就労者のフルタイムへの転換希望

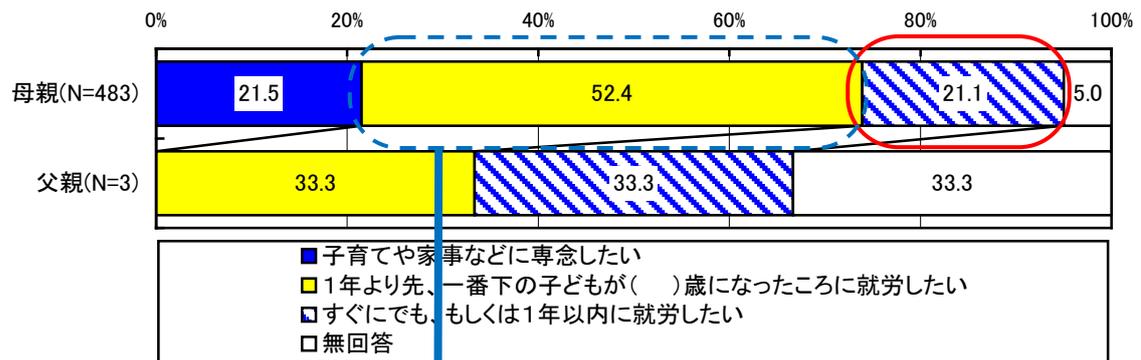


#### ■小学生のパート・アルバイト等就労者のフルタイムへの転換希望

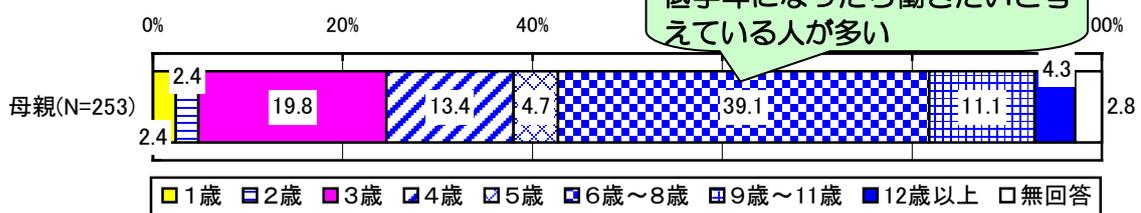


### ② 未就労者の就労意向

#### ■就学前の未就労者の就労意向

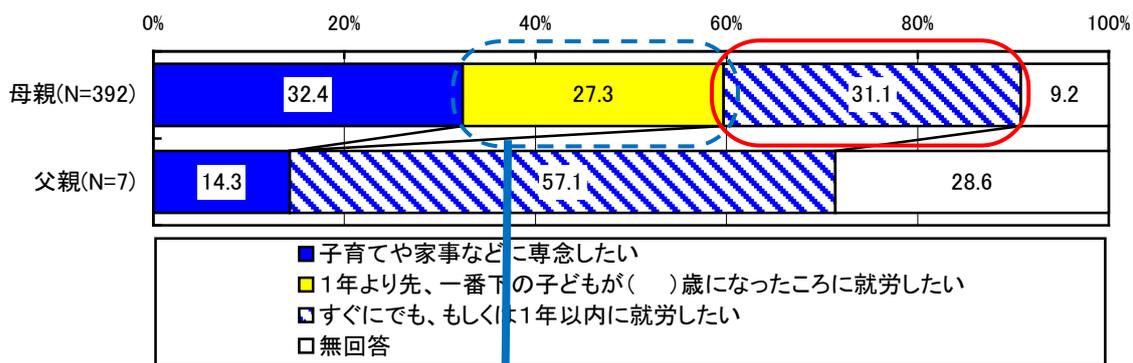


#### ■就労を希望する場合の一番下の子どもの年齢

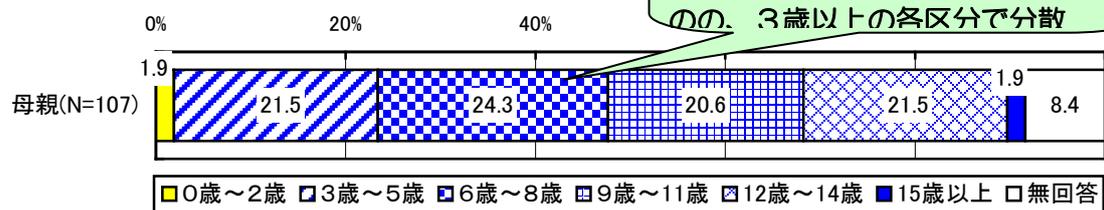


注) 父親は1件で、年齢は無回答

■小学生の未就労者の就労意向



■就労を希望する場合の一番下の子どもの年齢



注) 父親は該当なし

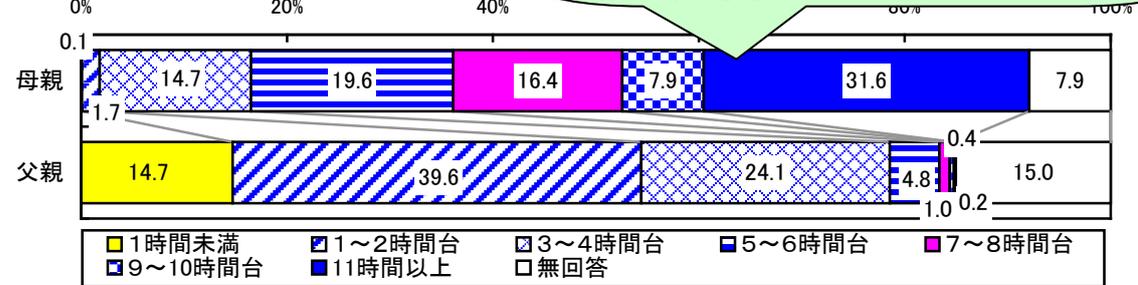
### 3 仕事と子育ての両立支援

#### (1) 1日当たりの子どもと過ごす時間

##### ① 就学前の子どもと一緒に過ごす時間

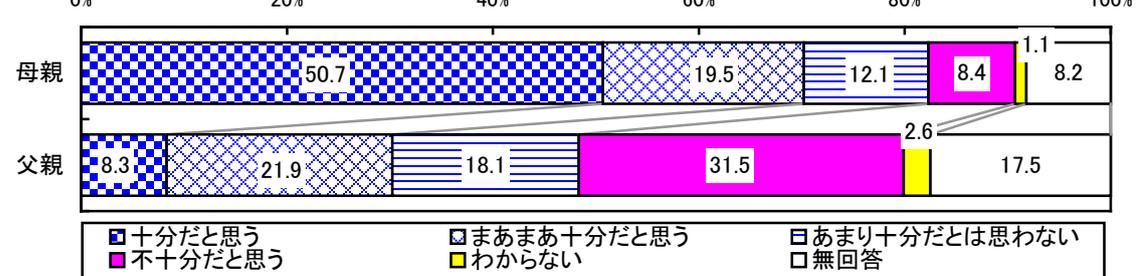
###### ■平日に子どもと一緒に過ごす時間

(全体 N=912)



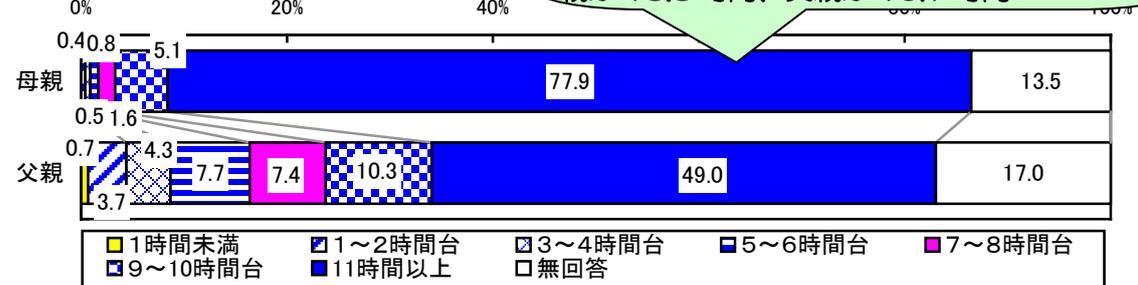
###### ■平日に子どもと一緒に過ごす時間は十分な時間かどうか

(全体 N=912)



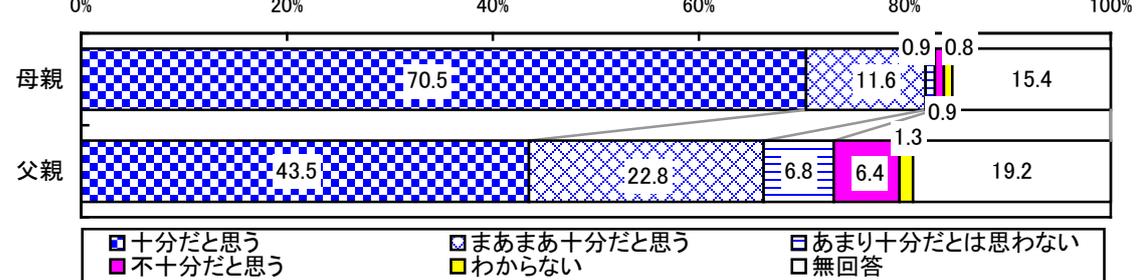
###### ■休日に子どもと一緒に過ごす時間

(全体 N=912)



###### ■休日に子どもと一緒に過ごす時間は十分な時間かどうか

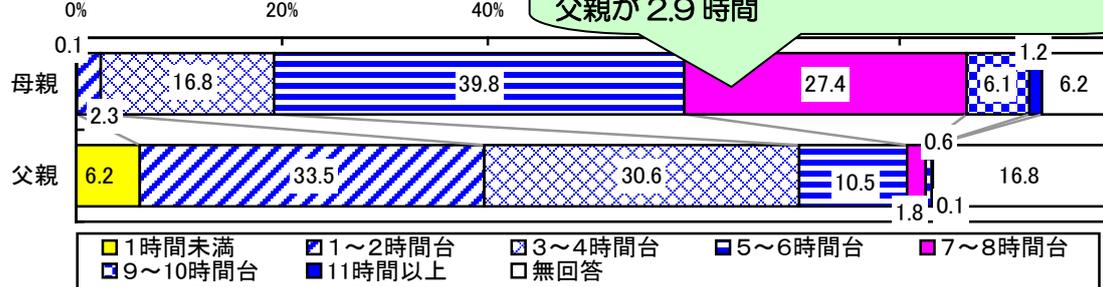
(全体 N=912)



## ② 小学生の子どもと一緒に過ごす時間

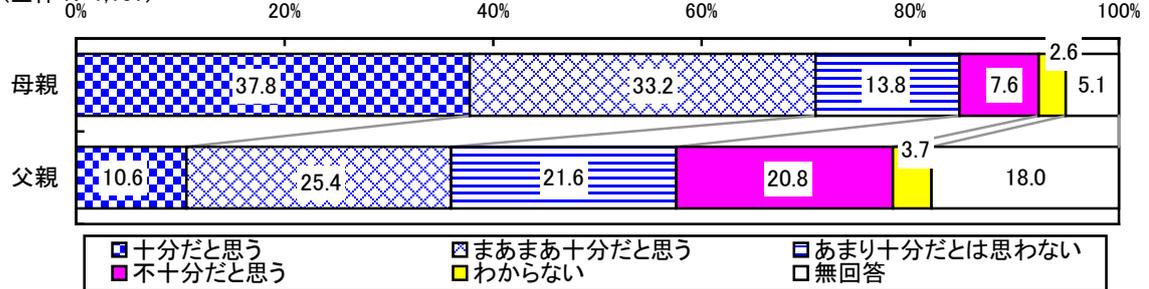
### ■子どもと一緒に過ごす時間

(全体 N=1,107)



### ■子どもと一緒に過ごす時間は十分な時間かどうか

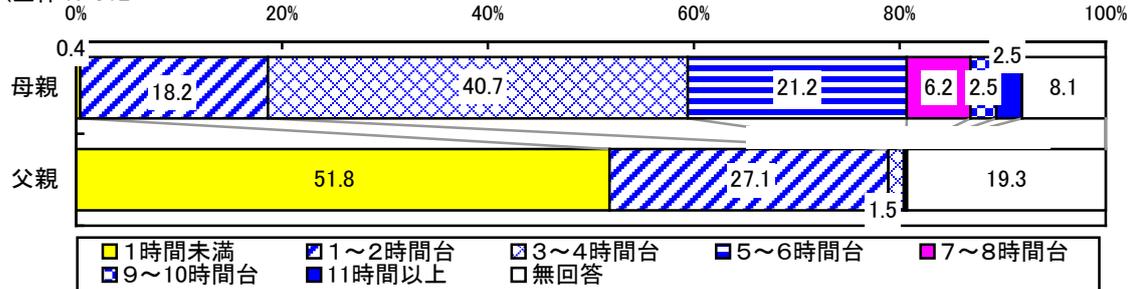
(全体 N=1,107)



## (2) 1日当たりの家事時間

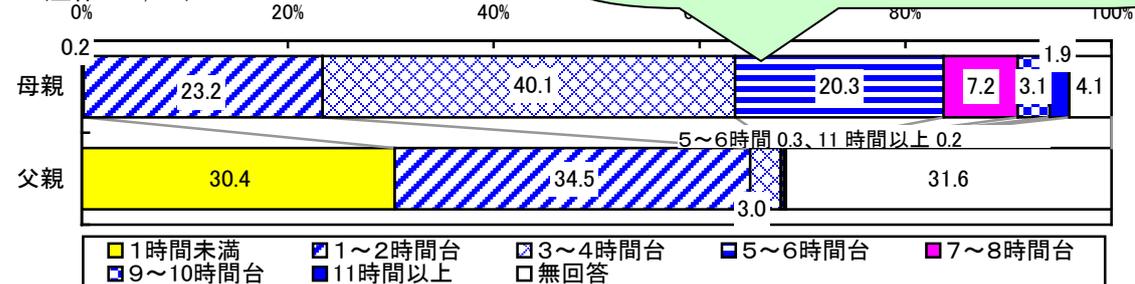
### ■就学前の子どもの保護者の1日当たりの家事時間

(全体 N=912)



### ■小学生の保護者の1日当たりの家事時間

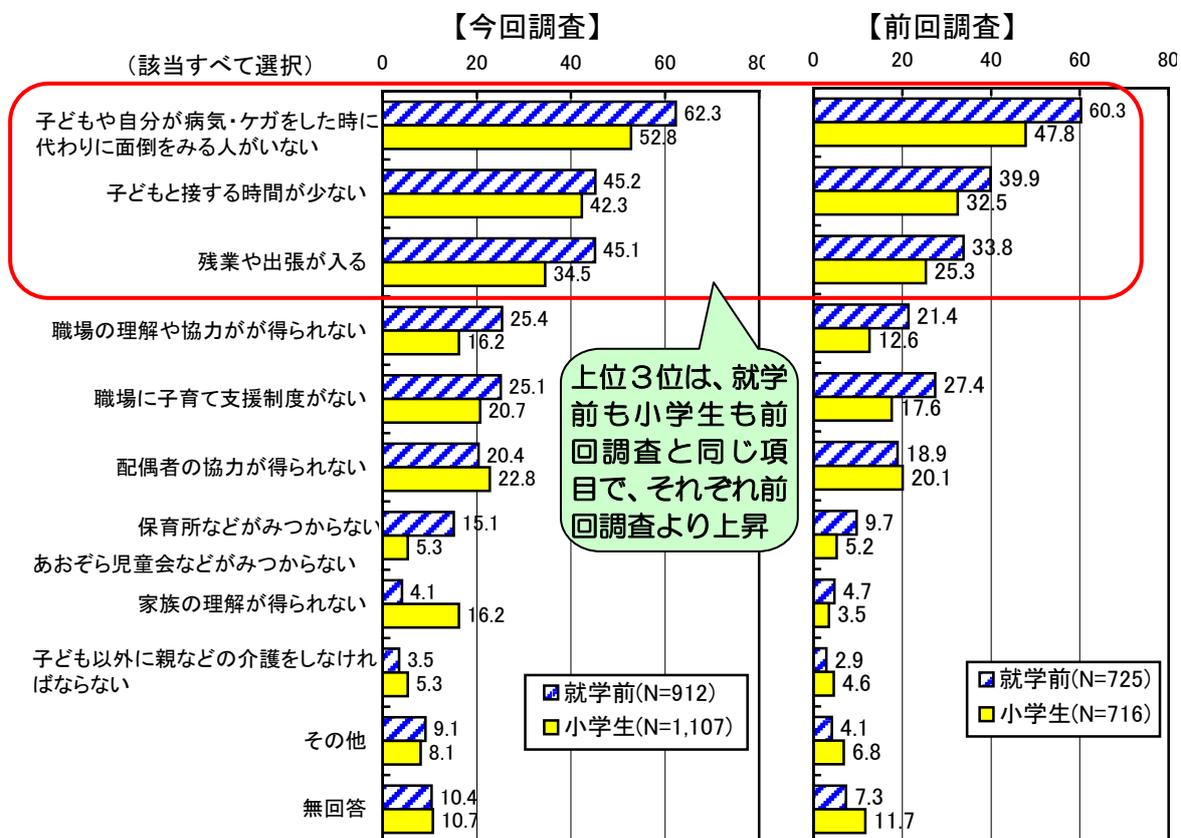
(全体 N=1,107)



### (3) 仕事と子育ての両立支援

#### ① 仕事と子育てを両立する上で大変だと感じること

##### ■仕事と子育てを両立する上で大変だと感じること／前回調査との比較

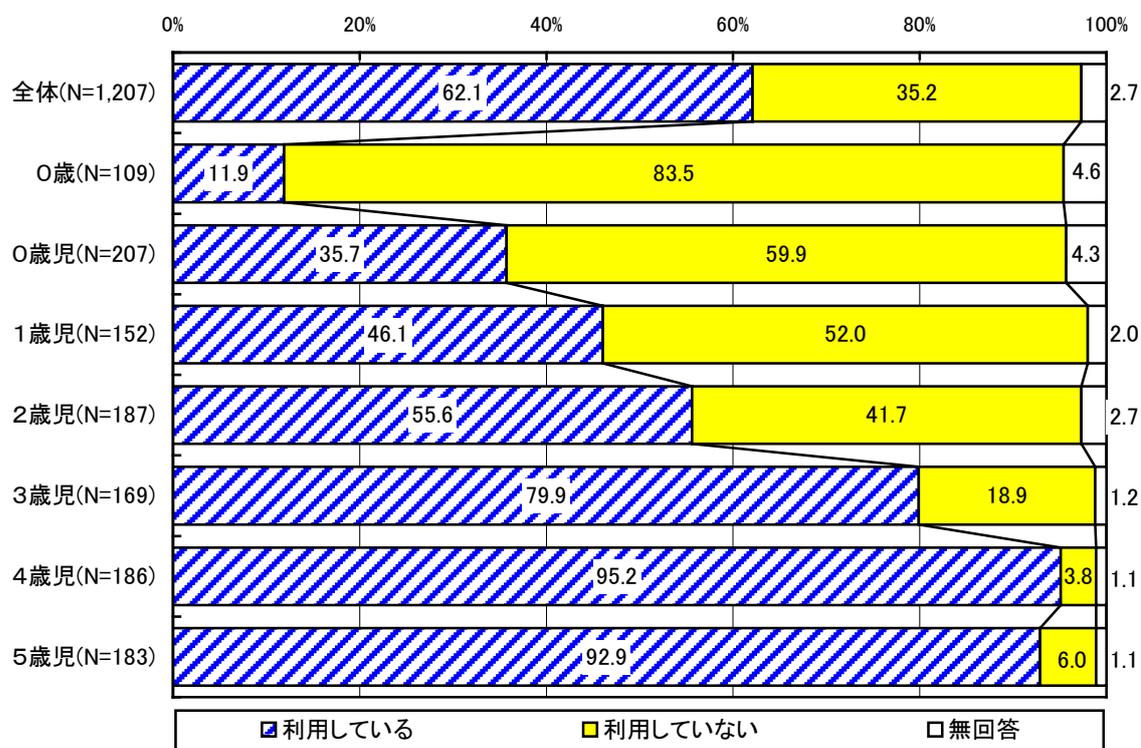


## 4 幼稚園や保育所などの定期的な利用状況と利用意向

### (1) 平日の幼稚園や保育所などの定期的な利用状況

#### ① 幼稚園や保育所などの施設やサービスの利用の有無

■年齢別 利用状況（子どもの人数による）



■現在利用している幼稚園や保育所などの施設やサービス（子どもの人数による）

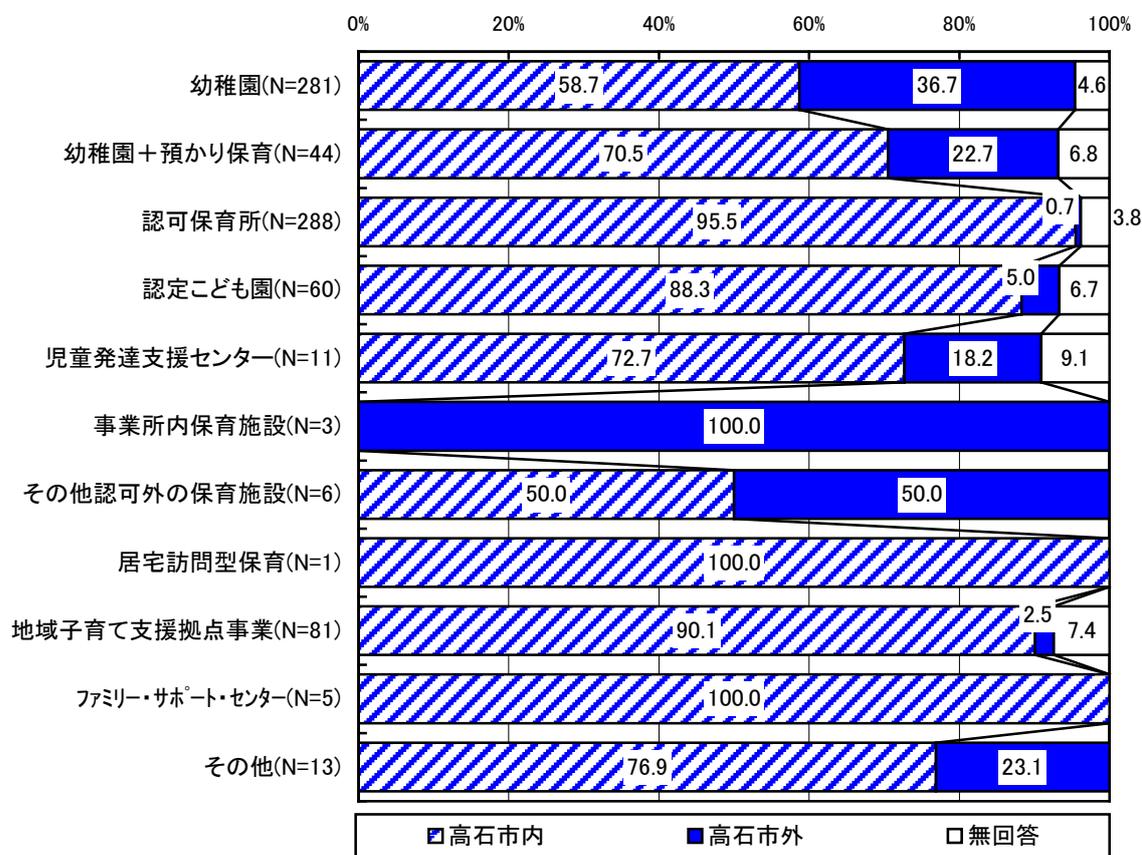


■ 幼稚園・保育所などの施設やサービスの重複利用の状況

重複利用のパターン	人数
「幼稚園」と「地域子育て支援拠点事業」	3
「幼稚園」と「地域子育て支援拠点事業」と「ファミリー・サポート・センター」	1
「幼稚園」と「ファミリー・サポート・センター」	1
「幼稚園」と「その他」	1
「幼稚園＋幼稚園の預かり保育」＋「その他」	2
「幼稚園＋幼稚園の預かり保育」＋「その他の認可外の保育施設」	1
「幼稚園＋幼稚園の預かり保育」＋「居宅訪問型保育」	1
「認定こども園」と「地域子育て支援拠点事業」	3
「認可保育所」と「その他の認可外の保育施設」	1
「認可保育所」と「ファミリー・サポート・センター」	2
「児童発達支援センター」と「その他の認可外保育施設」	1
「児童発達支援センター」と「地域子育て支援拠点事業」	3
「児童発達支援センター」と「地域子育て支援拠点事業」と「ファミリー・サポート・センター」	1
「地域子育て支援拠点事業」と「その他」	5
計	26

② 幼稚園・保育所などの施設やサービスの利用場所

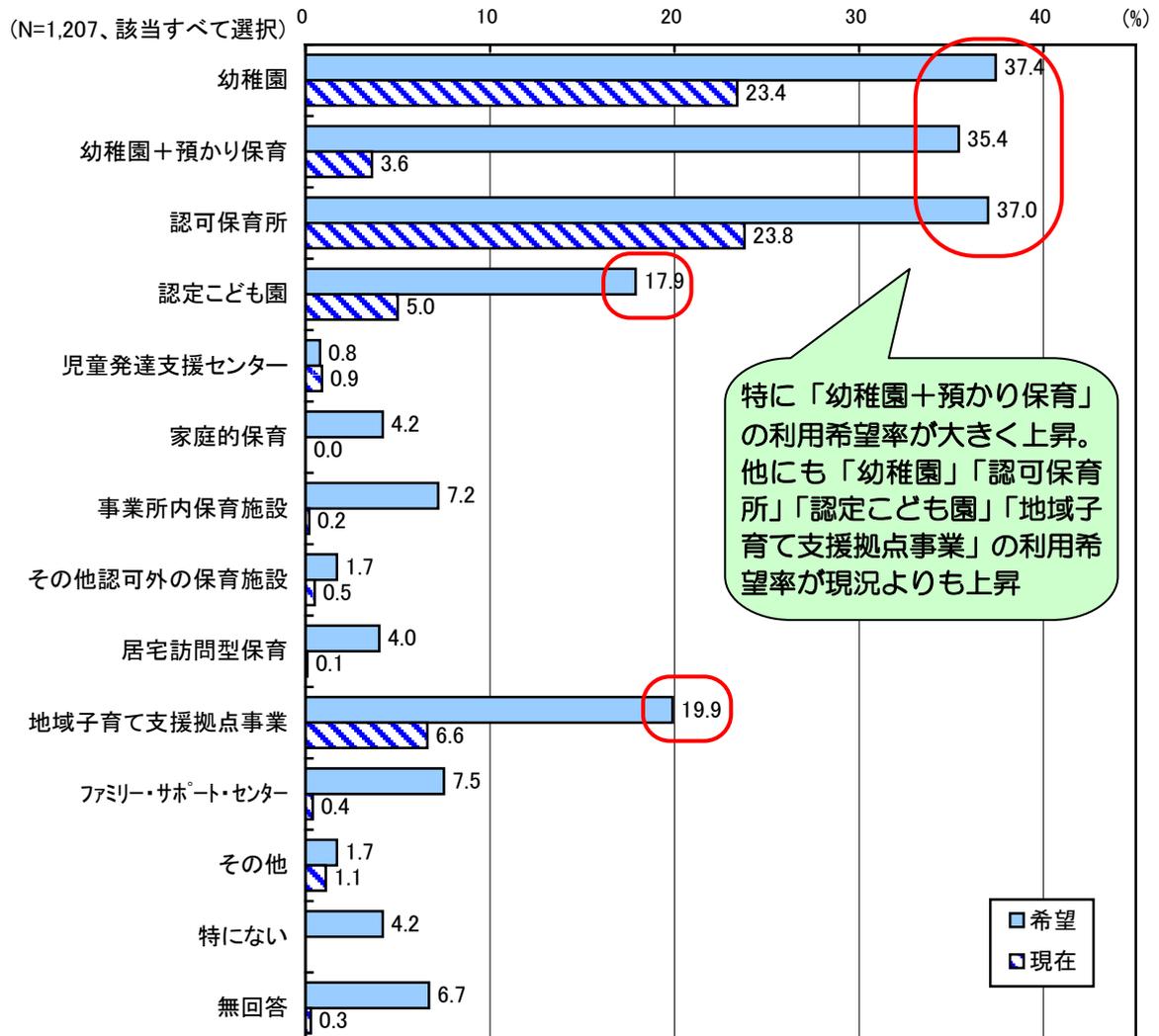
■ 利用施設・サービス別 利用場所（利用施設・サービスは複数回答）



## (2) 今後の幼稚園・保育所等施設サービスの利用意向

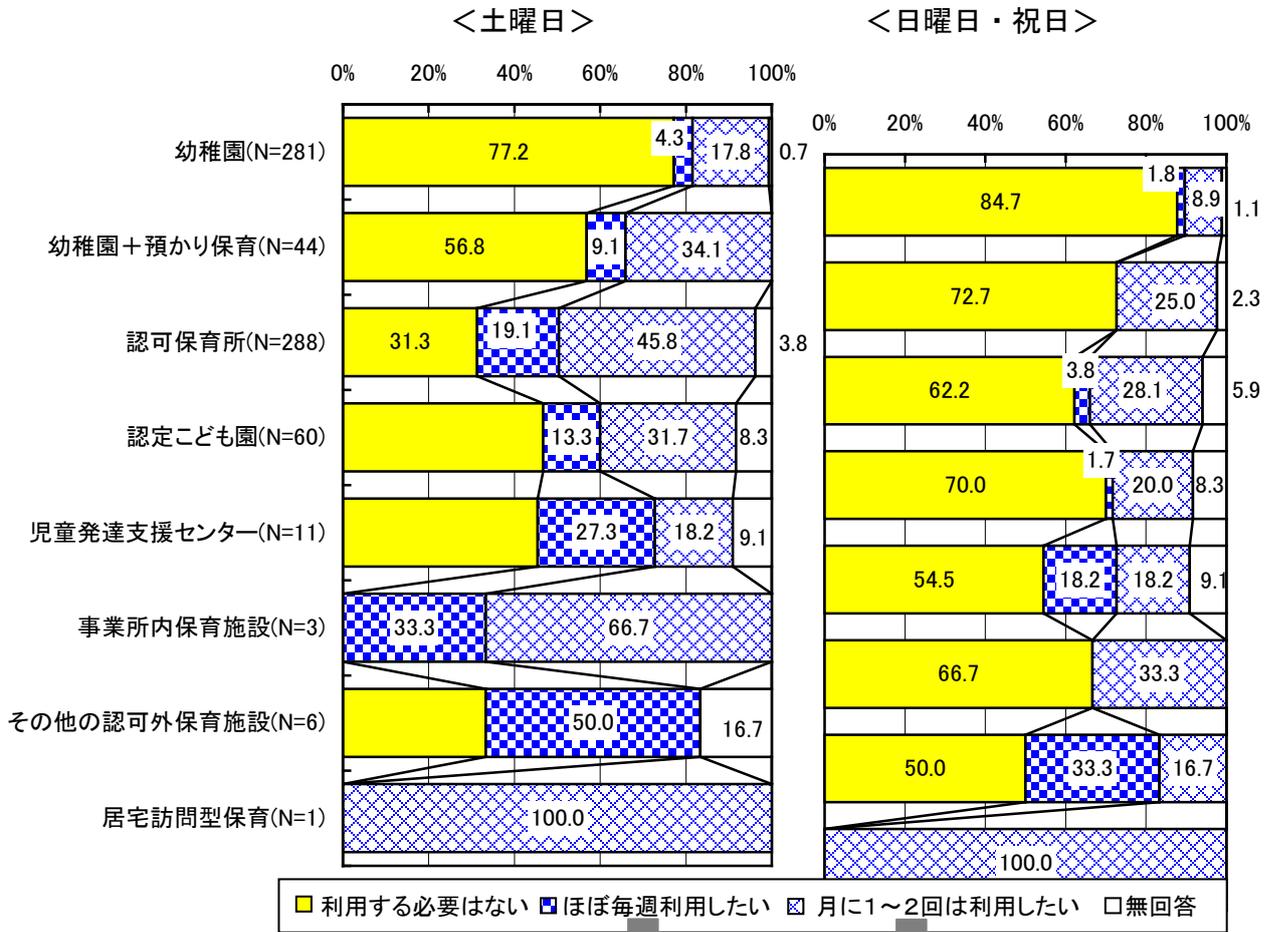
### ① 今後利用したい施設・サービス

#### ■ 今後定期的に利用したい幼稚園・保育所等施設サービス／現在の利用状況との比較



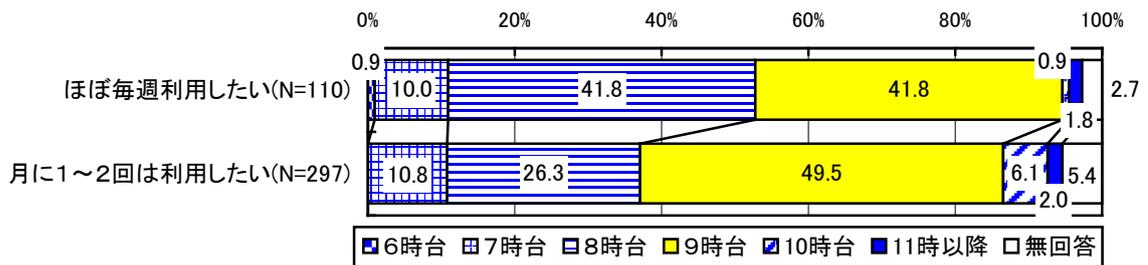
## ② 土曜日、日曜日・祝日の利用意向

### ■現在利用の施設・サービス別 土曜日の利用意向及び日曜日・祝日の利用意向

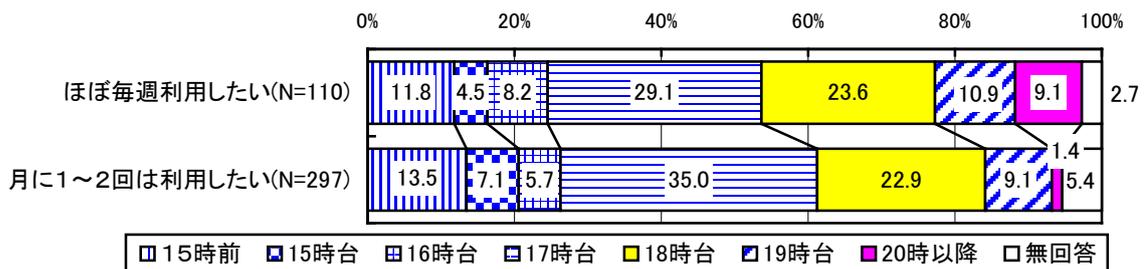


※次の図と次頁の図参照

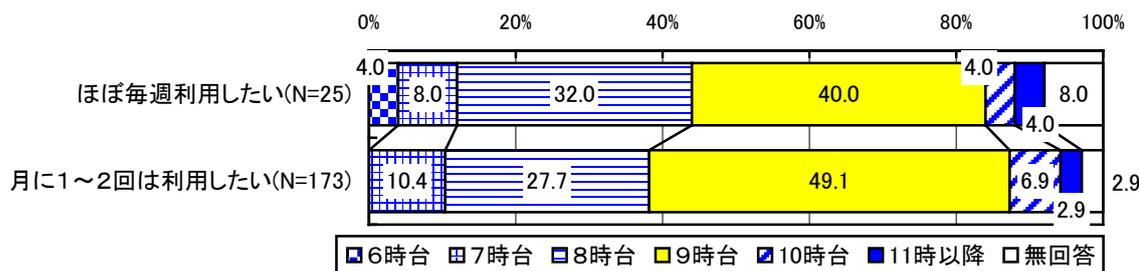
### ■土曜日の利用希望別 希望開始時間



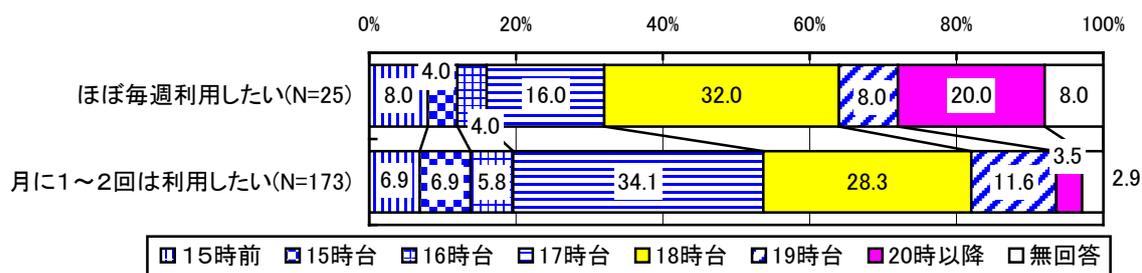
### ■土曜日の利用希望別 希望終了時間



■日曜・祝日の利用希望別 希望開始時間

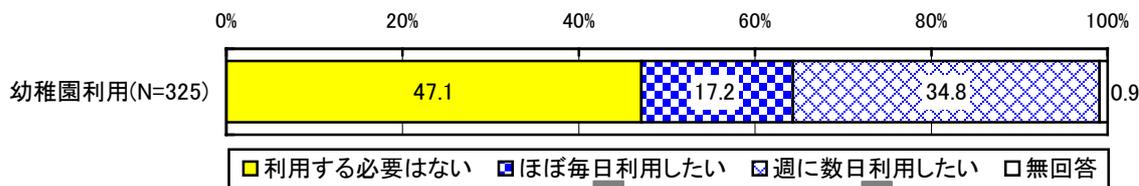


■日曜・祝日の利用希望別 希望終了時間



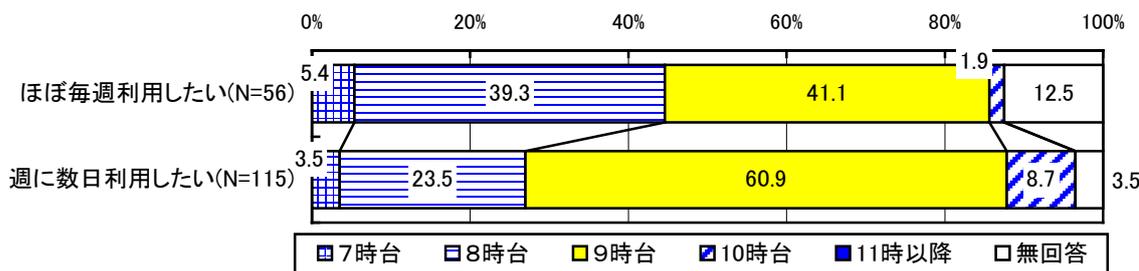
③ 幼稚園の長期休暇中の利用意向

■幼稚園の長期休暇中の利用意向

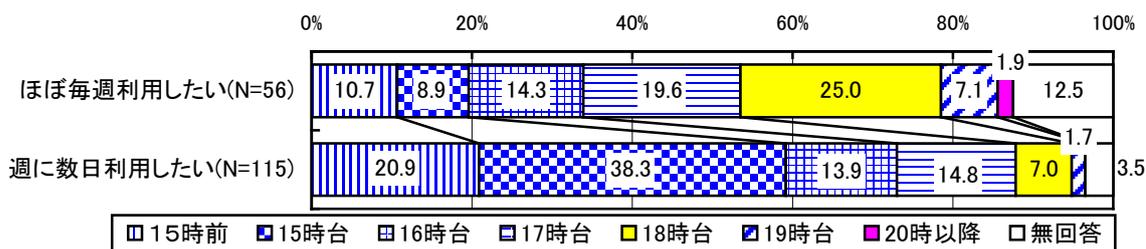


※下の図参照

■長期休暇中の利用希望別 希望開始時間



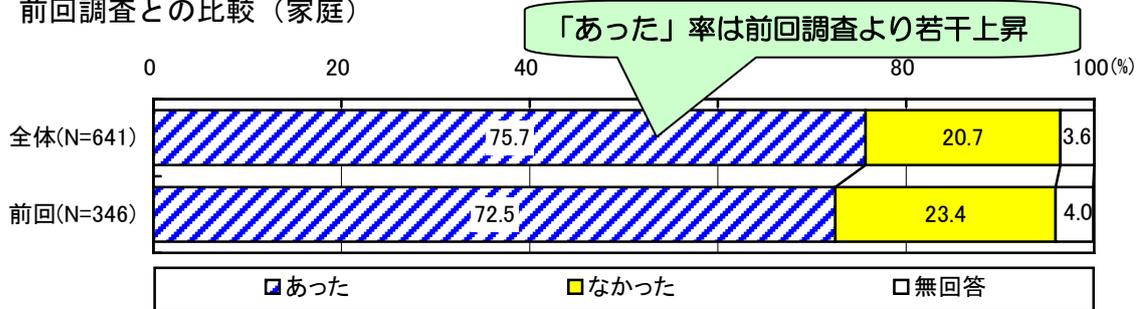
■長期休暇中の利用希望別 希望終了時間



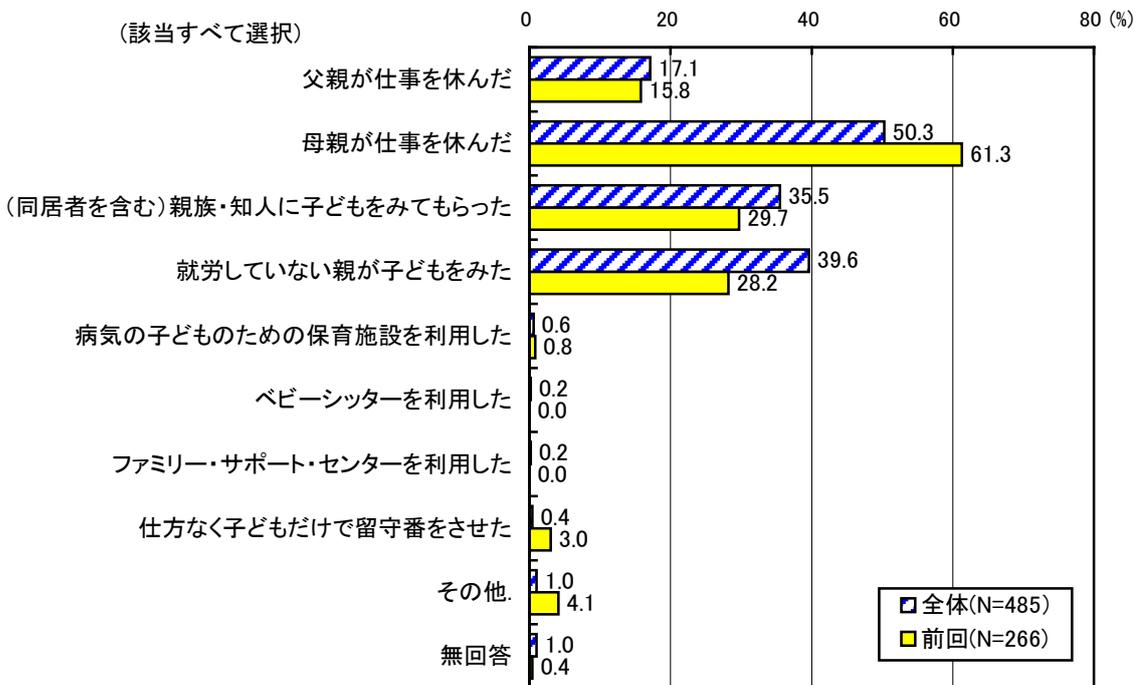
### (3) 病児・病後児保育の利用意向

#### ① 就学前の子どもについて、この1年間に病気やケガで通常の事業が利用できなかったことと対処方法等について

■この1年間に、就学前の子どもが病気やケガで通常の事業を利用できなかったこと／前回調査との比較（家庭）



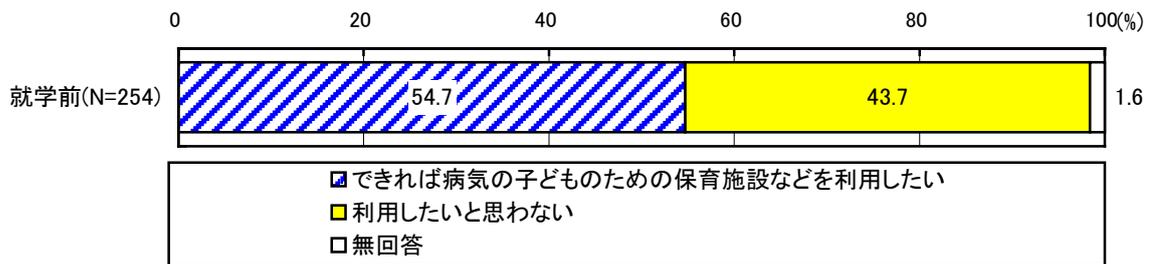
■「あった」と回答した人の、この1年間の対処方法／前回調査との比較（家庭）



■対処方法別 対処日数（子どもの人数による）

項目	父親が休んだ	母親が休んだ	親族・知人に子どもをみてもらった	就労していない親がみた	病気の子どものための保育施設を利用した	ベビーシッターを利用した	ファミリー・サポート・センターを利用した	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他
人数	96人	291人	201人	206人	4人	1人	1人	2人	6人
平均	3.1日	7.7日	6.8日	6.5日	14.5日	8.0日	4.0日	2.5日	7.0日

■「父親が休んだ」または「母親が休んだ」と回答した人の、病児・病後児のための保育施設等の利用意向（家庭）



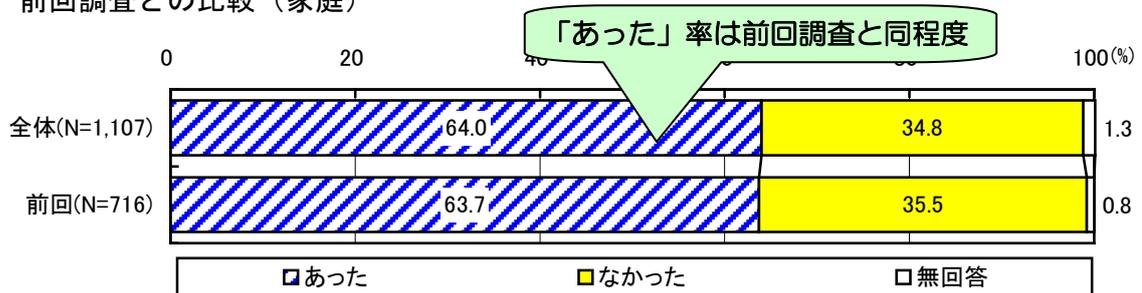
■利用したい日数（家庭）

対処方法		全体
できれば病気の子どもための保育施設等を利用したい	件数	129件
	平均	12.0日

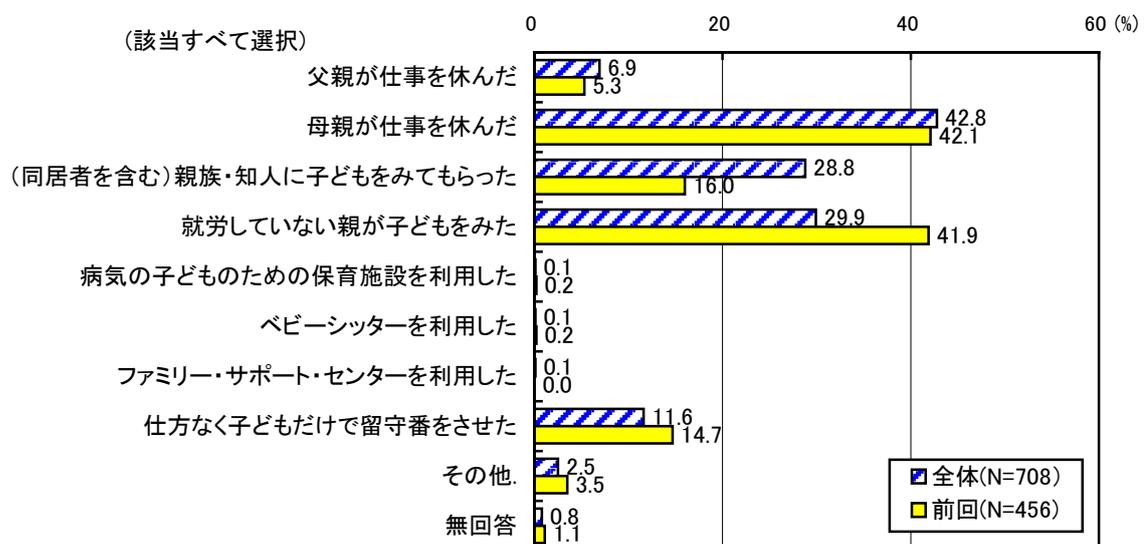
注) 件数は、日数回答件数(家庭)で、平均も日数回答件数による

② 小学生の子どもについて、この1年間に病気やケガで通常の事業が利用できなかったことと対処方法等について

■この1年間に、小学生の子どもが病気やケガで通常の事業を利用できなかったこと／前回調査との比較（家庭）



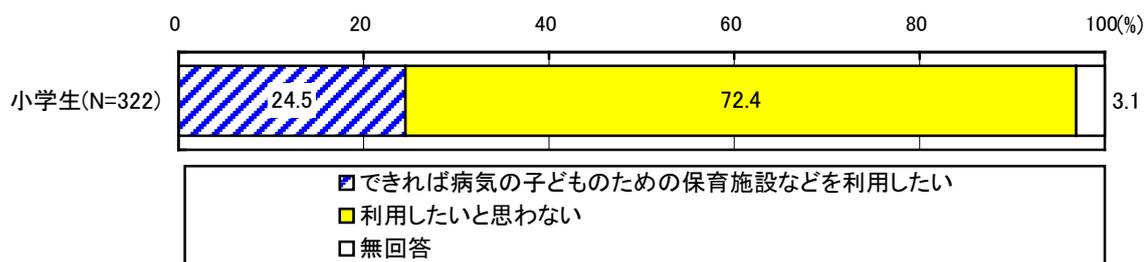
■「あった」と回答した人の、この1年間の対処方法／前回調査との比較（家庭）



■対処方法別 対処日数（家庭）

項目	父親が休んだ	母親が休んだ	親族・知人に子どもをみてもらった	就労していない親がみた	病気の子どものための保育施設を利用した	ベビーシッターを利用した	ファミリーサポートセンターを利用した	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他
件数	47人	286人	188人	190人	1人	0人	1人	75人	13人
平均	1.7日	2.9日	3.2日	3.5日	3.0日	0.0日	2.0日	2.2日	1.7日

■「父親が休んだ」または「母親が休んだ」と回答した人の、病児・病後児のための保育施設等の利用意向（家庭）



■利用したい日数（家庭）

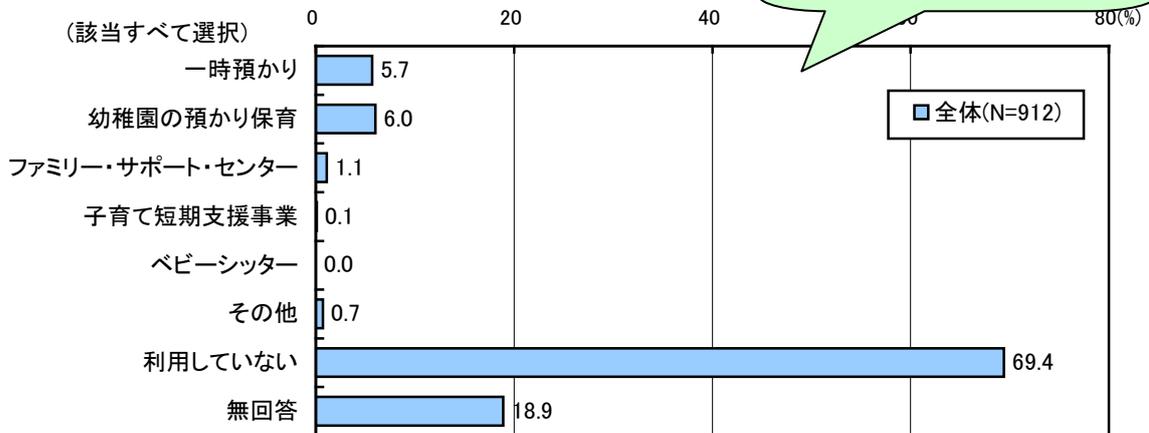
対処方法		全体
できれば病気の子どものための保育施設等を利用したい	件数	62件
	平均	5.0日

注) 件数は、日数回答件数(家庭)で、平均も日数回答件数による

#### (4) 一時預かり等の利用状況と利用意向

##### ① 就学前の子どもについて、不定期に利用している事業

■就学前の子どもを預かるサービスの不定期な利用状況

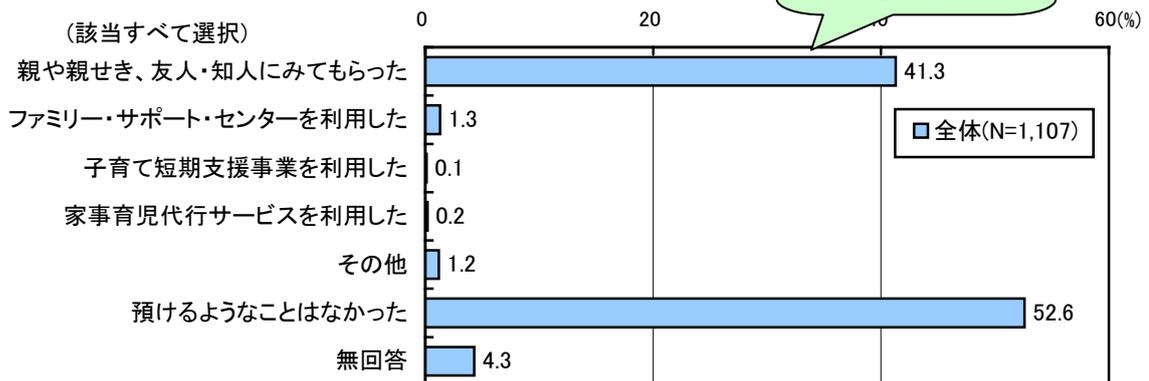


■利用事業別 利用日数 (子どもの人数による)

項目	一時預かり	幼稚園の預かり保育	ファミリー・サポート・センター	子育て短期支援事業	ベビーシッター	その他
人数	54人	57人	10人	1人	0人	5人
平均	15.9日	13.4日	5.5日	120.0日	0.0日	24.4日

##### ② 小学生の子どもについて、不定期に利用している事業

■小学生の子どもを預かるサービスの不定期な利用状況

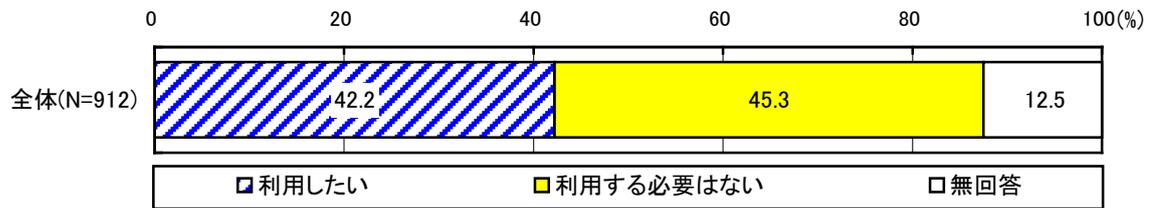


■利用事業別 利用日数 (家庭)

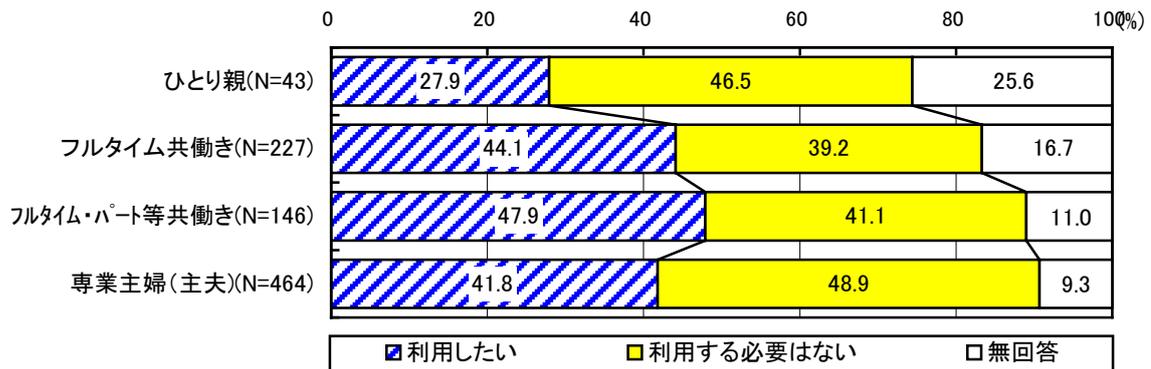
項目	親や親せき、友人・知人	ファミリー・サポート・センター	子育て短期支援事業	家事代行サービス	その他
件数	403人	13人	0人	2人	8人
平均	12.5日	14.0日	0.0日	1.5日	11.3日

### ③ 就学前の家庭の「一時預かり」の今後の利用意向

#### ■就学前の家庭の「一時預かり」の利用意向

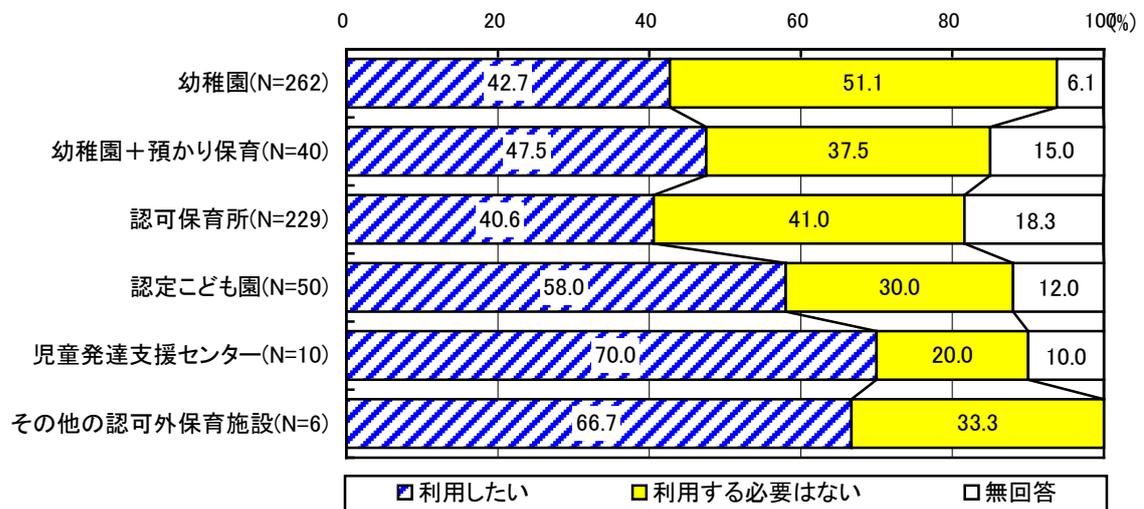


#### ■親の就労による家庭類型別 「一時預かり」の利用意向



注) パート等共働き(1件)、共に未就労(2件)は、回答数が少なく、グラフ化は省略

#### ■一番上の子の利用教育・保育等施設やサービス別 「一時預かり」の利用意向



注) 事業所内保育施設(2件)、居宅訪問型保育(1件)は、回答数が少なく、グラフ化は省略

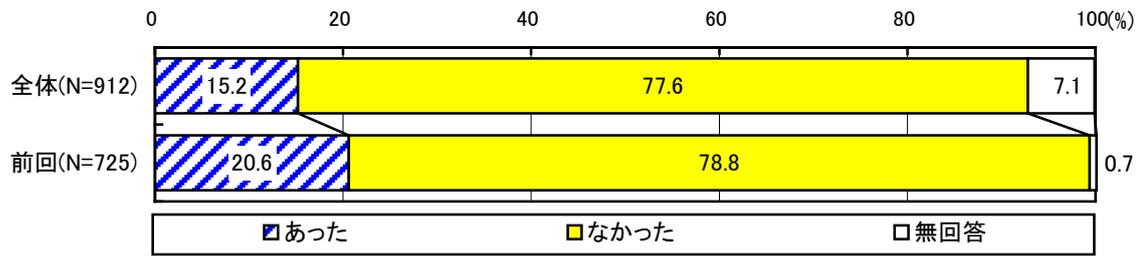
#### ■利用目的別 利用希望日数 (家庭)

項目	私用、リフレッシュ目的	冠婚葬祭、学校行事等	不定期の就労	その他	合計
件数	251件	190件	84件	23件	355件
平均	15.6日	6.7日	17.3日	12.3日	20.8日

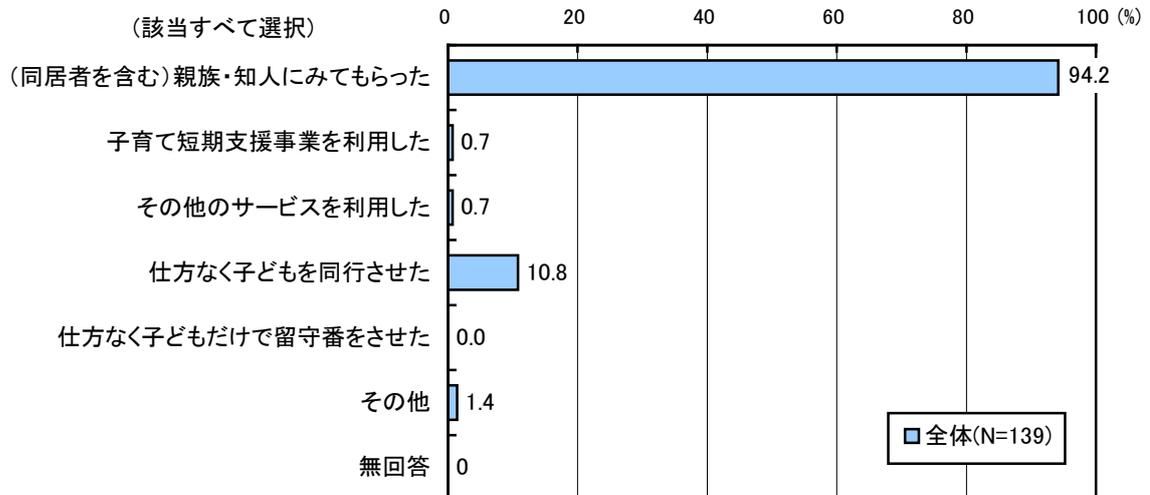
注) 件数は、日数回答件数(家庭)で、平均も日数回答件数による

#### ④ この1年間に、就学前の子どもを泊りがけで家族以外に預けたこと

##### ■この1年間に、就学前の子どもを泊りがけで預けたこと／前回調査との比較



##### ■預けたことがあったと回答した人の対処方法

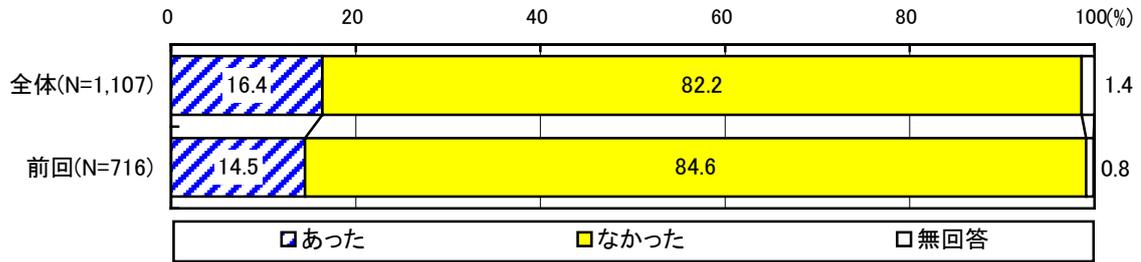


##### ■対処方法別 宿泊数 (子どもの人数による)

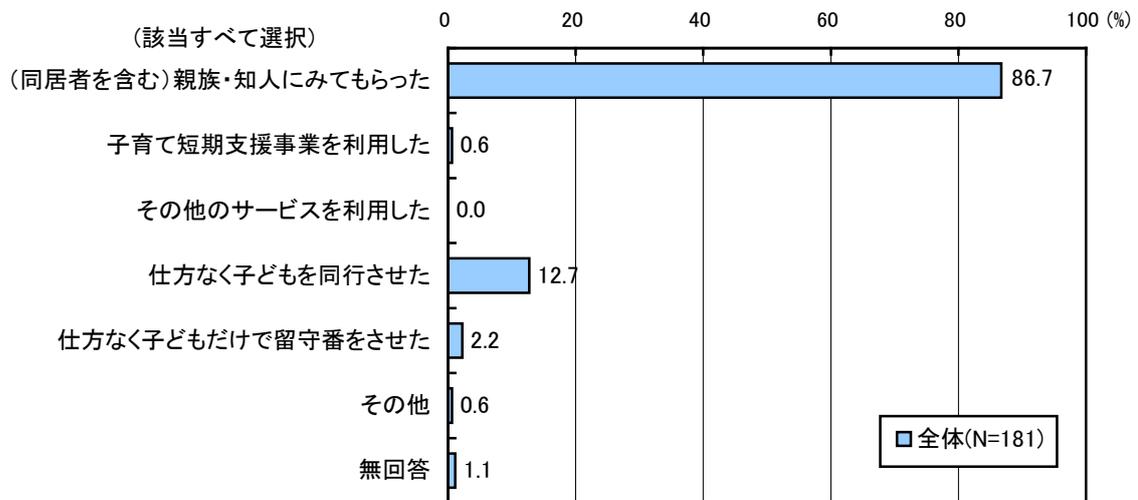
項目	親族・知人にみてもらった	子育て短期支援事業を利用した	その他のサービスを利用した	仕方なく子どもを同行させた	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他
人数	156人	1人	1人	13人	0人	2人
平均	6.1日	120.0日	14.0日	3.9日	0.0日	2.5日

⑤ この1年間に、小学生の子どもを泊りがけで家族以外に預けたこと

■この1年間に、就学前の子どもを泊りがけで預けたこと／前回調査との比較



■預けたことがあったと回答した人の対処方法



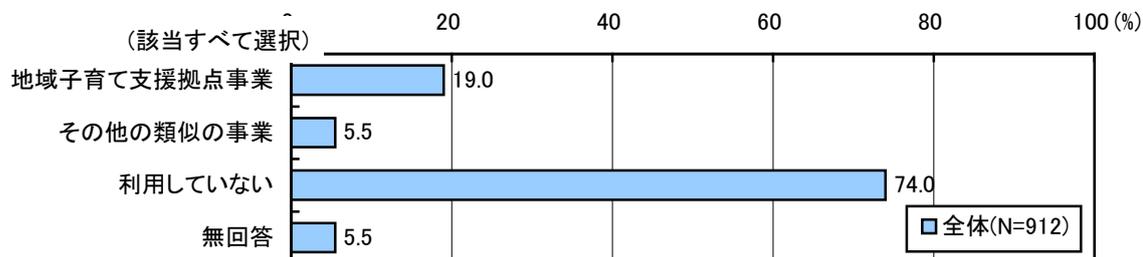
■対処方法別 宿泊数 (家庭)

項目	親族・知人にみてもらった	子育て短期支援事業を利用した	その他のサービスを利用した	仕方なく子どもを同行させた	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他
件数	146件	1件	0件	17件	3件	1件
平均	5.1日	90.0日	0.0日	3.0日	6.0日	1.0日

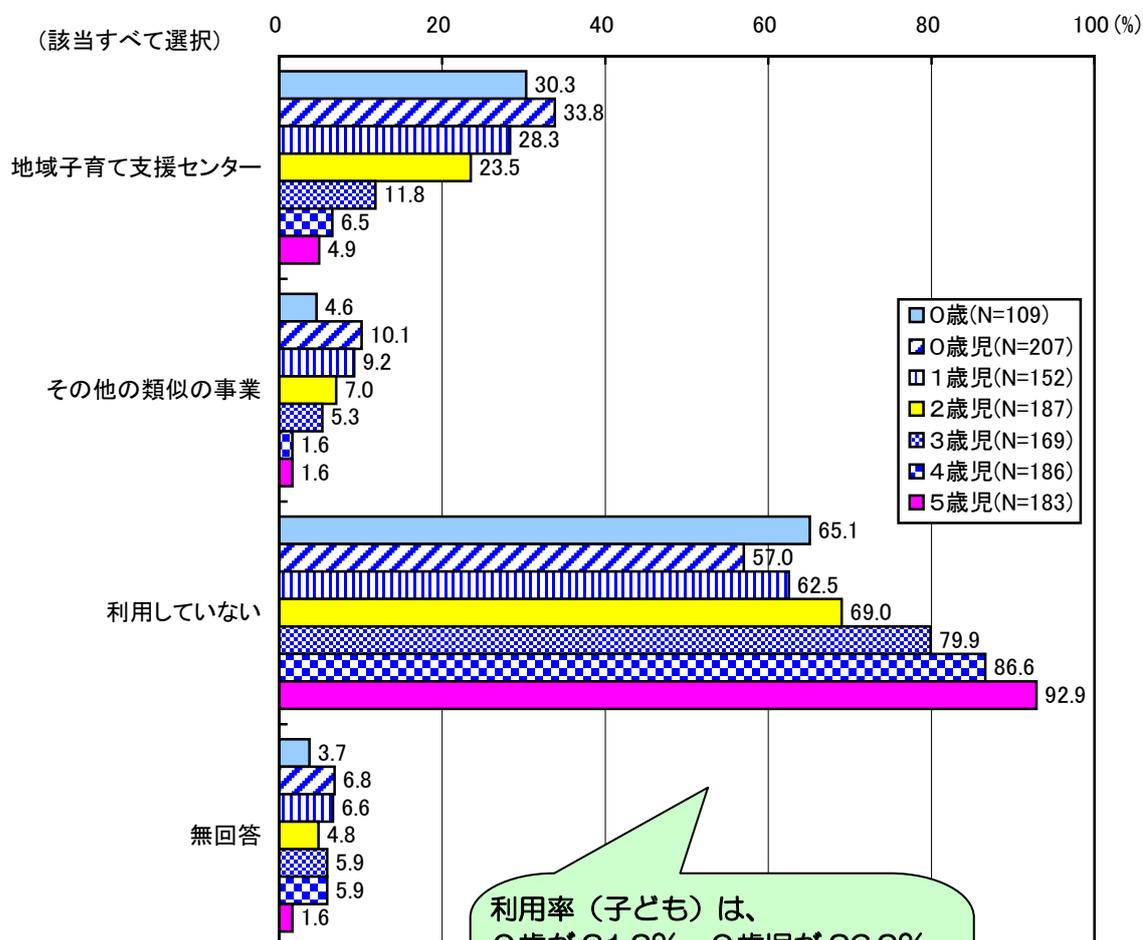
## (5) 地域子育て支援拠点事業の利用状況と利用意向

### ① 就学前の子どもの地域子育て支援拠点事業の利用状況と今後の利用意向

#### ■地域子育て支援拠点事業の利用状況

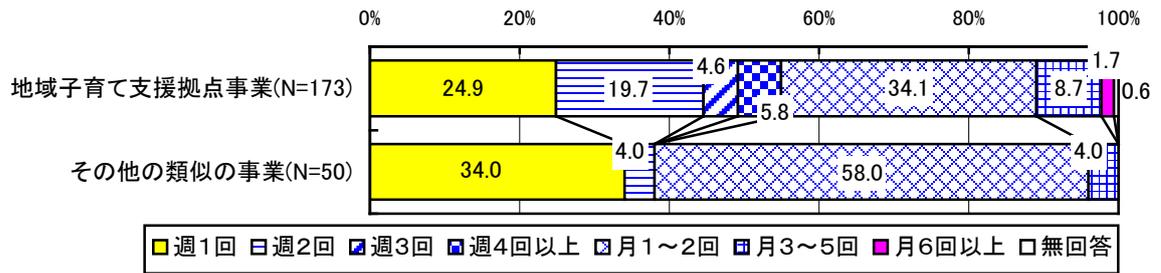


#### ■就学前の子どもの年齢別 地域子育て支援拠点事業の利用状況

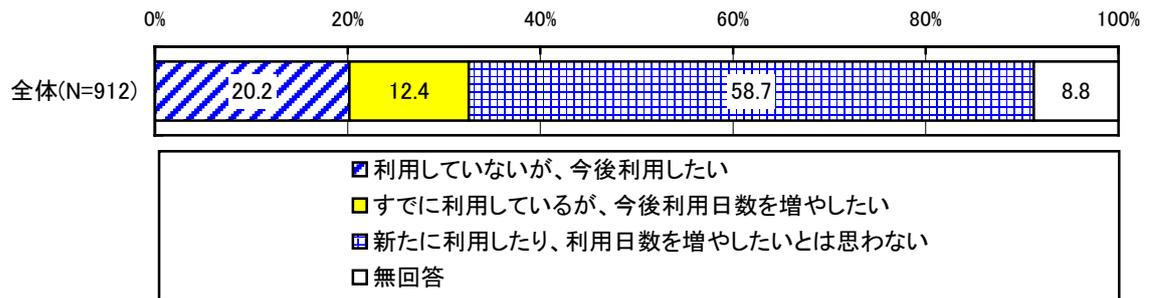


利用率(子ども)は、  
 0歳が31.2%、0歳児が36.2%、  
 1歳児が30.9%、2歳児が26.2%、  
 3歳児が14.2%、4歳児が7.5%、  
 5歳児が5.5%で0歳児、1歳児の  
 利用率が30%を超える

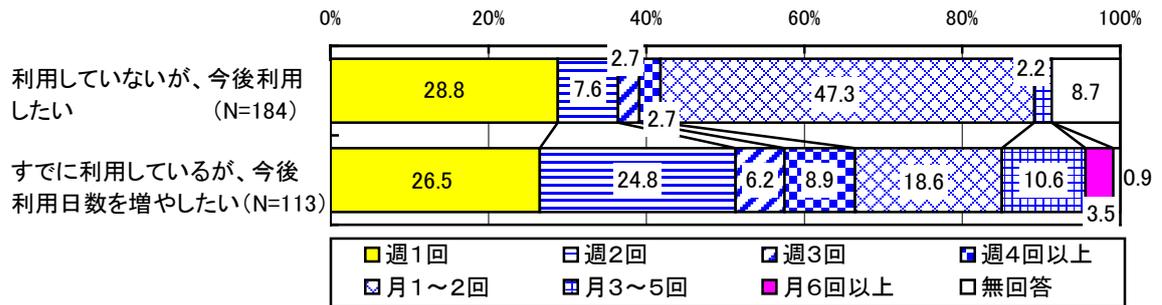
■地域子育て支援拠点事業の利用回数（家庭）



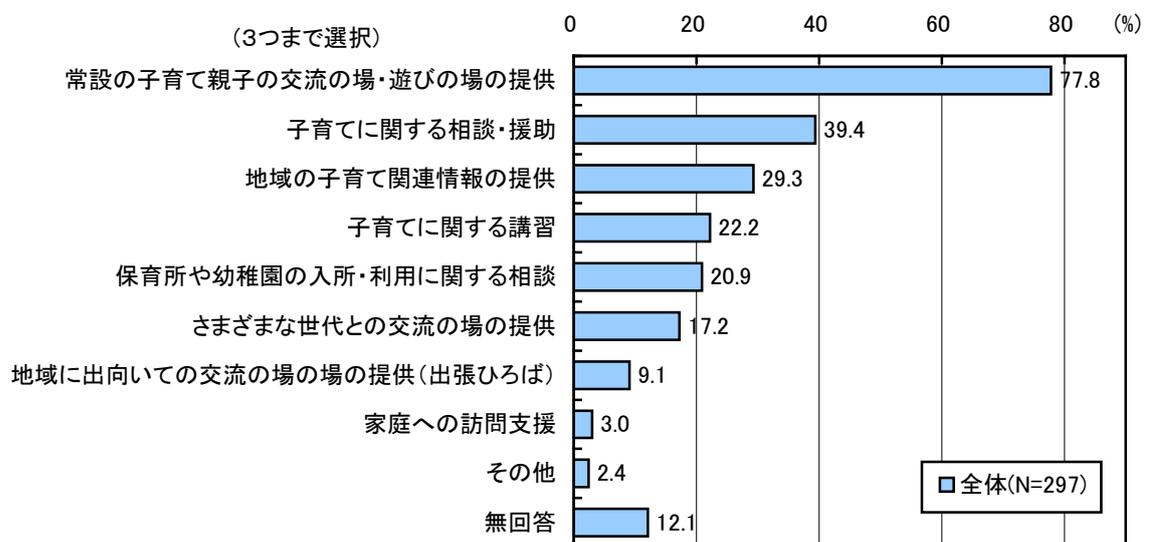
■地域子育て支援拠点事業の今後の利用意向



■利用意向別 利用希望回数（家庭）



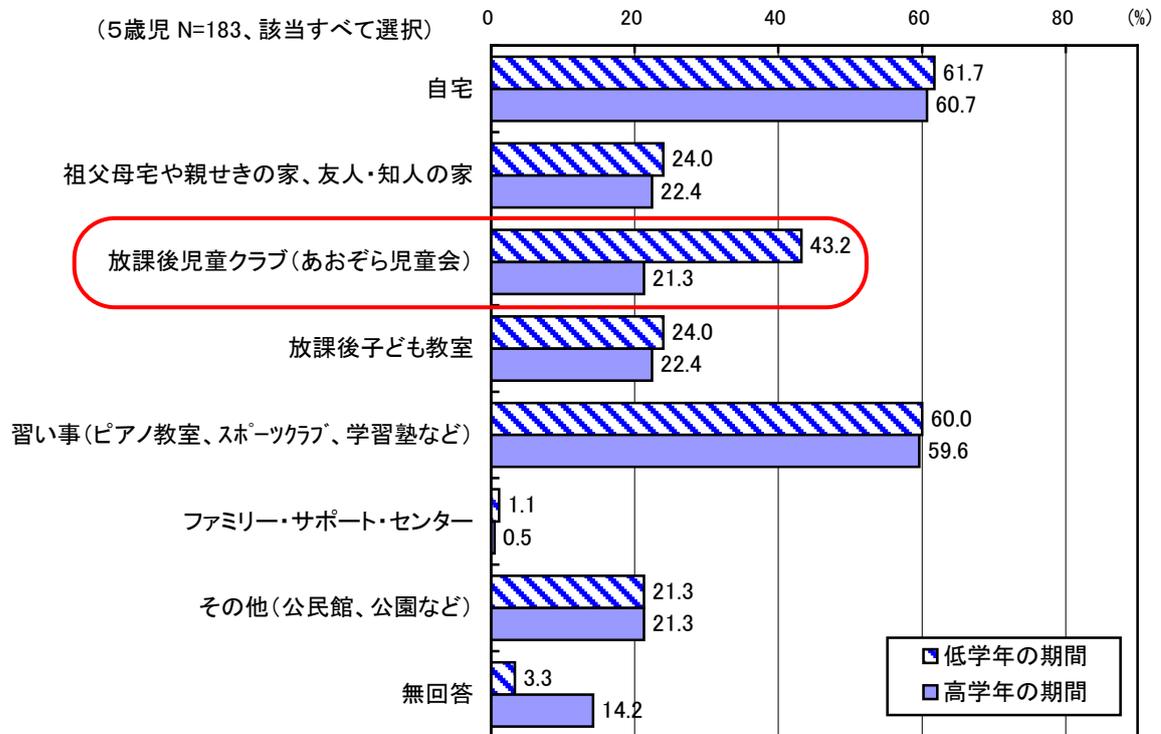
■地域子育て支援拠点事業を利用している人の今後利用したいサービス（家庭）



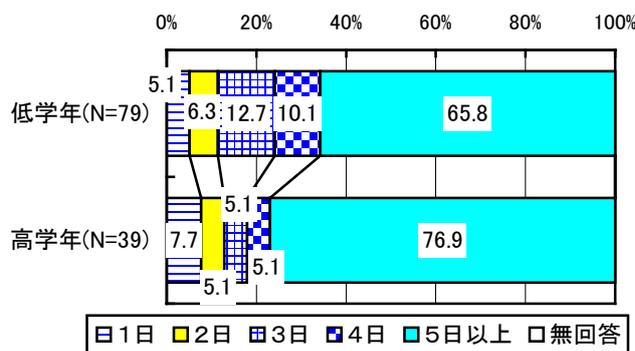
## (6) 放課後児童クラブ（あおぞら児童会）の利用状況と利用意向

### ① 5歳児の放課後児童クラブ（あおぞら児童会）の利用意向

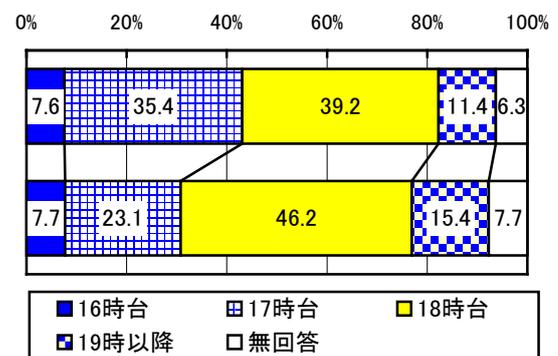
#### ■ 5歳児の小学校就学後の放課後に過ごさせたい場所



#### ■ 1週当たりの利用希望日数

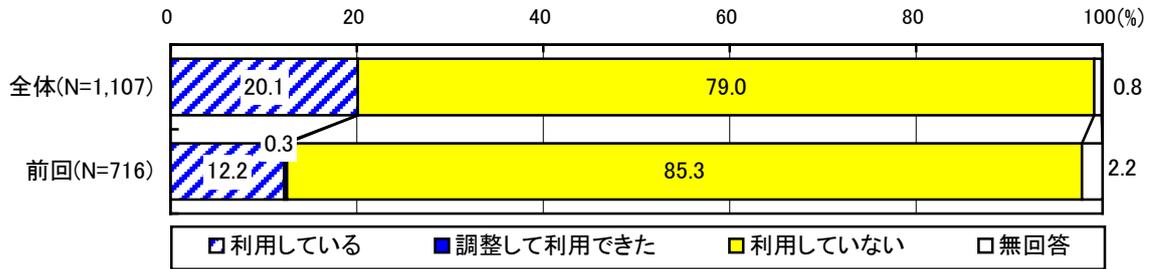


#### ■ 下校時からの利用希望終了時間



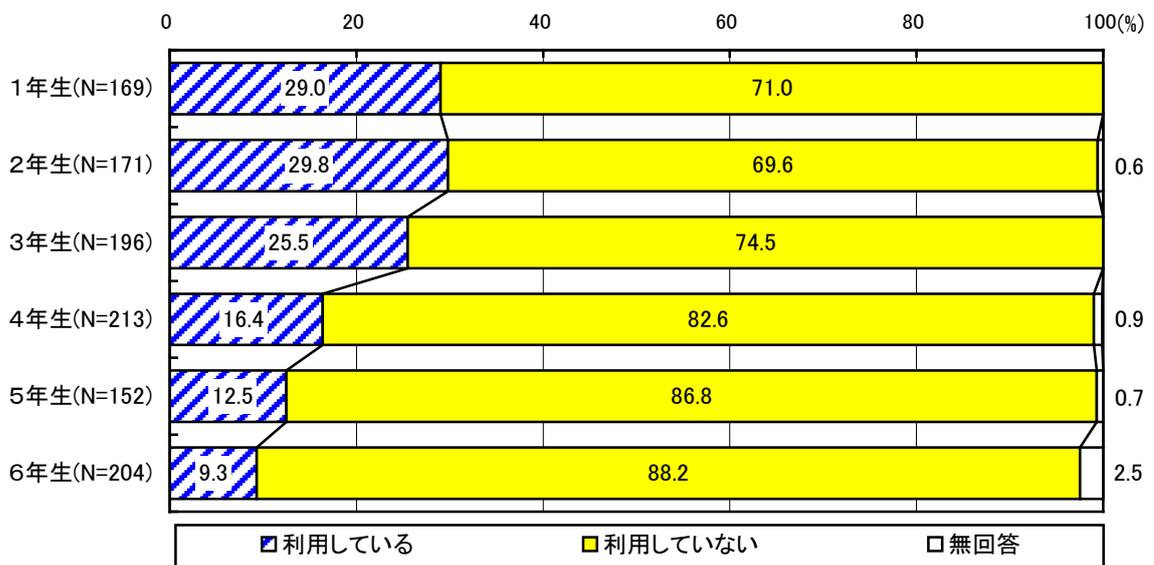
## ② 小学生の放課後児童クラブ（あおぞら児童会）の利用状況

### ■放課後児童クラブ（あおぞら児童会）の利用状況／前回調査との比較

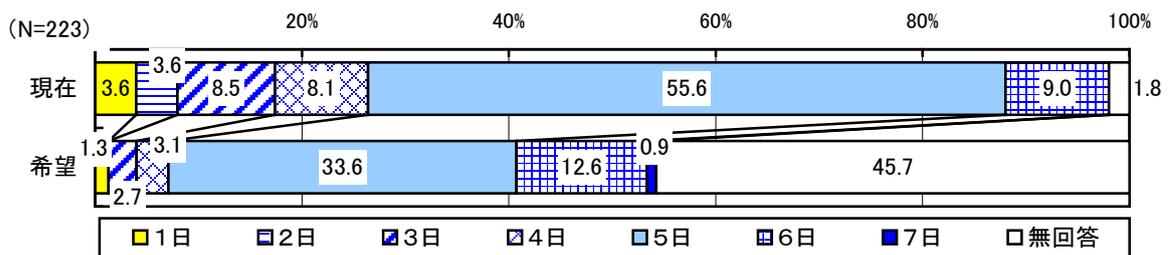


注) 今回の「利用している」は以前、利用していた方も含む

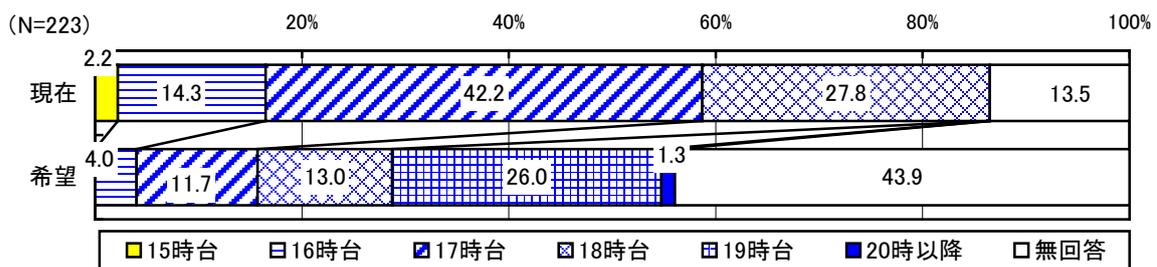
### ■子どもの学年別 放課後児童クラブ（あおぞら児童会）の利用状況



### ■放課後児童クラブ（あおぞら児童会）の1週当たりの利用日数と希望日数

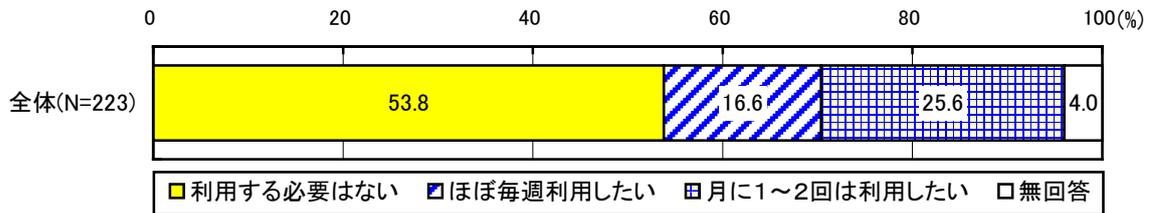


### ■放課後児童クラブ（あおぞら児童会）の利用終了時間と希望終了時間

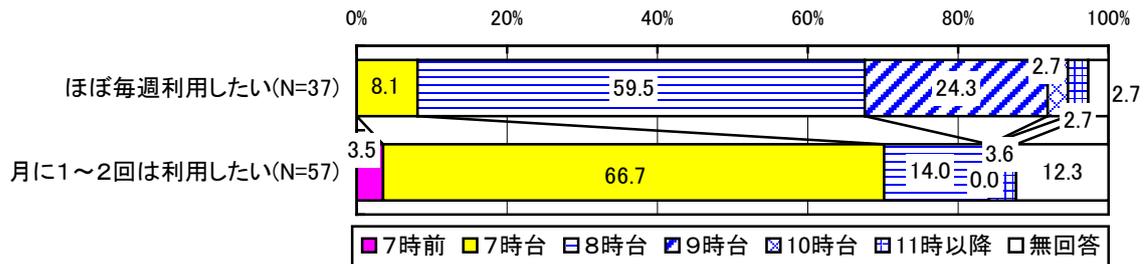


### ③ 小学生の放課後児童クラブ（あおぞら児童会）利用者の利用意向

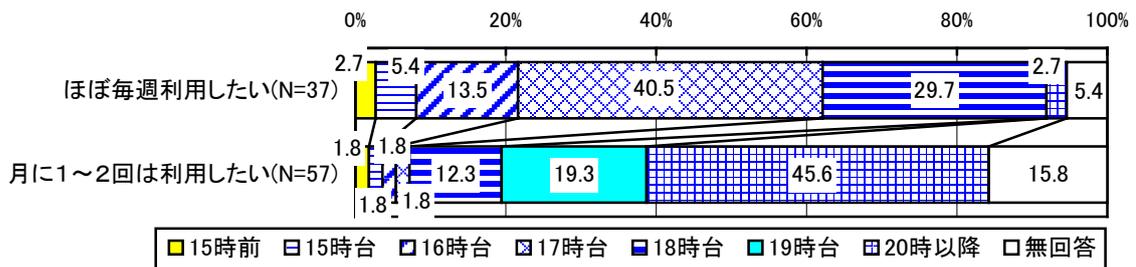
#### ■土曜日の利用意向



#### ■利用希望頻度別 希望開始時間



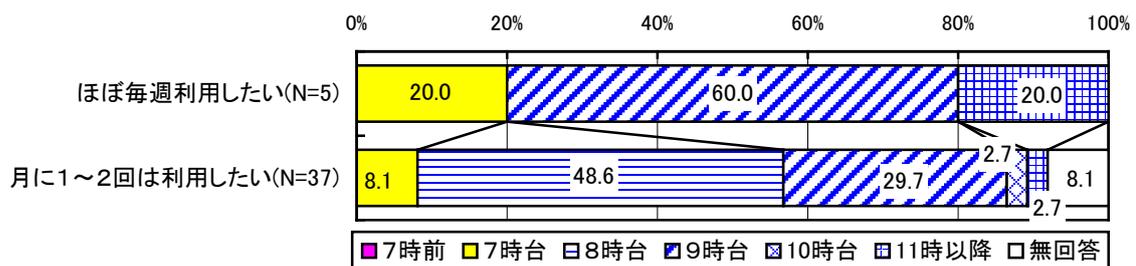
#### ■利用希望頻度別 希望終了時間



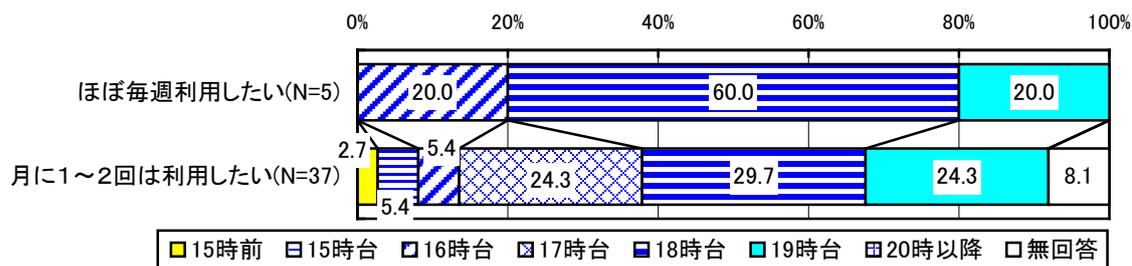
#### ■日曜日・祝日の利用意向



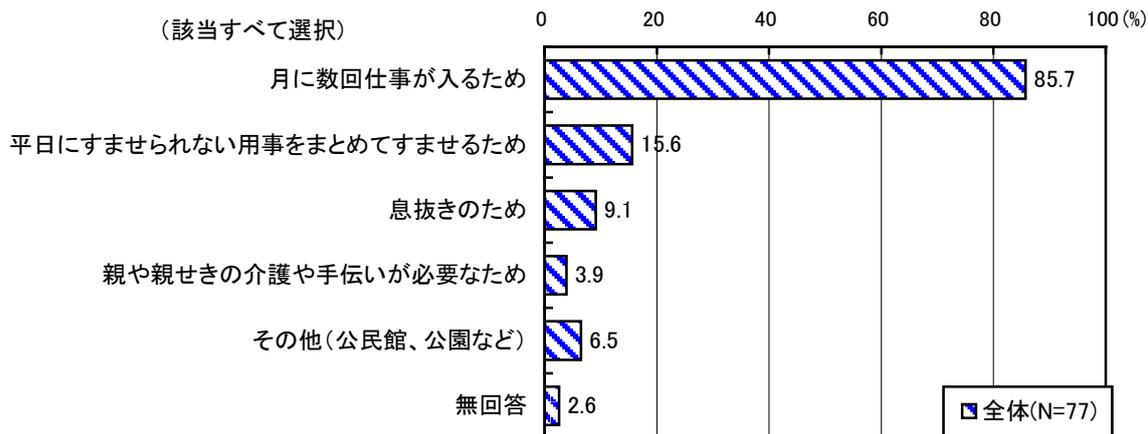
#### ■利用希望頻度別 希望開始時間



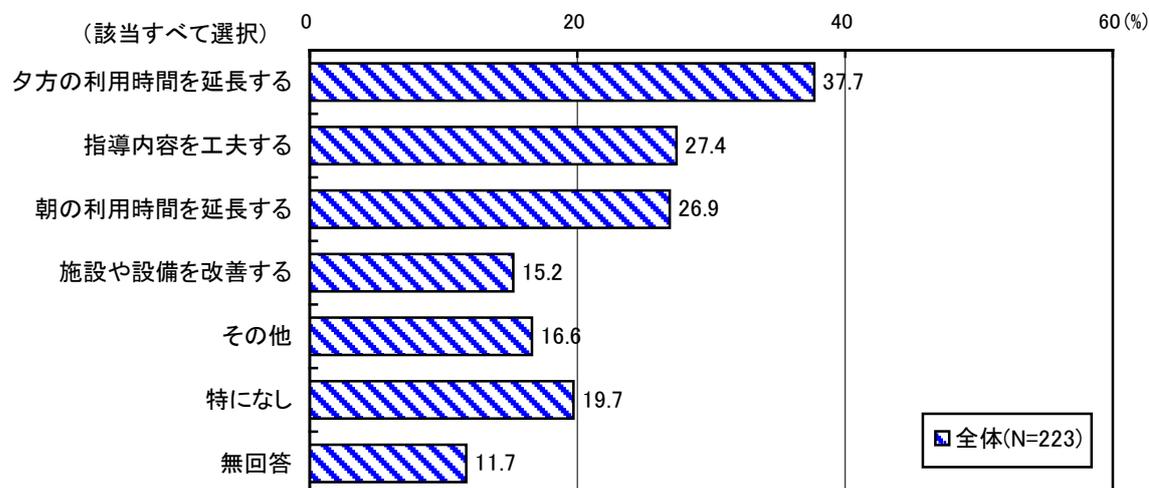
■利用希望頻度別 希望終了時間



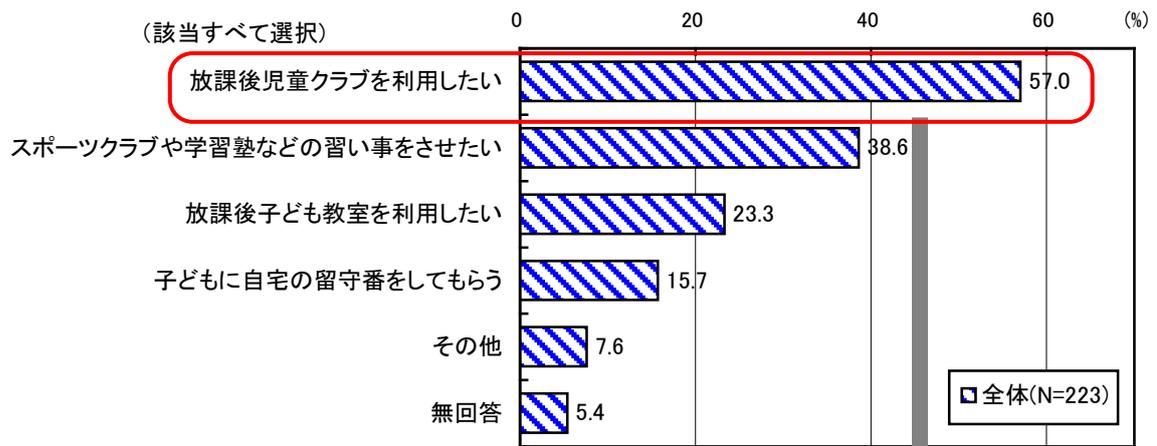
■土曜日・日曜日・祝日で、たまに利用したい理由



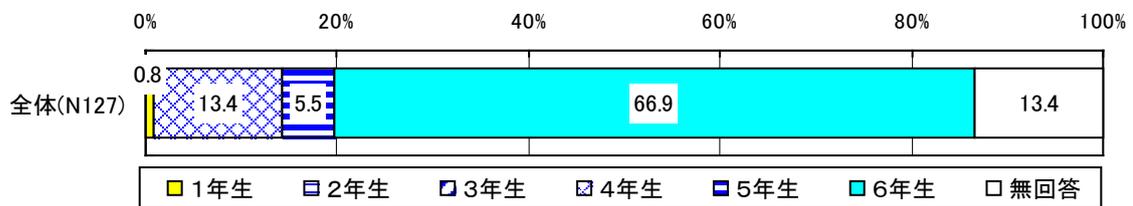
■放課後児童クラブの利用者の要望



■放課後児童クラブの利用者の小学校4年生以降の過ごし方の希望



■放課後児童クラブは何年生まで利用したいか

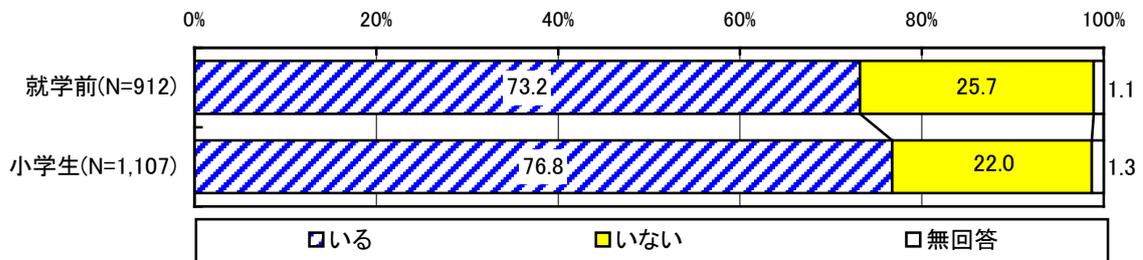


## 5 子どもの育ちをめぐる環境について

### (1) 子育てについて

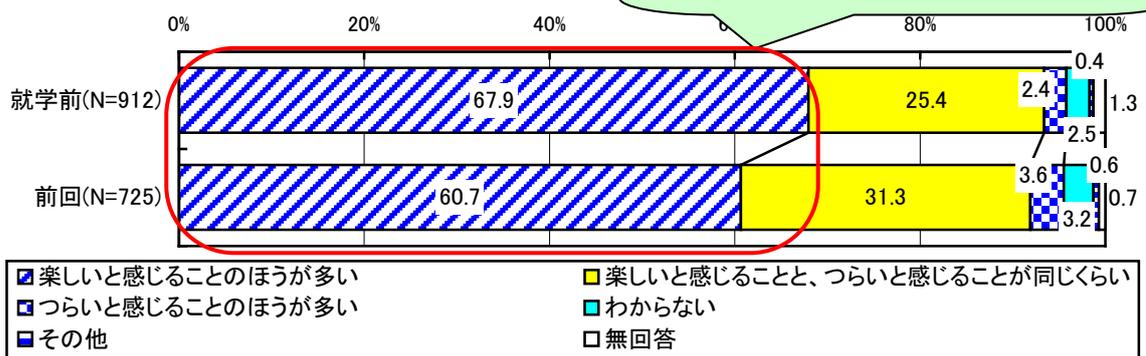
#### ① 近所で日常的に子どもの世話や世間話をする人の有無

■近所で日常的に子どもの世話や世間話をする人の有無

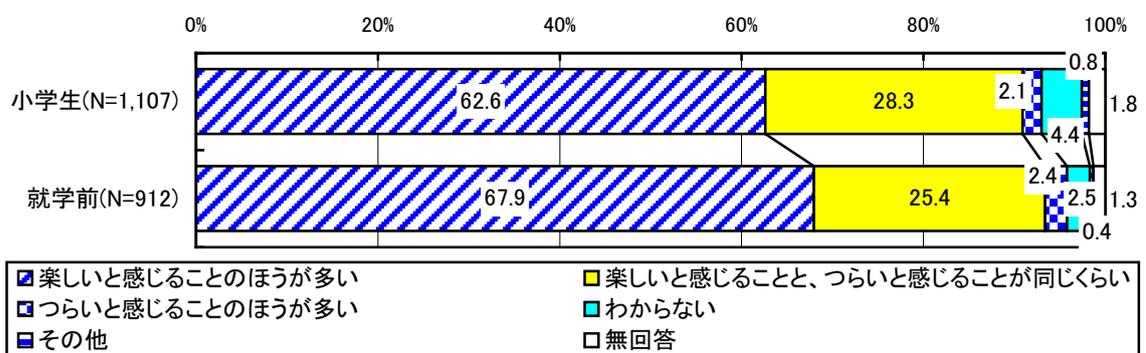


#### ② 子育てが楽しいかどうか

■子育てが楽しいかどうか（就学前調査）



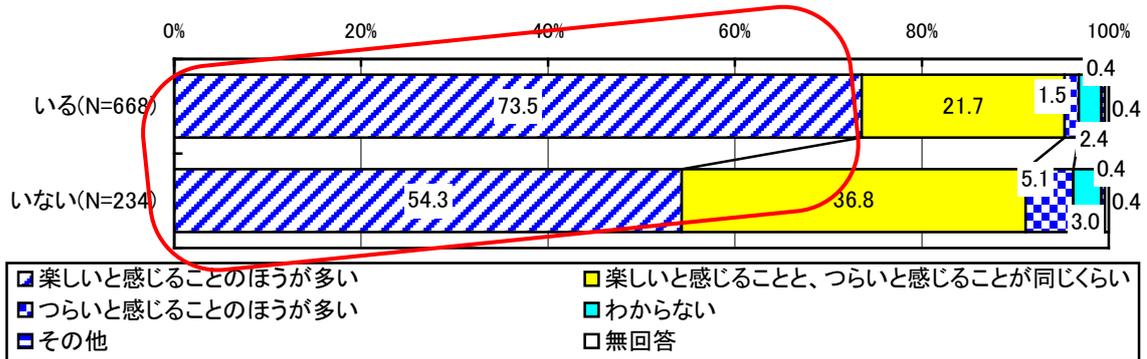
■子育てが楽しいかどうか（小学生調査）／就学前調査との比較



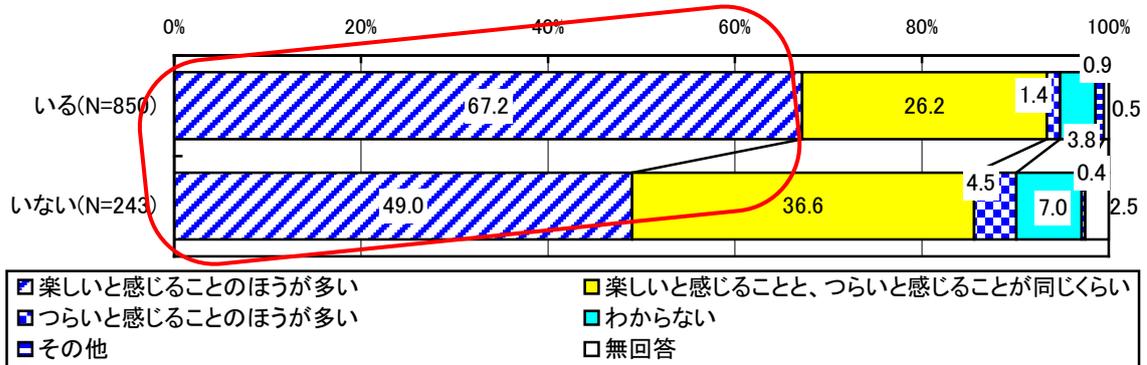
子育てにとって、地域との関わりが重要

■近所で日常的に子どもの世話や世間話をする人の有無別 子育てが楽しいかどうか

【就学前】

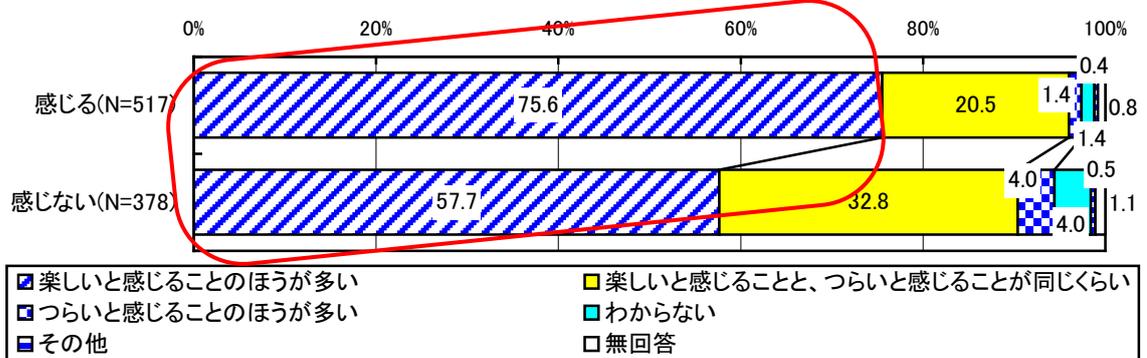


【小学生】

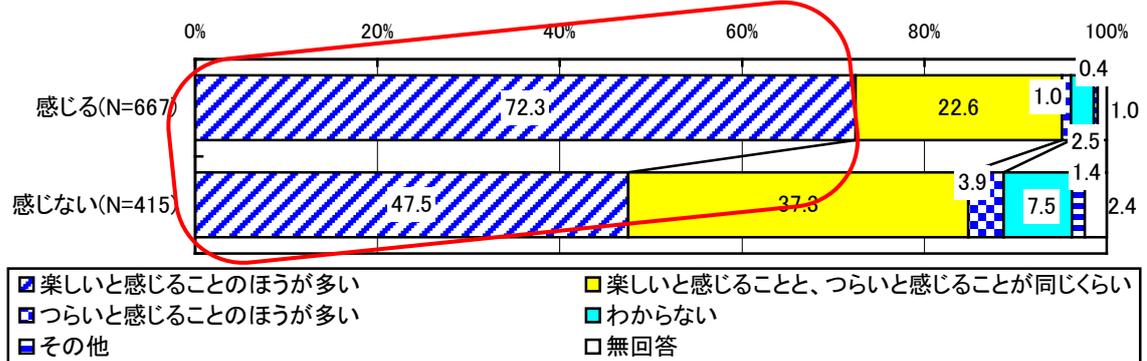


■自分の子育てが地域の人に支えられていると感じるか別 子育てが楽しいかどうか

【就学前】

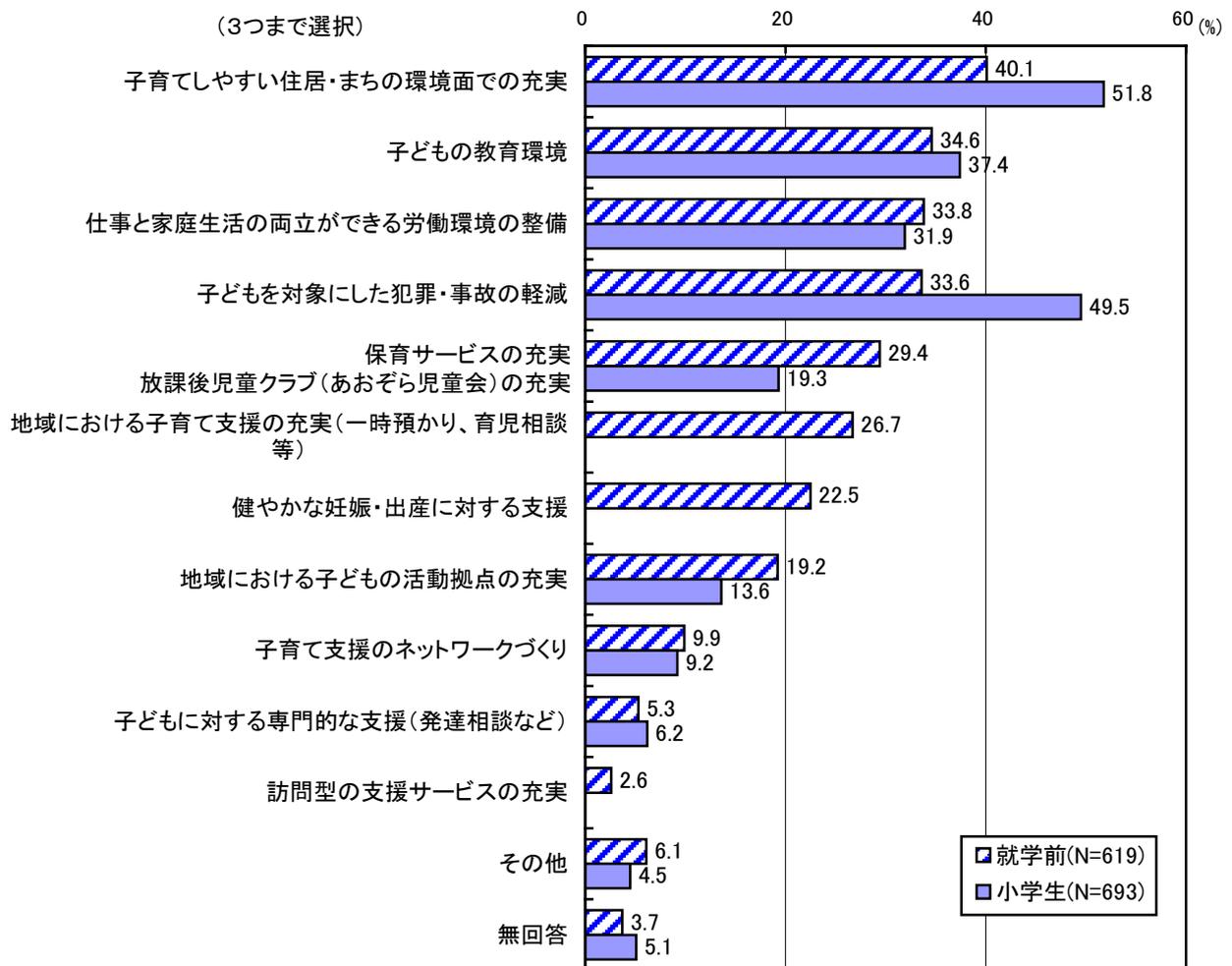


【小学生】



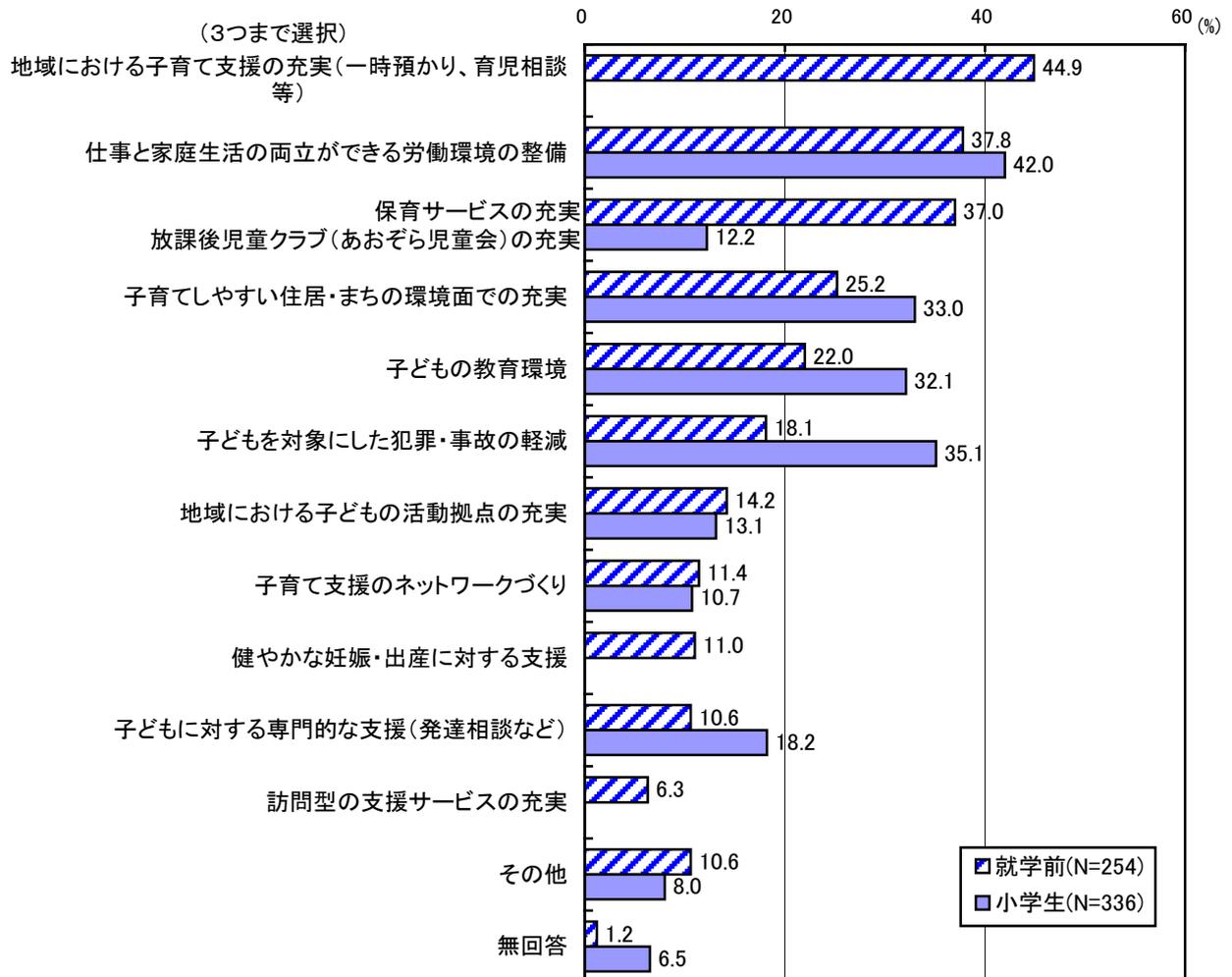
### ③ 子育てをする上で有効な支援・対策

#### ■子育てを楽しんでいる人の子育てをする上で有効な支援・対策



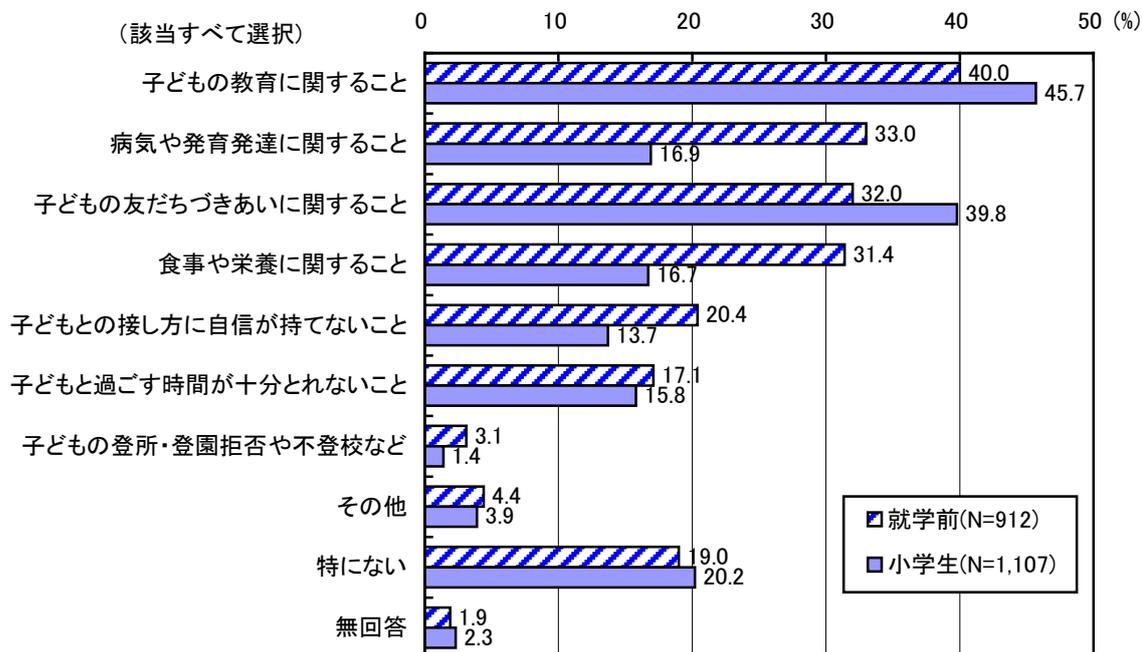
#### ④ 子育ての辛さを解消するために必要な支援・対策

■子育てをつらい、あるいは楽しいと同じくらいと感じる人の子育ての辛さを解消するために必要な支援・対策

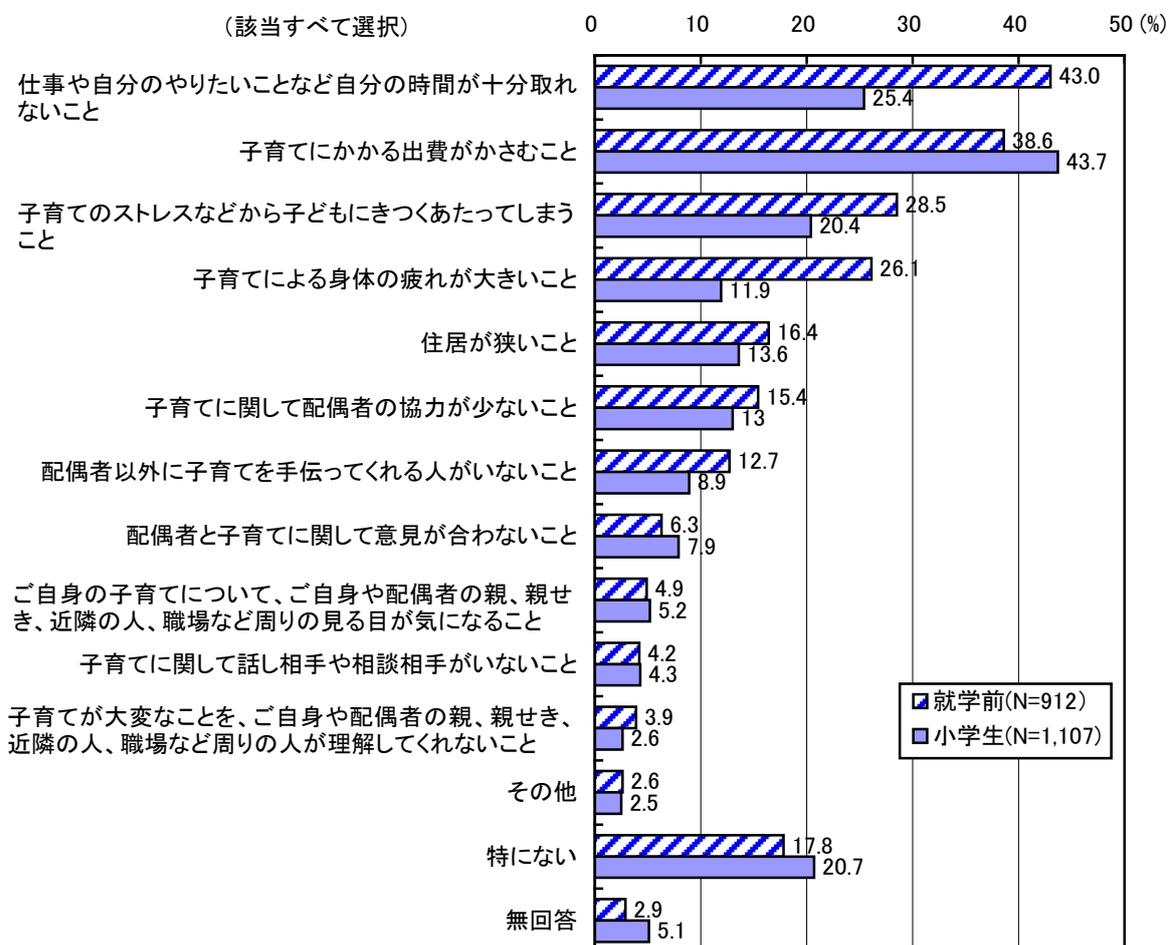


## ⑤ 子育ての悩みや気になること

### ■子どもに関することで悩んでいること、気になること

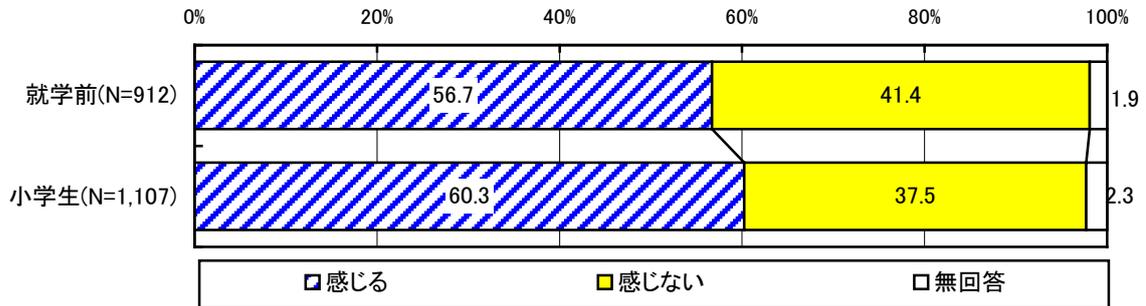


### ■自分自身に関することで悩んでいること、気になること

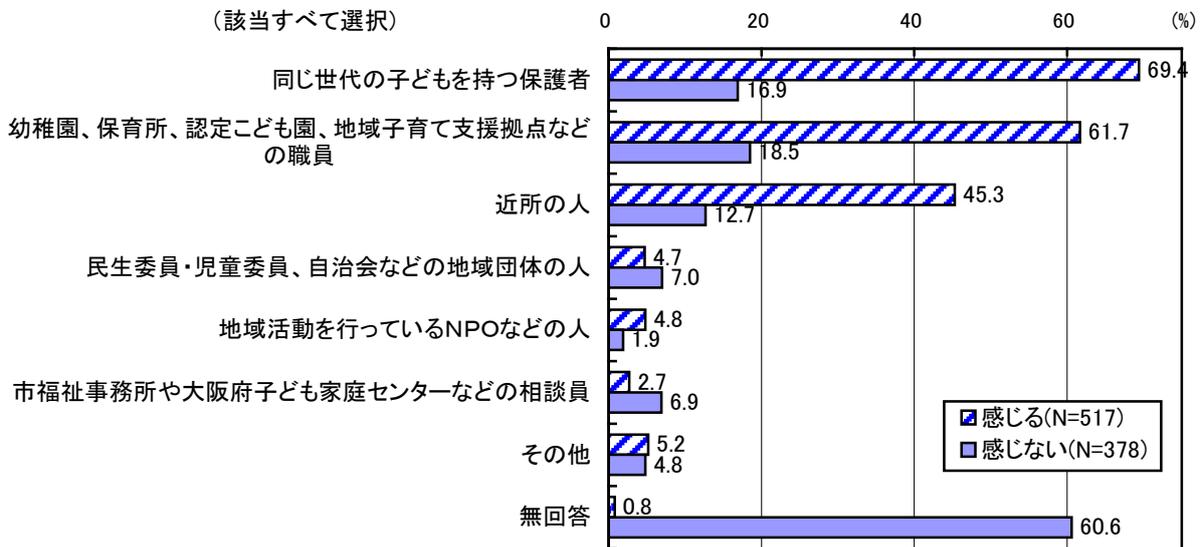


## ⑥ 子育てと地域の人との関係

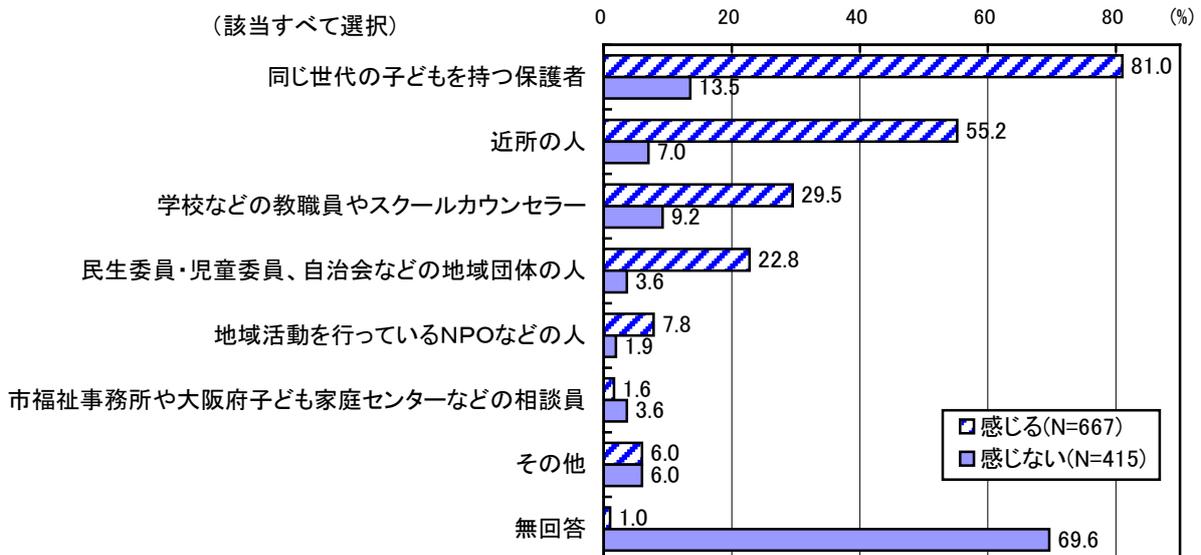
### ■子育てが地域の人に支えられていると感じるか



### ■誰から支えられているか、誰に支えてほしいか（就学前）



### ■誰から支えられているか、誰に支えてほしいか（小学生）



# 子ども・子育て支援新制度に関するニーズ調査（小学生用調査票）

## ～ご協力のお願い～

子ども・子育て支援法に基づく新たな制度（子ども・子育て支援新制度）が平成27年度から始まることが予定されており、現在、国の子ども・子育て会議での審議が進んでいるところです。

高石市では、子ども・子育て支援新制度に基づき「子ども・子育て会議」を設置し、平成27年度から5年間の「子ども・子育て支援事業計画」を策定することとしております。

この調査は、「子ども・子育て支援事業計画」の策定にあたって、市民のみなさんが必要とされている放課後児童クラブ（あおぞら児童会）などの、地域のニーズに応じた子ども・子育て支援に関する、施策の必要量や施策に対する意向を把握するための調査です。本市の子ども・子育て支援施策の向上のため、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

平成25年12月

高石市長 阪口伸六

※提出期限 平成25年12月20日までに小学校へ封筒に入れてご提出願います。  
本調査は各学年の中で1クラスのみ配布しています。

### 調査内容について

この調査の調査内容は次のとおりです。

（問1～問9）家庭の基本情報について

家族構成や保護者の働いておられる状況など、家庭の基本情報についてお聞きします。ご家庭の状況により必要なサービスは異なってきますので、サービス提供のための前提となる調査です。

（問10～問19）放課後児童クラブ（あおぞら児童会）などの子育て支援サービスについて

放課後児童クラブ（あおぞら児童会）など、子育てを支援するサービスについて、どれくらいの利用希望があるのかなどをお聞きします。また、仕事と子育ての両立についてもあわせてお聞きします。ご回答いただいた内容は、子育て支援サービスの充実などに反映されます。

（問20～問30）子どもや子育て支援に関する意識などについて

子育てについての意識や子育て環境についてお聞きします。子育て支援サービスを展開していくにあたって前提となる保護者のみなさんの意識などについて把握します。

◆この調査に関するお問い合わせは、こちらまで

高石市役所 教育部教育総務課

保健福祉部子育て支援課

電話072-265-1001（代）

**(参考)用語説明**

**※① 放課後児童クラブ（あおぞら児童会）**

保護者が仕事などで昼間に自宅にいない場合などに、指導員のもと、子どもの生活の場を提供するもので、「放課後健全育成」事業のことで、サービスの利用にあたっては、一定の利用料が発生します。

**※② 放課後子ども教室（こども元気広場）**

各校区の地域のみなさんの協力により、放課後や土曜日に小学校で、学習、スポーツ活動などを体験するもので、「放課後子ども教室推進」事業のことで、すべての小学生が利用できます。

**1. ご家族の構成や保護者の働いている状況などについておうかがいします。**

問1 お住まいの地域の中学校区名はどちらですか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 高石中学校区                      2. 高南中学校区                      3. 取石中学校区

※中学校区が分からない場合は、加茂○丁目などの、町丁名を記入してください。

(    丁目)

問2 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。小学生のお子さんからみた関係で、あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. お母さん                      2. お父さん                      3. その他（具体的に                      )

問3 小学生のお子さんの学年について、あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。なお、この場合の小学生のお子さんとは、この調査票を持ち帰ったお子さんのことをいいます。以降の質問で小学生のお子さんについてとあるのも同様です。

1. 1年生                      2. 2年生                      3. 3年生                      4. 4年生                      5. 5年生                      6. 6年生

問4 小学生のお子さんが一緒に住んでいる人はどなたですか。また、近所に祖父母が住んでいますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。選択肢は小学生のお子さんからみた関係です。

1. 父と母と一緒に住んでいる                      2. 父と一緒に住んでいる（父子家庭）  
3. 母と一緒に住んでいる（母子家庭）                      4. 祖父と一緒に住んでいる  
5. 祖母と一緒に住んでいる                      6. 祖父が近所に住んでいる  
7. 祖母が近所に住んでいる  
8. その他（具体的に                      )

問5 小学生のお子さんの子育てや教育を主に行っている方はどなたですか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。選択肢は小学生のお子さんからみた関係です。

1. 父母ともに                      2. 主に母親                      3. 主に父親                      4. 主に祖父母  
5. その他（具体的に                      )

問6 小学生のお子さんの「母親」の働いている状況についておうかがいします。自営業や自営業を手伝っている場合も含まれます。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

【父子家庭の場合は記入不要です。⇒問7へ】

1. フルタイムで働いている
2. フルタイムで働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護休業中）
3. パート・アルバイトなどで働いている
4. パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護休業中）
5. 以前は働いていたが、今は働いていない
6. これまで働いたことがない

⇒続いて問7へ



問6～問9の「フルタイム」とは、1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労で、「パート・アルバイトなど」は「フルタイム」以外の就労のことをいいます。

問7 小学生のお子さんの「父親」の働いている状況についておうかがいします。自営業や自営業を手伝っている場合も含まれます。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

【母子家庭の場合は記入不要です。⇒問8へ】

1. フルタイムで働いている
2. フルタイムで働いているが、今は休んでいる（育休・介護休業中）
3. パート・アルバイトなどで働いている
4. パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる（育休・介護休業中）
5. 以前は働いていたが、今は働いていない
6. これまで働いたことがない

⇒続いて問8へ

問8 問6または問7で、母親、父親のどちらか、または両方が「3.」または「4.」を選択した、パート・アルバイトなどで働いている方（休業中の方も含まれます）におうかがいします。フルタイムへの転換希望はありますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。それ以外の方は問9へお進みください。

(1) 母親

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイトなどで働き続けることを希望
4. パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイトなどで働き続けることを希望
4. パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい

⇒続いて問10へ

問9 問6または問7で、母親、父親のどちらか、または両方が「5.」または「6.」を選択した、仕事をお持ちでない方におうかがいします。働きたいという希望はありますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけ、( )内に具体的な数字をご記入ください。それ以外の方は問10へお進みください。

(1) 母親

- 1. 子育てや家事などに専念したい(働く予定はない)
  - 2. 1年より先、一番下の子どもが、( )歳になったころに働きたい
  - 3. すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい
- ⇒希望する(ア. フルタイム  
働き方 イ. パート・アルバイトなど ⇒1週当たり( )日、1日当たり( )時間)

(2) 父親

- 1. 子育てや家事などに専念したい(働く予定はない)
  - 2. 1年より先、一番下の子どもが、( )歳になったころに働きたい
  - 3. すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい
- ⇒希望する(ア. フルタイム  
働き方 イ. パート・アルバイトなど ⇒1週当たり( )日、1日当たり( )時間)

問9-1 問9の(1)母親または(2)父親で「2.」「3.」を選択した、今後働きたいと考えておられる方におうかがいします。働きたい理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1. 働かないと、暮らしていけなくなるため
- 2. 将来への備えのため(子どもの教育費、老後の備えなど)
- 3. 仕事を通じて、自分の能力を発揮し、向上させたいため
- 4. 人間関係を広げたいため
- 5. その他(具体的に )



## 2. 小学生のお子さんの放課後児童クラブ(あおぞら児童会)の利用についておうかがいします。

問10 小学生のお子さんは、平日（月曜日から金曜日）に、現在、放課後児童クラブ（あおぞら児童会）を利用されていますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- |                          |       |
|--------------------------|-------|
| 1. 利用している（以前、利用していた方を含む） | ⇒問11へ |
| 2. 利用していない               | ⇒問12へ |

問11 問10で「1. 利用している」を選択した方におうかがいします。現在利用している放課後児童クラブ（あおぞら児童会）について、もっとも多いパターンとして、1週間に何日利用し、また、1日当たり何時間（何時まで）利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。（ ）内に具体的な数字をご記入ください。時間は、必ず（18:00）のように24時間制でご記入ください。

(1) 現在

1週当たり（ ）日	1日当たり（ ）時間	（ : ）まで
-----------	------------	---------

(2) 希望

1週当たり（ ）日	1日当たり（ ）時間	（ : ）まで
-----------	------------	---------

問11-1 問10で「1. 利用している」を選択した方に引き続きおうかがいします。放課後児童クラブ（あおぞら児童会）を利用されている理由について、もっともあてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- |                              |   |
|------------------------------|---|
| 1. 保護者が働いている                 |   |
| 2. 保護者が働く予定である、または、仕事を探している  |   |
| 3. 保護者がご自身や配偶者の親、親せきの介護をしている |   |
| 4. 保護者に病気や障がいがある             |   |
| 5. 保護者が学生である                 |   |
| 6. その他（具体的に                  | ） |

問11-2 問10で「1. 利用している」を選択した方に引き続きおうかがいします。土曜日、日曜日・祝日に、放課後児童クラブ（あおぞら児童会）の利用希望がありますか。（仕事や介護などによる定期的な利用で、一時的な利用は除きます。）あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

希望がある場合は、（ ）内に具体的な数字をご記入ください。時間は、必ず（18:00）のように24時間制でご記入ください。なお、利用にあたっては、一定の利用料が発生します。

(1) 土曜日

- |                 |                      |
|-----------------|----------------------|
| 1. 利用する必要はない    |                      |
| 2. ほぼ毎週利用したい    | ⇒利用したい時間帯（ : ）～（ : ） |
| 3. 月に1～2回は利用したい | ⇒利用したい時間帯（ : ）～（ : ） |

(2) 日曜日・祝日

- |                 |                      |
|-----------------|----------------------|
| 1. 利用する必要はない    |                      |
| 2. ほぼ毎週利用したい    | ⇒利用したい時間帯（ : ）～（ : ） |
| 3. 月に1～2回は利用したい | ⇒利用したい時間帯（ : ）～（ : ） |

問11-3 問11-2の(1)土曜日または(2)日曜日・祝日で、「3.月に1～2回は利用したい」を選択した方におうかがいします。毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。それ以外の方は問11-4へお進みください。

1. 月に数回仕事が入るため
2. 平日にすまされない用事をまとめてすませるため
3. ご自身や配偶者の親、親せきの介護や手伝いが必要なため
4. 息抜きのため
5. その他(具体的に )

⇒続いて問11-4へ

問11-4 問10で「1.利用している」を選択した方に引き続きおうかがいします。現在通っている放課後児童クラブ(あおぞら児童会)にどのようなことを希望しますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 朝の利用時間を延長する
2. 夕方の利用時間を延長する
3. 施設や設備を改善する
4. 指導内容を工夫する
5. その他(具体的に )
6. 特になし

⇒続いて問11-5へ

問11-5 問10で「1.利用している」を選択した方に引き続きおうかがいします。小学4年生以降の放課後の過ごし方について、どのようなことを望みますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。「1.」を選択した場合は、( )内に具体的な数字をご記入ください。

1. 放課後児童クラブ(あおぞら児童会)を利用したい ⇒小学( )年生まで利用したい
2. 放課後子ども教室(こども元気広場)を利用したい
3. スポーツクラブや学習塾などの習い事をさせたい
4. 子どもに自宅の留守番をしてもらう
5. その他(具体的に )

⇒次は問13へ

問12 問10で「2.利用していない」を選択した方におうかがいします。放課後児童クラブ(あおぞら児童会)を利用していない理由は何ですか。もっともあてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. ご自身や配偶者が子どもの面倒をみているため、利用する必要がない
2. ご自身や配偶者の親、親せきがみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 父母とも働いていて利用したいが、放課後児童クラブ(あおぞら児童会)に空きがない
5. 父母とも働いていて利用したいが、延長・夜間などの時間帯の条件が合わない
6. 父母とも働いていて利用したいが、利用料がかかるため、経済的な理由で利用できない
7. 父母とも働いているが、子どもは放課後に習い事をしているため、利用する必要がない
8. 父母とも働いているが、放課後の短時間なら子どもだけでも大丈夫だと思うから
9. その他(具体的に )

問12-1 問10で「2. 利用していない」を選択した方に引き続きおうかがいします。小学生のお子さんについて、今後、父母とも働く予定があるなどの理由で、放課後児童クラブ（あおぞら児童会）を利用したいとお考えですか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

希望がある場合は、( ) 内に具体的な数字をご記入ください。時間は、必ず(18:00)のように24時間制でご記入ください。なお、利用にあたっては、一定の利用料が発生します。

1. 利用したい ⇒1週当たり( )日 1日当たり( )時間 ( : )まで ⇒土曜日の利用希望 1. ある ⇒1日当たり( )時間 ( : )まで 2. ない ⇒日曜日・祝日の利用希望 1. ある ⇒1日当たり( )時間 ( : )まで 2. ない
2. 今後も利用しない



**3. 小学生のお子さんの病気のときの対応や、不定期な一時預かりについておうかがいします。**

問13 小学生のお子さんが病気になったときの対応についておうかがいします。この1年間に、小学生のお子さんが病気やけがで、小学校を休まなければならなかったことはありますか。

1. あった ⇒問13-1へ	2. なかった ⇒問14へ
----------------	---------------

問13-1 問13で「1. あった」を選択した方におうかがいします。この1年間で、小学生のお子さんが病気で小学校を休まなければならなかった場合の対処方法とその日数は何日くらいですか。あてはまる番号すべてに○をつけ、その日数について( )内に具体的な数字をご記入ください。(半日程度についても1日としてカウントしてください)

対処方法	日数(年間)	
1. 父親が仕事を休んだ	( )日	⇒問13-2へ
2. 母親が仕事を休んだ	( )日	
3. ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった (同居している場合も含む)	( )日	
4. 働いていない父親か母親が子どもをみた	( )日	⇒問14へ
5. 保育所や病院に併設する病気の子どものための保育施設を利用した	( )日	
6. 家事育児代行サービス等を利用した	( )日	
7. ファミリー・サポート・センター(市役所の委託を受けたセンターに登録している近所の人が子どもをみてくれるサービス)を利用した	( )日	
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	( )日	
9. その他(具体的に )	( )日	

問13-1 問13-1で「1.」「2.」を選択した、小学生のお子さんの病気のため仕事を休んだ方におうかがいします。そのときに「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」と思われましたか。あてはまる番号に1つだけ○をつけ、希望がある方は（ ）内に具体的な数字をご記入ください。

なお、病気の子どものための保育施設などの利用には、一定の利用料がかかり、また、利用前にかかりつけ医の診察を受け、その診断書を施設に提出するなどの手続きが必要な場合があります。

- |   |
|---|
| 1. できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい ⇒1年間当たり（ ）日 |
| 2. 利用したいと思わない                             |

問14 すべての方におうかがいします。私用、ご自身や配偶者の親の通院、不定期な仕事などを理由として、小学生のお子さんを家族以外の誰かに一時的に預けたことはありましたか。（子どもが病気の際の保育施設などの利用は除きます。）あてはまる答えの番号すべてに○をつけ、1年間のおおよその利用日数について（ ）内に具体的な数字をご記入ください。

対処方法	日数(年間)
1. ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった(同居している場合も含む)	( )日
2. ファミリー・サポート・センターを利用した(市役所の委託を受けたセンターに登録している近所の方が子どもをみてるサービス)	( )日
3. 子育て短期支援事業(トワイライトステイ)(仕事などの理由により、児童養護施設などで休日や夜間に子どもを一時的に預かるもの)を利用した。	( )日
4. 家事育児代行サービスを利用した	( )日
5. その他(具体的に )	( )日
6. 預けるようなことはなかった	

問15 この1年間に、冠婚葬祭、家族の病気などの保護者の用事により、小学生のお子さんを「泊りがけで」家族以外にみてもらわないといけないことはありましたか。(預け先が見つからなかった場合も含みます。)

あったか、なかったかについて、あてはまる番号すべてに○をつけてください。あった場合、その対処方法ごとに（ ）内に泊数をご記入ください。

対処方法	泊数(年間)	
1. あった	ア. ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった(同居している場合も含む)	( )泊
	イ. 子育て短期支援事業(ショートステイ:児童養護施設などで一定期間子どもを預かるもの)を利用した	( )泊
	ウ. イ以外のサービス(家事育児代行サービスなど)を利用した	( )泊
	エ. 仕方なく子どもを同行させた	( )泊
	オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	( )泊
	カ. その他(具体的に )	( )泊
2. なかった		

## 4. 仕事と子育ての両立についておうかがいします。

問16 1日当たりの子どもと一緒に過ごす時間はどのくらいですか。1週間の平均的な時間を（ ）内にご記入ください。また、その時間は十分だと思いますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。なお、夜間の睡眠時間は含みません。

### (1) 母親

子どもと一緒に過ごす時間（ ）時間	
1. 十分だと思う	2. まあまあ十分だと思う
3. あまり十分だと思わない	4. 不十分だと思う
5. わからない	

### (2) 父親

子どもと一緒に過ごす時間（ ）時間	
1. 十分だと思う	2. まあまあ十分だと思う
3. あまり十分だと思わない	4. 不十分だと思う
5. わからない	

問17 1日当たりの家事を何時間くらいしますか。1週間の平均的な時間をご記入ください。

### (1) 母親

1日当たりの家事時間（ ）時間
-----------------

### (2) 父親

1日当たりの家事時間（ ）時間
-----------------

問18 仕事と子育てを両立させる上で大変だと思うことは何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 残業や出張が入ること
2. 子どもや自分が病気やけがをしたときに代わりに子どもをみてる人がいないこと
3. 配偶者の協力が得られないこと
4. ご自身や配偶者の親などの理解が得られないこと
5. 職場に子育てを支援する制度がないこと（子どもの看護休暇、短時間勤務など）
6. 職場の理解や協力が得られないこと
7. 子どものほかにご自身や配偶者の親などの介護をしなければならないこと
8. 子どもを預かってくれる放課後児童クラブ（あおぞら児童会）などがみつからないこと
9. 子どもと接する時間が少ないこと
10. その他（具体的に _____）

## 5. 市役所などへの要望についておうかがいします。

問19 市役所などに対して、あなたの子育て経験などから、どのような子育て支援サービスを充実してほしいですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 親子が安心して集まれる公園などの屋外の施設を整備する
2. 親子が安心して集まれる保育所や幼稚園の運動場の開放を増やす
3. 親子が安心して集まれるつどいの広場などの屋内の施設を整備する
4. 子連れでも安心して出かけられるよう、オムツ替えや授乳のためのスペースづくりや、歩道の段差解消などの「子育てのバリアフリー化」に取り組む
5. 子育てに困ったときの相談体制を充実する
6. 子育て支援に関する情報提供を充実する
7. 子育て中の親の仲間づくりや子育ての知識や技能の取得に役立つ親子教室の開催回数の増加と内容の充実を図る
8. 子育てサークル活動への支援を充実する
9. 保育所や放課後児童クラブ（あおぞら児童会）など子どもを預ける施設を増やす
10. 幼稚園における早朝、夕方の預かり保育の延長や夏休みなどの預かり保育などを充実する
11. 専業主婦など誰でも気軽に利用できるNPOなどによる子育て支援サービスに対する支援を行う
12. 小児救急など安心して子どもが医療機関を利用できる体制を整備する
13. 子どもの安全を確保する対策を充実する
14. 子育ての講座など子育てについて学べる機会をつくる
15. 育児休業給付、児童手当、扶養控除の拡充などの子育て世帯への経済的援助の拡充
16. 公営住宅の優先入居など住宅面での配慮や支援に取り組む
17. その他（具体的に )
18. 特になし

## 6. 小学生のお子さんの生活習慣についておうかがいします。

問20 小学生のお子さんの生活習慣について、(1)～(4)のそれぞれあてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

(1) 朝ごはんを食べますか。

- |                |               |
|----------------|---------------|
| 1. 毎日食べる       | 2. 食べる日のほうが多い |
| 3. 食べない日のほうが多い | 4. ほとんど食べない   |

(2) 1日1回は家族と一緒に食事をしますか。

- |       |        |
|-------|--------|
| 1. する | 2. しない |
|-------|--------|

(3) 平日のテレビ・ビデオ（ゲームも含む）の1日当たり平均視聴時間は何時間ですか。

- |          |          |             |
|----------|----------|-------------|
| 1. 30分以内 | 2. 1時間以内 | 3. 1時間30分以内 |
| 4. 2時間以内 | 5. 2時間以上 |             |

(4) 就寝時刻は何時ですか。

1. 20時半より前	2. 20時半～21時	3. 21時～21時半
4. 21時半～22時	5. 22時～23時	6. 23時以降

## 7. 小学生のお子さんの普段の過ごし方についておうかがいします。

問21 小学生のお子さんの平日の放課後および休日の普段の過ごし方で1番多いものについて、時間帯ごとに、枠内(※)の選択肢の中からあてはまる番号を1つだけ選んでご記入ください。

平日14～16時	平日16～18時	平日18～20時	平日20時以降	休日

(※) 選択肢



各時間帯それぞれに、下からあてはまる番号を1つだけ選んで記入

<p>1. 授業などで学校にいる</p> <p>3. 放課後子ども教室(こども元気広場)に参加</p> <p>5. 家事育児代行サービスなどを利用する</p> <p>7. 図書館などの公共の施設にいる</p> <p>9. 学習塾や習い事へ行く</p> <p>11. その他(具体的に</p>	<p>2. 放課後児童クラブ(あおぞら児童会)で過ごす</p> <p>4. 保護者や兄弟姉妹などの家族と過ごす</p> <p>6. 家や公園などで友だちと過ごす</p> <p>8. 地域活動に参加する(子ども会・スポーツ活動)</p> <p>10. 家でひとりで過ごす</p>
---	--

## 8. 小学生のお子さんの地域での自然体験などへの参加についておうかがいします。

問22 お住まいの地域が、自然に囲まれている、文化施設が充実しているなど、子どもにとって自然、社会、文化などの体験をしやすい環境であると考えますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 体験をしやすいと思う	2. 体験をしやすいとは思わない
3. どちらでもない	4. わからない

問23 小学生のお子さんが参加したことがある地域での自然体験、社会参加、文化活動はどれですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. スポーツ活動	2. 文化芸術活動
3. ボランティア活動	4. 体験学習活動(ものづくり体験など)
5. 野外活動(キャンプなど)	6. 社会福祉活動(高齢者訪問など)
7. 国際交流活動(ホームステイなど)	8. 青少年団体活動(子ども会活動など)
9. 環境分野での社会貢献活動(リサイクル活動など)	10. 環境教育活動(自然観察など)
11. 地域の活動(地域のお祭りや運動会など)	
12. その他(具体的に	)
13. 参加したことがない	

問23-1 問23で「13. 参加したことがない」を選択した方におうかがいします。小学生のお子さんがこれまで参加していない理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。それ以外の方は問24へお進みください。

- |                       |                     |
|-----------------------|---------------------|
| 1. 活動に関する情報がなく参加しにくい  | 2. 知り合いなどがおらず参加しにくい |
| 3. 初めての者が参加しにくい雰囲気がある | 4. 参加の時間帯が合わない      |
| 5. 費用がかかる             | 6. 活動の内容に興味や関心がない   |
| 7. その他（具体的に           | )                   |

問24 すべての方におうかがいします。小学生のお子さんが参加したことは無いが、今後参加させたいと思っている地域における自然体験、社会参加、文化活動は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                            |                      |
|----------------------------|----------------------|
| 1. スポーツ活動                  | 2. 文化芸術活動            |
| 3. ボランティア活動                | 4. 体験学習活動（ものづくり体験など） |
| 5. 野外活動（キャンプなど）            | 6. 社会福祉活動（高齢者訪問など）   |
| 7. 国際交流活動（ホームステイなど）        | 8. 青少年団体活動（子ども会活動など） |
| 9. 環境分野での社会貢献活動（リサイクル活動など） | 10. 環境教育活動（自然観察など）   |
| 11. 地域の活動（地域のお祭りや運動会など）    |                      |
| 12. その他（具体的に               | )                    |

## 9. 子育てを支援する生活環境の整備や子どもの安全の確保についておうかがいします。

問25 お住まいの地域における子どもの遊び場に関して満足していますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- |              |            |
|--------------|------------|
| 1. 満足している    | 2. 満足していない |
| 3. どちらとも思わない | 4. わからない   |

問26 お住まいの地域の子どもの遊び場について日ごろ感じることは何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                                       |                       |
|---------------------------------------|-----------------------|
| 1. 近くに遊び場がない                          | 2. 雨の日に遊べる場所がない       |
| 3. 思い切り遊ぶために十分な広さがない                  | 4. 遊具などの種類が充実していない    |
| 5. 不衛生である                             | 6. いつも閑散としていて寂しい感じがする |
| 7. 遊具などの設備が古くて危険である                   |                       |
| 8. 緑や水辺など子どもが自然にふれあう場が少ない             |                       |
| 9. 遊び場やその周辺の環境が悪くて安心して遊べない            |                       |
| 10. 公園など遊び場のトイレがおむつ替えや親子での利用に配慮されていない |                       |
| 11. 遊び場周辺の道路が危険である                    |                       |
| 12. 遊び場に行っても子どもと同じ歳くらいの遊び仲間がいない       |                       |
| 13. その他（具体的に                          | )                     |
| 14. 特に感じることはない                        |                       |

## 10. 子育てに対する意識についておうかがいします。

問27 近所（お住まいの近く）で日常的にちょっとした子どもの話や世間話をする人はいますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. いる

2. いない

問28 ご自身にとって子育てを楽しんでいることが多いと思いますか。それともつらいと感じることが多いと思いますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 楽しいと感じることの方が多い

⇒問28-1へ

2. 楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい

} ⇒問28-2へ

3. つらいと感じることの方が多い

4. わからない

5. その他（具体的に

} ⇒問29へ

問28-1 問28で「1.」を選択した、子育てを楽しんでいる方におうかがいします。子育てをする中で、どのような支援・対策が有効と感じていますか。あてはまる番号に3つまで○をつけてください。

1. 放課後児童クラブ（あおぞら児童会）の充実

2. 子育て支援のネットワークづくり

3. 地域における子どもの活動拠点の充実（子育て支援センターなど）

4. 子どもの教育環境

5. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実

6. 仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備

7. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減

8. 子どもに対する専門的な支援（発達相談、教育相談など）

9. その他（具体的に

)

⇒問29へ

問28-2 問28で「2.」「3.」を選択した方におうかがいします。あなたにとって子育てのつらさを解消するために必要な支援・対策は何ですか。あてはまる番号に3つまで○をつけてください。

1. 放課後児童クラブ（あおぞら児童会）の充実

2. 子育て支援のネットワークづくり

3. 地域における子どもの活動拠点の充実（子育て支援センターなど）

4. 子どもの教育環境

5. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実

6. 仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備

7. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減

8. 子どもに対する専門的な支援（発達相談、教育相談など）

9. その他（具体的に

)

⇒問29へ

問29 すべての方におうかがいします。子育てに関して、日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。それぞれあてはまる番号すべてに○をつけてください。

(1) 子どもに関すること

1. 病気や発育発達に関すること	2. 食事や栄養に関すること
3. 子どもとの接し方に自信が持てないこと	4. 子どもと過ごす時間が十分取れないこと
5. 子どもの教育に関すること	6. 子どもの友だちづきあいに関すること
7. 子どもの不登校など	
8. その他（具体的に	）
9. 特にな	

(2) ご自身に関すること

1. 子育てに関して配偶者の協力が少ないこと	
2. 配偶者と子育てに関して意見が合わないこと	
3. 子育てが大変なことを、ご自身や配偶者の親、親せき、近隣の人、職場など周りの人が理解してくれないこと	
4. ご自身の子育てについて、ご自身や配偶者の親、親せき、近隣の人、職場など周りの見る目が気になること	
5. 子育てに関して話し相手や相談相手がいないこと	
6. 仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと	
7. 配偶者以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと	
8. 子育てのストレスなどから子どもにきつくあたってしまうこと	
9. 子育てによる身体の疲れが大きいこと	
10. 子育てにかかる出費がかさむこと	
11. 住居がせまいこと	
12. その他（具体的に	）
13. 特にな	

問30 ご自身の子育てが、地域の人に支えられていると感じますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 感じる	2. 感じない
--------	---------

問30-1 感じる場合は、特に誰から支えられていると感じますか。感じない場合は、特に誰から支えてほしいと感じますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 近所の人	
2. 同じ子どもを持つ保護者	
3. 民生委員・児童委員、自治会、子ども会などの地域団体の人	
4. 地域活動を行っているNPOなどの人	
5. 学校などの教職員やスクールカウンセラー	
6. 市福祉事務所や大阪府子ども家庭センターなどの相談員、ケースワーカー	
7. その他（具体的に	）

■最後に、高石市の教育・保育環境の充実など子育て支援についてのご意見・ご提案や日頃子育てなどについて感じておられることなどがありましたら、お書きください。


**調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。  
封筒に入れて小学校へ提出をお願いします。**

# 子ども・子育て支援新制度に関するニーズ調査（未就学児童用調査票）

## ～ご協力のお願～

子ども・子育て支援法に基づく新たな制度（子ども・子育て支援新制度）が平成27年度から始まることが予定されており、現在、国の子ども・子育て会議での審議が進んでいるところです。

高石市では、子ども・子育て支援新制度に基づき「子ども・子育て会議」を設置し、平成27年度から5年間の「子ども・子育て支援事業計画」を策定することとしております。

この調査は、「子ども・子育て支援事業計画」の策定にあたって、市民のみなさんが必要とされている幼稚園や保育所、認定こども園、一時的な預かり、地域子育て支援拠点事業（子育て支援センター）などの、地域のニーズに応じた多様な子育て支援に関する、施策の必要量や施策に対する意向を把握するための調査です。本市の子ども・子育て支援施策の向上のため、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

平成25年12月

高石市長 阪口伸六

※提出期限 平成25年12月25日必着

### 調査内容について

この調査の調査内容は次のとおりです。

（問1～問10）家庭の基本情報について

家族構成や保護者の働いておられる状況など、家庭の基本情報についてお聞きします。ご家庭の状況により必要なサービスは異なってきますので、サービス提供のための前提となる調査です。

（問11～問18）幼稚園や保育所など定期的に利用したい施設やサービスについて

幼稚園や保育所など定期的に利用したい施設やサービスについて、どれくらいの利用希望があるのかをお聞きするものです。また、育児休業の取得状況などについてもあわせてお聞きします。ご回答いただいた内容は、待機児童解消のための保育所の整備などに反映されます。

（問19～問25）一時的な預かりや地域子育て支援拠点などの子育て支援サービスについて

一時的な預かりや地域子育て支援拠点など、子育てを支援するサービスについて、どれくらいの利用希望があるのかなどをお聞きします。ご回答いただいた内容は、子育て支援サービスの充実などに反映されます。

（問26～問33）子どもや子育て支援に関する意識などについて

子育てについての意識や子育て環境についてお聞きします。子育て支援サービスを展開していくにあたって前提となる保護者のみなさんの意識などについて把握します。

◆この調査に関するお問い合わせは、こちらまで

高石市役所 教育部教育総務課

保健福祉部子育て支援課

電話072-265-1001（代）



問5-1 問5で「2. 生みたいとは思わない」を選択した方におうかがいします。どのような環境を整えればもう1人以上の子どもを生みたいと思いますか。もっともあてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 保育所など子どもを預かってくれる環境を整えば生みたい
2. 収入が増えれば生みたい
3. 働くところが見つければ生みたい
4. 子どもを教育してくれる施設が充実していれば生みたい
5. 家族の理解が進めば生みたい
6. その他（具体的に

)

問6 未就学のお子さんが一緒に住んでいる人はどなたですか。また、近所に祖父母が住んでいますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。選択肢はお子さんからみた関係です。

- |                     |                     |
|---------------------|---------------------|
| 1. 父と母と一緒に住んでいる     | 2. 父と一緒に住んでいる（父子家庭） |
| 3. 母と一緒に住んでいる（母子家庭） | 4. 祖父と一緒に住んでいる      |
| 5. 祖母と一緒に住んでいる      | 6. 祖父が近所に住んでいる      |
| 7. 祖母が近所に住んでいる      |                     |
| 8. その他（具体的に         |                     |

)

問7 未就学のお子さんの子育てや教育を主に行っている方はどなたですか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。選択肢はあて名のお子さんからみた関係です。

- |             |         |         |          |
|-------------|---------|---------|----------|
| 1. 父母ともに    | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 | 4. 主に祖父母 |
| 5. その他（具体的に |         |         |          |

)

問8 未就学のお子さんの「母親、父親」の働いている状況についておうかがいします。自営業や自営業を手伝っている場合も含みます。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。また、父子家庭、母子家庭の場合は、母親または父親のみお答えください。

	母親	父親
1. フルタイムで働いている	1	1
2. フルタイムで働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護休業中）	2	2
3. パート・アルバイトなどで働いている	3	3
4. パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる（産休・育休・介護休業中）	4	4
5. 以前は働いていたが、今は働いていない	5	5
6. これまで働いたことがない	6	6

⇒続いて問9へ



問8～問10の「フルタイム」とは、1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労で、「パート・アルバイトなど」は「フルタイム」以外の就労のことをいいます。

問9 問8で、母親、父親のどちらか、または両方が「3.」または「4.」を選択した、パート・アルバイトなどで働いている方（休業中の方も含まます）におうかがいします。フルタイムへの転換希望はありますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。それ以外の方は問10へお進みください。

	母親	父親
1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある		
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない		
3. パート・アルバイトなどで働き続けることを希望		
4. パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい		

⇒続いて問11へ

問10 問8で、母親、父親のどちらか、または両方が「5.」または「6.」を選択した、仕事をお持ちでない方におうかがいします。働きたいという希望はありますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけ、( )内に具体的な数字を入れてください。それ以外の方は問11へお進みください。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい（働く予定はない） 2. 1年より先、一番下の子どもが、( )歳になったころに働きたい 3. すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい ⇒希望する 働き方 (ア. フルタイム イ. パート・アルバイトなど ⇒1週当たり( )日、1日当たり( )時間)
--

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい（働く予定はない） 2. 1年より先、一番下の子どもが、( )歳になったころに働きたい 3. すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい ⇒希望する 働き方 (ア. フルタイム イ. パート・アルバイトなど ⇒1週当たり( )日、1日当たり( )時間)
--

問10-1 問10の(1)母親または(2)父親で「2.」「3.」を選択した、今後働きたいと考えておられる方におうかがいします。働きたい理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 働かないと、暮らしていけなくなるため 2. 将来への備えのため（子どもの教育費、老後の備えなど） 3. 仕事を通じて、自分の能力を発揮し、向上させたいため 4. 人間関係を広げたいため 5. その他（具体的に )
---



## 2. 未就学のお子さんが、平日(月曜日から金曜日)に、定期的に利用している幼稚園や保育所などの利用についておうかがいします。

問11 平日(月曜日から金曜日)に、幼稚園や保育所などの子どもを預かる施設やサービスを「定期的に」利用されていますか。未就学のお子さん一人ひとりについて、あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

未就学のお子さん	利用状況	
年齢が一番上のお子さん	1. 利用している ⇒問11-1へ	2. 利用していない ⇒問13へ
年齢が二番目のお子さん	1. 利用している ⇒問11-1へ	2. 利用していない ⇒問13へ
年齢が三番目のお子さん	1. 利用している ⇒問11-1へ	2. 利用していない ⇒問13へ
年齢が四番目のお子さん	1. 利用している ⇒問11-1へ	2. 利用していない ⇒問13へ

問11-1 問11で「1. 利用している」を選択した方におうかがいします。現在、どのような施設やサービスを利用していますか。お子さんの年齢の該当する欄について、年間を通じて平日(月曜日から金曜日)に定期的に利用されているサービスについて、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

幼稚園や保育所等の施設やサービス	未就学で年齢が一番上のお子さん	未就学で年齢が二番目のお子さん	未就学で年齢が三番目のお子さん	未就学で年齢が四番目のお子さん
<b>【教育・保育】</b>				
1. <u>幼稚園</u> (通常の就園時間だけ利用している)	1	1	1	1
2. <u>幼稚園+幼稚園の預かり保育</u> (通常の就園時間に利用し、さらに時間を延長して、定期的に預かってもらっている)	2	2	2	2
3. <u>認可保育所</u> (市役所に申し込んで入る公立保育所や私立保育園)	3	3	3	3
4. <u>認定こども園</u> (施設の中に幼稚園と保育所がある施設)	4	4	4	4
5. <u>児童発達支援センター</u> (障がい児等の通所する施設)	5	5	5	5
6. <u>家庭的保育</u> (保育士などがその自宅などで子どもを預かるサービス)	6	6	6	6
7. <u>事業所内保育施設</u> (会社や病院が主に従業員のために子どもを預かる施設)	7	7	7	7
8. <u>その他の認可外の保育施設</u>	8	8	8	8
9. <u>居宅訪問型保育</u> (ベビーシッターなどが自宅を訪問して子どもをみてるサービス)	9	9	9	9
<b>【子育て支援】</b>				
10. <u>地域子育て支援拠点</u> (子育て支援センター) <u>など子育ての仲間が集まる場</u>	10	10	10	10
11. <u>ファミリー・サポート・センター</u> (市役所の委託を受けたセンターに登録している近所の人が子どもをみてるサービス)	11	11	11	11
<b>【その他】</b>				
12. その他 (具体的に )	12	12	12	12

問11-2 問11で「1. 利用している」を選択した方に引き続きおうかがいします。現在利用している幼稚園や保育所などの施設やサービスについて、もっとも多いパターンとして、1週間に何日利用し、また、1日当たり何時間（何時から何時まで）利用していますか。

また、希望としてはどのくらい利用したいですか。お子さんの年齢の該当する欄について、（ ）内に具体的な数字をご記入ください。時間は、必ず（9:00～18:00）のように24時間制でご記入ください。

未就学のお子さん	現在の利用状況	希望する利用時間等
年齢が一番上のお子さん	1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間 （ ）：（ ）～（ ）：（ ）	1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間 （ ）：（ ）～（ ）：（ ）
年齢が二番目のお子さん	1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間 （ ）：（ ）～（ ）：（ ）	1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間 （ ）：（ ）～（ ）：（ ）
年齢が三番目のお子さん	1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間 （ ）：（ ）～（ ）：（ ）	1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間 （ ）：（ ）～（ ）：（ ）
年齢が四番目のお子さん	1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間 （ ）：（ ）～（ ）：（ ）	1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間 （ ）：（ ）～（ ）：（ ）

問11-3 問11で「1. 利用している」を選択した方に引き続きおうかがいします。施設やサービスはどこで利用していますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけ、市外の場合は（ ）内に市町名をご記入ください。

未就学のお子さん	利用施設等の場所	
年齢が一番上のお子さん	1. 高石市内	2. 市外（市町名 ）
年齢が二番目のお子さん	1. 高石市内	2. 市外（市町名 ）
年齢が三番目のお子さん	1. 高石市内	2. 市外（市町名 ）
年齢が四番目のお子さん	1. 高石市内	2. 市外（市町名 ）



**3. 未就学のお子さんの病気のときの対応についておうかがいします。  
(平日に定期的に幼稚園や保育所などの施設やサービスを利用している方のみ)**

問12 問11で「1. 利用している」を選択した方に引き続き、未就学のお子さんが病気になったときの対応についておうかがいします。この1年間に、お子さんが病気やけがで、幼稚園や保育所などの施設やサービスを利用できなかったことはありますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- |                     |                    |
|---------------------|--------------------|
| 1. あった      ⇒問12-1へ | 2. なかった      ⇒問13へ |
|---------------------|--------------------|

問12-1 問12で「1. あった」を選択した方におうかがいします。この1年間で、お子さんが病気で幼稚園や保育所などの施設やサービスを利用できなかった場合の対処方法とその日数は何日くらいですか。あてはまる番号すべてに○をつけ、その日数について( )内に具体的な数字をご記入ください。(半日程度についても1日としてカウントしてください)

対処方法	未就学で年齢が一番上の お子さん	未就学で年齢が二番目の お子さん	未就学で年齢が三番目の お子さん	未就学で年齢が四番目の お子さん	
1. 父親が仕事を休んだ	年( )日	年( )日	年( )日	年( )日	⇒問13-2へ
2. 母親が仕事を休んだ	年( )日	年( )日	年( )日	年( )日	
3. ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった	年( )日	年( )日	年( )日	年( )日	⇒問14へ
4. 働いていない父親か母親が子どもをみた	年( )日	年( )日	年( )日	年( )日	
5. 保育所や病院に併設する病気の子どものための保育施設を利用した	年( )日	年( )日	年( )日	年( )日	
6. ベビーシッターを利用した	年( )日	年( )日	年( )日	年( )日	
7. ファミリー・サポート・センターを利用した	年( )日	年( )日	年( )日	年( )日	
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	年( )日	年( )日	年( )日	年( )日	
9. その他 具体的に	年( )日	年( )日	年( )日	年( )日	

※ファミリー・サポート・センターは、市役所の委託を受けたセンターに登録している近所の人が子どもをみてるサービス

問12-2 問12-1で「1.」「2.」を選択した、子どもの病気のため仕事を休んだ方におうかがいします。そのときに「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」と思われましたか。あてはまる番号に1つだけ○をつけ、希望がある方は( )内に具体的な数字をご記入ください。  
なお、病気の子どものための保育施設などの利用には、一定の利用料がかかり、また、利用前にかかりつけ医の診察を受け、その診断書を施設に提出するなどの手続きが必要な場合があります。

- |                               |             |
|-------------------------------|-------------|
| 1. できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい | ⇒1年間当たり( )日 |
| 2. 利用したいと思わない                 |             |

**4. 平日(月曜日から金曜日)に、未就学のお子さんに定期的に利用させたい、あるいは、保護者が定期的に利用したいと考える施設やサービスについておうかがいします。**

問13 幼稚園や保育所などの施設やサービスを、現在利用している、利用していないにかかわらず、平日(月曜日から金曜日)に未就学のお子さんに「定期的に」利用させたい、あるいは、保護者が定期的に利用したいと考える施設やサービスをお答えください。あてはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの施設やサービスを利用するためには、一定の利用料を支払う必要があります。

利用したい幼稚園や保育所等の施設やサービス	未就学で年齢が一番上のお子さん	未就学で年齢が二番目のお子さん	未就学で年齢が三番目のお子さん	未就学で年齢が四番目のお子さん
<b>【教育・保育】</b>				
1. 幼稚園(通常の就園時間だけの利用)	1	1	1	1
2. 幼稚園+幼稚園の預かり保育(通常の就園時間に、さらに時間を延長して利用)	2	2	2	2
3. 認可保育所(市役所に申し込んで入る公立保育所や私立保育園)	3	3	3	3
4. 認定こども園(施設の中に幼稚園と保育所がある施設)	4	4	4	4
5. 児童発達支援センター(障がい児等の通所する施設)	5	5	5	5
6. 家庭的保育(保育士などがその自宅などで子どもを預かるサービス)	6	6	6	6
7. 事業所内保育施設(会社や病院が主に従業員のために子どもを預かる施設)	7	7	7	7
8. その他の認可外の保育施設	8	8	8	8
9. 居宅訪問型保育(ベビーシッターなどが自宅を訪問して子どもをみてるサービス)	9	9	9	9
<b>【子育て支援】</b>				
10. 地域子育て支援拠点(子育て支援センター)など子育ての仲間が集まる場	10	10	10	10
11. ファミリー・サポート・センター	11	11	11	11
<b>【その他】</b>				
12. その他(具体的に )	12	12	12	12
13. 特にない	13	13	13	13

問13-1 問13で「1.」から「5.」、「7.」から「8.」のいずれかを選択した方におうかがいします。施設やサービスはどこで利用したいですか。あてはまる番号に1つだけ○をつけ、市外の場合は( )内に市町名をご記入ください。

未就学のお子さん	利用施設等の場所	
年齢が一番上のお子さん	1. 高石市内	2. 市外(市町名 )
年齢が二番目のお子さん	1. 高石市内	2. 市外(市町名 )
年齢が三番目のお子さん	1. 高石市内	2. 市外(市町名 )
年齢が四番目のお子さん	1. 高石市内	2. 市外(市町名 )

**5. 未就学のお子さんについて、幼稚園や保育所などの土曜日、日曜日・祝日、長期休暇中の定期的な利用希望についておうかがいします。**

問14 未就学のお子さんについて、土曜日、日曜日・祝日に、幼稚園や保育所などの利用希望がありますか。（仕事や介護などによる定期的な利用で、一時的な利用は除きます。）お子さんの年齢の該当する欄のあてはまる番号に1つだけ○をつけてください。また、希望がある場合は、（ ）内に具体的な数字をご記入ください。時間は、必ず（9:00～18:00）のように24時間制でご記入ください。

なお、これらの施設などを利用するには、一定の利用料が発生します。

（1）土曜日

未就学のお子さん	土曜日の幼稚園や保育所などの利用意向
年齢が一番上のお子さん	1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい ⇒利用したい時間帯（ : ）～（ : ） 3. 月に1～2回は利用したい ⇒利用したい時間帯（ : ）～（ : ）
年齢が二番目のお子さん	1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい ⇒利用したい時間帯（ : ）～（ : ） 3. 月に1～2回は利用したい ⇒利用したい時間帯（ : ）～（ : ）
年齢が三番目のお子さん	1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい ⇒利用したい時間帯（ : ）～（ : ） 3. 月に1～2回は利用したい ⇒利用したい時間帯（ : ）～（ : ）
年齢が四番目のお子さん	1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい ⇒利用したい時間帯（ : ）～（ : ） 3. 月に1～2回は利用したい ⇒利用したい時間帯（ : ）～（ : ）

（2）日曜日・祝日

未就学のお子さん	日曜日・祝日の幼稚園や保育所などの利用意向
年齢が一番上のお子さん	1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい ⇒利用したい時間帯（ : ）～（ : ） 3. 月に1～2回は利用したい ⇒利用したい時間帯（ : ）～（ : ）
年齢が二番目のお子さん	1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい ⇒利用したい時間帯（ : ）～（ : ） 3. 月に1～2回は利用したい ⇒利用したい時間帯（ : ）～（ : ）
年齢が三番目のお子さん	1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい ⇒利用したい時間帯（ : ）～（ : ） 3. 月に1～2回は利用したい ⇒利用したい時間帯（ : ）～（ : ）
年齢が四番目のお子さん	1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい ⇒利用したい時間帯（ : ）～（ : ） 3. 月に1～2回は利用したい ⇒利用したい時間帯（ : ）～（ : ）



問18 仕事と子育てを両立させる上で大変だと思うことは何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 残業や出張が入ること
2. 子どもや自分が病気やけがをしたときに代わりに子どもをみてる人がいないこと
3. 配偶者の協力が得られないこと
4. ご自身や配偶者の親などの理解が得られないこと
5. 職場に子育てを支援する制度がないこと（育児休業、子どもの看護休暇、短時間勤務など）
6. 職場の理解や協力が得られないこと
7. 子どものほかにご自身や配偶者の親などの介護をしなければならないこと
8. 子どもを預かってくれる保育所などがみつからないこと
9. 子どもと接する時間が少ないこと
10. その他（具体的に \_\_\_\_\_）



## 7. 未就学のお子さんで来春、小学校に入学する方に、放課後の過ごし方についておうかがいします。

問19 来春、小学生になられるお子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。低学年（1～3年生）および高学年（4～6年生）の期間について、あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの希望する1週間の利用日数について、（ ）内に具体的な数字をご記入ください。

また、「放課後児童クラブ（あおぞら児童会）」を選択された場合には、利用を希望する時間についても（ ）内に具体的な数字をご記入ください。時間は必ず（18:00）のように24時間制でご記入ください。

高学年については、まだまだ先のこととなりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

小学生になったら過ごさせたい場所	低学年の希望場所・希望日数(1週当たり)	高学年の希望場所・希望日数(1週当たり)
1. 自宅	1 週（ ）日くらい	1 週（ ）日くらい
2. ご自身や配偶者の親・親せきの家、友人・知人の家	2 週（ ）日くらい	2 週（ ）日くらい
3. 放課後児童クラブ（あおぞら児童会） （用語説明P. 1※②参照）	3 週（ ）日くらい 下校時から （ : ）まで	3 週（ ）日くらい 下校時から （ : ）まで
4. 放課後子ども教室（こども元気広場） （用語説明P. 1※③参照）	4 週（ ）日くらい	4 週（ ）日くらい
5. 習い事（ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など）	5 週（ ）日くらい	5 週（ ）日くらい
6. ファミリー・サポート・センター	6 週（ ）日くらい	6 週（ ）日くらい
7. その他（公民館、公園など）	7 週（ ）日くらい	7 週（ ）日くらい

**8. 未就学のお子さんの幼稚園や保育所などの不定期な利用や宿泊を伴う一時預かりなどの利用についておうかがいします。**

問20 私用、ご自身や配偶者の親の通院、不定期な仕事などを理由として、子どもを預かるサービスを「不定期に」利用しましたか。(幼稚園や保育所などの定期的な利用や子どもが病気のときの保育施設などの利用は除きます。) あてはまる番号すべてに○をつけ、未就学のお子さんの年齢の該当する欄に1年間のおおよその利用日数について( )内に具体的な数字をご記入ください。

利用したサービス	未就学で年齢が一番上のお子さん	未就学で年齢が二番目のお子さん	未就学で年齢が三番目のお子さん	未就学で年齢が四番目のお子さん
1. <u>一時預かり</u> (私用などの理由で、保育所などで一時的に子どもを保育するサービス)	年( )日	年( )日	年( )日	年( )日
2. <u>幼稚園の預かり保育</u> (幼稚園に通う子どもを対象にして、通常の就園時間を延長して預かるサービスを不定期に利用している場合)	年( )日	年( )日	年( )日	年( )日
3. <u>ファミリー・サポート・センター</u> (市役所の委託を受けたセンターに登録している近所の人から子どもをみてるサービス)	年( )日	年( )日	年( )日	年( )日
4. <u>子育て短期支援事業(トワイライトステイ)</u> (仕事などの理由により、児童養護施設などで休日や夜間に子どもを一時的に預かるもの)	年( )日	年( )日	年( )日	年( )日
5. <u>ベビーシッター</u>	年( )日	年( )日	年( )日	年( )日
6. その他 具体的に ( )	年( )日	年( )日	年( )日	年( )日
7. 利用していない				

問21 私用、ご自身や配偶者の親の通院、不定期な仕事などを理由として、1年間に何日くらい保育所などで実施されている「一時預かり」を利用したいと思いますか。

利用したいか、する必要がないかについて、あてはまる番号すべてに○をつけてください。利用したい場合、利用したい目的ごとに( )内に日数を記入し、合計についてもご記入ください。

なお、サービスの利用にあたっては、一定の利用料が発生します。

利用希望	利用目的	日数(年間)
1. 利用したい	ア. 買物、子どもたちやご自身の習い事、リフレッシュ	( )日
	イ. 冠婚葬祭、学校行事、子どもたちや親の通院など	( )日
	ウ. 不定期な仕事	( )日
	エ. その他( )	( )日
	合 計	( )日
2. 利用する必要はない		

問22 この1年間に、冠婚葬祭、家族の病気などの保護者の用事により、お子さんを「泊りがけで」家族以外にみてもらわないといけなかったことはありましたか。(預け先が見つからなかった場合も含みます。) あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. あった ⇒問22-1へ	2. なかった ⇒問23へ
----------------	---------------

問22-1 問22で「1. あった」を選択した方におうかがいします。あった場合、どのような対処をされましたか。あてはまる番号すべてに○をつけ、未就学のお子さんの年齢の該当する欄の（ ）内にそれぞれ年間当たりの泊数をご記入ください。

対処方法	未就学で年齢が一番上のお子さん	未就学で年齢が二番目のお子さん	未就学で年齢が三番目のお子さん	未就学で年齢が四番目のお子さん
1. ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった（同居している場合も含む）	年( )泊	年( )泊	年( )泊	年( )泊
2. 子育て短期支援事業（ショートステイ：児童養護施設などで一定期間子どもを預かるもの）を利用した	年( )泊	年( )泊	年( )泊	年( )泊
3. 2以外のサービス（認可外保育施設、ベビーシッターなど）を利用した	年( )泊	年( )泊	年( )泊	年( )泊
4. 仕方なく子どもを同行させた	年( )泊	年( )泊	年( )泊	年( )泊
5. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	年( )泊	年( )泊	年( )泊	年( )泊
6. その他 具体的に [ ]	年( )泊	年( )泊	年( )泊	年( )泊

## 9. 未就学のお子さんの地域の子育て支援サービスの利用状況についておうかがいします。

問23 地域子育て支援拠点事業（子育て支援センターなど）（用語説明P. 1※①参照）についておうかがいします。現在、地域子育て支援拠点事業（子育て支援センターなど）を利用していますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、おおよその利用回数について、（ ）内に具体的な数字をご記入ください。

- |   |
|---|
| 1. 地域子育て支援拠点事業（子育て支援センター・認定こども園の地域支援事業）<br>⇒1週間当たり（ ）回 または 1か月当たり（ ）回程度<br>2. その他の類似の事業（子育てサロンなど）（具体的に： ）<br>⇒1週間当たり（ ）回 または 1か月当たり（ ）回程度<br>3. 利用していない |
|---|

問24 地域子育て支援拠点事業（子育て支援センターなど）について、今は利用していないができれば利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。あてはまる番号に1つだけ○をつけ、希望がある方は（ ）内に具体的な数字をご記入ください。

なお、事業の内容によっては、一定の利用料が発生する場合があります。

- |  |
|--|
| 1. 利用していないが、今後利用したい<br>⇒1週間当たり（ ）回 または 1か月当たり（ ）回程度<br>2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい<br>⇒1週間当たり、さらに（ ）回 または 1か月当たり、さらに（ ）回程度<br>3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたりしたいとは思わない |
|--|

問24-1 問24で「1.」、「2.」を選択した、地域子育て支援拠点事業（子育て支援センターなど）を利用している方におうかがいします。「3.」を選択した方は問25へお進みください。

地域子育て支援拠点事業（子育て支援センターなど）を利用するにあたって、どのようなサービスを利用したいですか。利用したいサービスを3つまで○をつけてください。

なお、事業の内容によっては、一定の利用料が発生する場合があります。

1. 常設の子育て親子の交流の場・遊びの場の提供
2. 子育てに関する相談・援助
3. 地域の子育て関連情報の提供
4. 子育てに関する講習
5. 地域に出向いての交流の場の提供（出張ひろば）
6. 保育所や幼稚園の入所・利用に関する相談
7. さまざまな世代との交流の場の提供
8. 家庭への訪問支援
9. その他（具体的に

)

## 10. 市役所などへの要望についておうかがいします。

問25 市役所などに対して、あなたの子育て経験などから、どのような子育て支援サービスを充実してほしいですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 親子が安心して集まれる公園などの屋外の施設を整備する
2. 親子が安心して集まれる保育所や幼稚園の運動場の開放を増やす
3. 親子が安心して集まれるつどいの広場などの屋内の施設を整備する
4. 子連れでも安心して出かけられるよう、オムツ替えや授乳のためのスペースづくりや、歩道の段差解消などの「子育てのバリアフリー化」に取り組む
5. 子育てに困ったときの相談体制を充実する
6. 子育て支援に関する情報提供を充実する
7. 子育て中の親の仲間づくりや子育ての知識や技能の取得に役立つ親子教室の開催回数の増加と内容の充実を図る
8. 子育てサークル活動への支援を充実する
9. 保育所や放課後児童クラブ（あおぞら児童会）など子どもを預ける施設を増やす
10. 幼稚園における早朝、夕方の預かり保育の延長や夏休みなどの預かり保育などを充実する
11. 専業主婦など誰でも気軽に利用できるNPOなどによる子育て支援サービスに対する支援を行う
12. 小児救急など安心して子どもが医療機関を利用できる体制を整備する
13. 子どもの安全を確保する対策を充実する
14. 子育ての講座など子育てについて学べる機会をつくる
15. 育児休業給付、児童手当、扶養控除の拡充などの子育て世帯への経済的援助の拡充
16. 公営住宅の優先入居など住宅面での配慮や支援に取り組む
17. その他（具体的に

)

18. 特にない

## 11. 未就学のお子さんの生活習慣についておうかがいします。

問26 未就学のお子さんの生活習慣について、(1)～(4)のそれぞれあてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

(1) 朝ごはんを食べますか。

未就学で年齢が一番上のお子さん	1. 毎日食べる 3. 食べない日のほうが多い	2. 食べる日のほうが多い 4. ほとんど食べない
未就学で年齢が二番目のお子さん	1. 毎日食べる 3. 食べない日のほうが多い	2. 食べる日のほうが多い 4. ほとんど食べない
未就学で年齢が三番目のお子さん	1. 毎日食べる 3. 食べない日のほうが多い	2. 食べる日のほうが多い 4. ほとんど食べない
未就学で年齢が四番目のお子さん	1. 毎日食べる 3. 食べない日のほうが多い	2. 食べる日のほうが多い 4. ほとんど食べない

(2) 1日1回は家族と一緒に食事をしますか。

未就学で年齢が一番上のお子さん	1. する	2. しない
未就学で年齢が二番目のお子さん	1. する	2. しない
未就学で年齢が三番目のお子さん	1. する	2. しない
未就学で年齢が四番目のお子さん	1. する	2. しない

(3) 平日のテレビ・ビデオ（ゲームも含む）の1日当たり平均視聴時間は何時間ですか。

未就学で年齢が一番上のお子さん	1. 30分以内 4. 2時間以内	2. 1時間以内 5. 2時間以上	3. 1時間30分以内
未就学で年齢が二番目のお子さん	1. 30分以内 4. 2時間以内	2. 1時間以内 5. 2時間以上	3. 1時間30分以内
未就学で年齢が三番目のお子さん	1. 30分以内 4. 2時間以内	2. 1時間以内 5. 2時間以上	3. 1時間30分以内
未就学で年齢が四番目のお子さん	1. 30分以内 4. 2時間以内	2. 1時間以内 5. 2時間以上	3. 1時間30分以内

(4) 就寝時刻は何時ですか。

未就学で年齢が一番上のお子さん	1. 20時半より前 4. 21時半～22時	2. 20時半～21時 5. 22時～23時	3. 21時～21時半 6. 23時以降
未就学で年齢が二番目のお子さん	1. 20時半より前 4. 21時半～22時	2. 20時半～21時 5. 22時～23時	3. 21時～21時半 6. 23時以降
未就学で年齢が三番目のお子さん	1. 20時半より前 4. 21時半～22時	2. 20時半～21時 5. 22時～23時	3. 21時～21時半 6. 23時以降
未就学で年齢が四番目のお子さん	1. 20時半より前 4. 21時半～22時	2. 20時半～21時 5. 22時～23時	3. 21時～21時半 6. 23時以降

## 12. 子育てを支援する生活環境の整備や子どもの安全の確保についておうかがいします。

問27 未就学のお子さんと外出されるときに、困ること、困ったことはありますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 自動車の通行が多いにもかかわらず歩道や信号がない道路が多いので心配
2. 歩道の段差などがベビーカーや自転車での通行の妨げになっている
3. 交通機関や建物がベビーカーでの移動に配慮されていない
4. トイレがおむつ替えや親子での利用に配慮されていない
5. 授乳する場所や必要な設備がない
6. 小さな子どもとの食事に配慮された場所（店）が少ない
7. 買い物や用事などの合間の気分転換に子どもを遊ばせる場所がない
8. 緑や広い歩道が少ないなど街並みにゆとりとuringおいがない
9. 周囲の人が子ども連れを迷惑そうに見る
10. 荷物や子どもに手をとられて困っているときに手を貸してくれる人が少ない
11. その他（具体的に )
12. 特にない

問28 お住まいの地域における子どもの遊び場に関して満足していますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- |              |            |
|--------------|------------|
| 1. 満足している    | 2. 満足していない |
| 3. どちらとも思わない | 4. わからない   |

問29 お住まいの地域の子どもの遊び場について日ごろ感じることは何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 近くに遊び場がない
2. 雨の日に遊べる場所がない
3. 思い切り遊ぶために十分な広さがない
4. 遊具などの種類が充実していない
5. 不衛生である
6. いつも閑散としていて寂しい感じがする
7. 遊具などの設備が古くて危険である
8. 緑や水辺など子どもが自然にふれあう場が少ない
9. 遊び場やその周辺の環境が悪くて安心して遊べない
10. 公園など遊び場のトイレがおむつ替えや親子での利用に配慮されていない
11. 遊び場周辺の道路が危険である
12. 遊び場に行っても子どもと同じ歳くらいの遊び仲間がない
13. その他（具体的に )
14. 特に感じることはない

### 13. 子育てに対する意識についておうかがいします。

問30 近所（お住まいの近く）で日常的にちょっとした子どもの話や世間話をする人はいますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- |       |        |
|-------|--------|
| 1. いる | 2. いない |
|-------|--------|

問31 ご自身にとって子育てを楽しんでいることが多いと思いますか。それともつらいと感じることが多いと思いますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- |                              |           |
|------------------------------|-----------|
| 1. 楽しいと感じることの方が多い            | ⇒問31-1へ   |
| 2. 楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい | } ⇒問31-2へ |
| 3. つらいと感じることの方が多い            |           |
| 4. わからない                     | } ⇒問32へ   |
| 5. その他（具体的に                  |           |

問31-1 問31で「1.」を選択した、子育てを楽しんでいる方におうかがいします。子育てをする中で、どのような支援・対策が有効と感じていますか。あてはまる番号に3つまで○をつけてください。

- |                                   |
|-----------------------------------|
| 1. 地域における子育て支援の充実（一時預かり、育児相談など）   |
| 2. 保育サービスの充実                      |
| 3. 子育て支援のネットワークづくり                |
| 4. 地域における子どもの活動拠点の充実（子育て支援センターなど） |
| 5. 訪問型の支援サービスの充実                  |
| 6. 健やかな妊娠・出産に対する支援                |
| 7. 子どもの教育環境                       |
| 8. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実           |
| 9. 仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備          |
| 10. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減             |
| 11. 子どもに対する専門的な支援（発達相談など）         |
| 12. その他（具体的に                      |

⇒問32へ

問31-2 問31で「2.」「3.」を選択した方におうかがいします。あなたにとって子育てのつらさを解消するために必要な支援・対策は何ですか。あてはまる番号に3つまで○をつけてください。

- |                                   |
|-----------------------------------|
| 1. 地域における子育て支援の充実（一時預かり、育児相談など）   |
| 2. 保育サービスの充実                      |
| 3. 子育て支援のネットワークづくり                |
| 4. 地域における子どもの活動拠点の充実（子育て支援センターなど） |
| 5. 訪問型の支援サービスの充実                  |
| 6. 健やかな妊娠・出産に対する支援                |
| 7. 子どもの教育環境                       |
| 8. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実           |
| 9. 仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備          |
| 10. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減             |
| 11. 子どもに対する専門的な支援（発達相談など）         |
| 12. その他（具体的に                      |

⇒問32へ

問32 すべての方におうかがいします。子育てに関して、日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。それぞれあてはまる番号すべてに○をつけてください。

(1) 子どもに関すること

1. 病気や発育発達に関すること
2. 食事や栄養に関すること
3. 子どもとの接し方に自信が持てないこと
4. 子どもと過ごす時間が十分取れないこと
5. 子どもの教育に関すること
6. 子どもの友だちづきあいに関すること
7. 子どもの登所・登園拒否や不登校など
8. その他（具体的に
9. 特にな

)

(2) ご自身に関すること

1. 子育てに関して配偶者の協力が少ないこと
2. 配偶者と子育てに関して意見が合わないこと
3. 子育てが大変なことを、ご自身や配偶者の親、親せき、近隣の人、職場など周りの人が理解してくれないこと
4. ご自身の子育てについて、ご自身や配偶者の親、親せき、近隣の人、職場など周りの見目が気になること
5. 子育てに関して話し相手や相談相手がいないこと
6. 仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと
7. 配偶者以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
8. 子育てのストレスなどから子どもにきつくあたってしまうこと
9. 子育てによる身体の疲れが大きいこと
10. 子育てにかかる出費がかさむこと
11. 住居がせまいこと
12. その他（具体的に
13. 特にな

)

問33 ご自身の子育てが、地域の人に支えられていると感じますか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 感じる

2. 感じない

問33-1 感じる場合は、特に誰から支えられていると感じますか。感じない場合は、特に誰から支えてほしいと感じますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 近所の人
2. 同じ子どもを持つ保護者
3. 民生委員・児童委員、自治会、子ども会などの地域団体の人
4. 地域活動を行っているNPOなどの人
5. 幼稚園、保育所、認定こども園、地域子育て支援拠点（子育て支援センター）などの職員
6. 市福祉事務所や大阪府子ども家庭センターなどの相談員、ケースワーカー
7. その他（具体的に

)

■最後に、高石市の教育・保育環境の充実など子育て支援についてのご意見・ご提案や日頃子育てなどについて感じておられることなどがありましたら、お書きください。


**調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。  
切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。**

## 地域子ども・子育て支援事業

事業名	事業概要	市実施
①利用者支援事業	教育・保育施設や地域の子育て支援の事業等の利用について情報集約と提供を行うとともに、子どもや保護者からの利用の相談に応じ、必要な情報提供・助言をし、関係機関との連絡調整等を行う	○
②地域子育て支援拠点事業	子どもや保護者が相互の交流を行う場所を開設し、子育てについての相談、情報の提供・助言、講習等を行う	○
③妊婦健診	必要に応じて区市町村が妊産婦に対して健康診査を行う	○
④乳幼児全戸訪問事業	生後4か月までの乳児のいるすべての家庭を訪問し、育児に関する不安や悩みの傾聴・相談、子育て支援に関する情報提供や養育環境等の把握、支援が必要な家庭に対する関係機関との調整等を行う	○
⑤養育支援訪問事業 その他、要支援児童、要保護児童等の支援に資する事業	養育支援が特に必要な家庭を訪問して、保護者の育児、家事等の養育能力を向上させるための支援（相談支援、育児・家事援助等）を行うほか、要保護児童対策地域協議会の機能強化を図る	○
⑥子育て短期支援事業	「短期入所生活援助(ショートステイ)事業」保護者が、疾病・疲労など身体・精神・環境上の理由により養育困難となった場合等に保護を適切にできる施設で養育・保護を行う(原則7日以内) 「夜間養護等(トワイライトステイ)事業」保護者が、仕事その他の理由により平日夜間や休日に不在となった場合等に保護を適切にできる施設で児童を預かる	○
⑦ファミリー・サポート・センター事業	子どもの預り等の援助を受けることを希望する者(依頼会員)と援助を行うことを希望する者(提供会員)との相互援助活動に関する連絡・調整を行う	○
⑧一時預かり	家庭において保育を受けることが一時的に困難となった乳幼児について、主として昼間に保育所その他の場所で一時的に預かる	○
⑨延長保育事業	保育所において11時間の開所時間を超えて保育を行う	○
⑩病児・病後児保育事業	子どもの急病の場合、病院・保育所等に付設された専用スペースで、看護師等が一時的に保育する、又は保育中に体調不良となった子どもを保育所の医務室等において看護師等が緊急的な対応を行う	△
⑪放課後児童クラブ	共働き家庭など留守家庭の小学生に対して、児童館や学校の余裕教室等で、放課後に適切な遊び、生活の場を提供し、健全育成を図る	○

## 大阪府の対応方針（平成26年度スケジュールのイメージ）

年月	大阪府との協議事項	市町村の対応	事業者の対応
H26. 3	・「量の見込み」の報告		
H26. 4			
H26. 5		・利用定員の見込み(27年度からの5年間の見込み)を照会	
H26. 6		・供給体制の確保方策の検討 ・支給認定基準、運営基準等条例制定	・利用定員の見込み(27年度からの5年間の見込み)を回答
H26. 7	・「供給体制の確保方策」の協議 ・(場合によって)広域調整依頼	・「供給体制の確保方策」についての市町村間での広域調整	
H26. 8		・地方版子ども子育て会議の開催 (供給体制の確保方策)	・確認申請書を市町村に提出(1～3号)
H26. 9	・利用定員の確認についての協議 ・「供給体制の確保方策」の報告	・事業者への確認通知(1～3号)	
H26. 10		・支給認定申請・保育利用希望申込みの受付開始(2号、3号)	・園児募集の開始(1号)
H26. 11		・認定証の交付(1～3号) ・市町村内での保育利用希望の調整	・入園の内定(1号) ・支給認定申請を市町村に送付(1号)
H26. 12	・市町村事業計画(素案)を提出 ・(場合によって)広域調整依頼	・市町村間での保育利用希望の広域調整(2号、3号)	・認定証を利用者に交付(1号)
H27. 1		・保育利用希望の最終調整、事業者への提示(2号、3号)	
H27. 2		・地方版子ども子育て会議の開催 (利用定員の確認) ・利用者への保育利用の決定通知 (2号、3号)	・利用者との利用契約の締結 (認定こども園、幼稚園)
H27. 3	・市町村事業計画(最終)を提出		